



【別冊】

## 生物多様性に関する活動事例集

生物多様性に関するアンケート  
—自然の恵みと事業活動との関係調査—  
＜2018年度調査結果＞

2019年2月

一般社団法人 日本経済団体連合会  
経団連自然保護協議会  
生物多様性民間参画パートナーシップ



# 目次

---

あ		ページ
	ANAホールディングス	1
	アサヒグループホールディングス	1~2
	アステラス製薬	2
	アズビル	3
	アルプス電気	3
	愛知製鋼	4
	旭化成	4~5
	アレフ	5~6
	安藤・間	6
	アクトリー	6
	アドバンテスト	7
い		
	イーグル工業	7
	イオン	8~9
	いであ	10
	伊藤忠テクノソリューションズ	11
	伊藤忠商事	12
	イトーキ	12
	出光興産	13
う		
	ウシオ電機	13
え		
	AGC	13~14
	SMBC日興証券	14~15
	エイピーピー・ジャパン	15
	NTTデータ	16
	NTTドコモ	17
お		
	オリックス	17~18
	オリンパス	18~19
	王子ホールディングス	19
	沖縄電力	20
	大垣共立銀行	20
	奥村組	20~21
	大林組	21

か	ページ
カゴメ	22
花王	22～23
カネカ	24
関西電力	25
鹿島建設	26～27
学研ホールディングス	27
き	
キヤノンマーケティングジャパン	27
キヤノン	28～29
キリンホールディングス	29～30
協和発酵キリン	30～31
九州電力	31～32
け	
KDDI	33～34
建設技術研究所	34
京王電鉄	34～35
こ	
コマツ	35
鴻池運輸	35～36
神戸製鋼所	36
さ	
サッポロホールディングス	36
サントリーホールディングス	37～38
三東工業社	38
三機工業	38
三洋化成工業	38
し	
シンジェンタジャパン	39
塩野義製薬	40
滋賀銀行	40
島津製作所	40
J-オイルミルズ	41
ジェイテクト	41～42
資生堂	42～43
四国電力	43
昭和シェル石油	43～44
昭和電線ホールディングス	44

	ページ
し	
新日鐵住金	44～45
新菱冷熱工業	45
清水建設	46～47
静岡ガス	47
静岡銀行	47～48
J.フロントリテイリング	48
JFEホールディングス	48～49
JNC	49
JXTGエネルギー	49～50
す	
スズキ	51～52
SUBARU	52
住友ゴム工業	53
住友ベークライト	53～54
住友化学	54～55
住友金属鉱山	55
住友重機械工業	56
住友商事	56～57
住友電気工業	57
住友林業	57～58
鈴江コーポレーション	58～59
せ	
セコム	59
セブン&アイホールディングス	60～61
石油資源開発	61
積水化学工業	61～62
そ	
双日	62
総合警備保障	62～63
損害保険ジャパン日本興亜	63
た	
高島屋	64
竹中工務店	65
高砂熱学工業	65
太平電業	65
大成建設	66
田辺三菱製薬	67

た	ページ
ダイハツ工業	67~68
大同特殊鋼	68
大和証券グループ本社	68
大和ハウス工業	69
第一三共	69~70
ち	
中央開発	70
中国電力	71
つ	
樺本チエイン	71
て	
テルモ	72
ディスコ	72
デンソー	72
電業社機械製作所	72
と	
東芝	73
トヨタ紡織	74~75
トヨタ車体	75
トヨタ自動車	75~76
戸田建設	76
東ソー	77
東レ	77~78
東海理化	78~79
東急不動産ホールディングス	79
東京ガス	80
東京海上日動火災保険	81
東京地下鉄	81~82
東京電力ホールディングス	82
東北電力	82~83
東洋インキSCホールディングス	83
豊田合成	83
豊田自動織機	83
な	
中日本高速道路	84
に	
ニッキ	85
ニコン	85~86

に	ページ
日清製粉グループ本社	86
日本触媒	87
西松建設	88～89
日新電機	89
日本ケミコン	89～90
日本ユニシス	90
日本化薬	90
日本軽金属ホールディングス	91
日本航空	91
日本航空電子工業	91～92
日本精工	92
日本製紙	92
日本製粉	93
日本通運	93
日本電気	94
日本電信電話	95
日本発条	95
日本板硝子	95
日本郵船	95～96
の	
野村ホールディングス	97
野村総合研究所	97～98
は	
パイオニア	98～99
パナソニック	99～100
パナソニック ホームズ	100～101
長谷工コーポレーション	101
伯東	101
博報堂DYホールディングス	101～102
ひ	
ビューローベリタスジャパン	102
日立製作所	102
日立ハイテクノロジーズ	102～103
日立国際電気	103
東日本旅客鉄道	103
日立キャピタル	104
日立建機	104～105

ふ	ページ
ブラザー工業	105～106
フジクラ	106
フジタ	107
富士通ゼネラル	107
古河機械金属	107～108
古河電気工業	108
富士フイルム	108～109
富士通	110
富士電機	111
ほ	
北陸銀行	111
ホテルオークラ	111
北洋銀行	111
北越コーポレーション	111
北海道電力	112
北陸電力	112
本田技研工業	112
ま	
マルハニチロ	113
丸井グループ	114～115
丸紅	115～116
松浪硝子工業	116
前田建設工業	117～118
み	
ミサワホーム	118
みずほフィナンシャルグループ	119
三菱ケミカルホールディングス	120
三越伊勢丹ホールディングス	121～122
三菱UFJ銀行	122
三井化学	123
三井住友トラスト・ホールディングス	124～125
三井住友フィナンシャルグループ	125
三井住友海上火災保険	126～127
三井住友建設	127
三井製糖	127
三井不動産	127～128
三井物産	129～130
三菱UFJリサーチ&コンサルティング	130～131



	ページ
み	
三菱ガス化学	131
三菱ケミカル	132~133
三菱重工	133
三菱商事	134
三菱地所	134
三菱電機	135
め	
明電舎	135~136
も	
森ビル	136~137
森永製菓	137
森永乳業	137~138
や	
ヤクルト本社	138
ゆ	
ユニ・チャーム	138
よ	
横河電機	139
ら	
ライオン	139~140
り	
リコーリース	140
リゾートトラスト	141~142
リコー	142
菱電商事	143
る	
ルネサスエレクトロニクス	143
れ	
レンゴー	144
ろ	
ローソン	144~145

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
ANA ホールディングス	「ANAこころの森」 宮城県南三陸町、社員ボランティアによる森づくり活動実施、年2回(7月、10月)、ボーイング日本支社とのコラボ活動(7月)を継続実施。	<a href="http://www.ana.co.jp/group/csr">http://www.ana.co.jp/group/csr</a>	13 15	20
ANA ホールディングス	「オイスカ海岸林再生プロジェクト」 東日本大震災の津波被害を受けた名取市の海岸林、社員ボランティアの派遣に加えANAマイレージクラブ「環境サポートマイル」寄付にて継続支援を実施。	<a href="http://www.ana.co.jp/group/csr">http://www.ana.co.jp/group/csr</a>	13 15 17	20
ANA ホールディングス	「チーム美らサンゴ」 結成15年、チーム企業19社による植え付けイベント開催。 (年4回、5、6、10、11月)、 参加ボランティア258人、伸べ参加者3,207人、延べ植え付け本数8,906本。 今年度から新たにサンゴの産卵を観察するナイトダイビングイベント(年1回、6月)を開催	<a href="http://www.ana.co.jp/group/csr">http://www.ana.co.jp/group/csr</a>	13 14 17	20
ANA ホールディングス	沖縄県やんばる国立公園緊急対策外来種(ツルヒヨドリ)の防除作業 やんばる国立公園の世界遺産登録支援として昨年度から計画、今年第1回開催、社員家族ボランティア(7月、40名)参加。	<a href="http://www.ana.co.jp/group/csr">http://www.ana.co.jp/group/csr</a>	13 15 17	20
アサヒグループ ホールディングス	アサヒグループの「生物多様性宣言」に示された3つの基本方針と9つの行動指針を具体的に実施するために、社有林「アサヒの森」の森林生態系に関するモニタリング調査を平成14年・21年そして22年～24年にわたり実施しました。 この数次の調査結果を基に、適切な森林管理が生物多様性の保全の上でも重要な役割を担っていることを示し、情報発信に役立ててまいります。	<a href="http://www.asahibeer.co.jp/asahi_forest/summaly/profile/bioreport.html">http://www.asahibeer.co.jp/asahi_forest/summaly/profile/bioreport.html</a>	4 12	1

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号				愛知 目標
アサヒグループ ホールディングス	アサヒグループでは、持続可能な水資源を守ることをCSR重点テーマのひとつに掲げ、「水源地の森保全活動」を積極的に行っています。 毎回、各工場やグループ会社の従業員、その家族などが活動に参加し、地域のNPOや森林組合、行政などと協働して植林や下草刈り、枝打ち、間伐などを実施しています。 現在、グループ全体で13カ所の森で森林保全活動を行っています。2004年に開始以来、2015年末までに全国で140回行い、約6600人が参加しました。	<a href="http://www.asahigroup-holdings.com/csr/environment/preservation.html">http://www.asahigroup-holdings.com/csr/environment/preservation.html</a>	15				5
アサヒグループ ホールディングス	当社は「酵母細胞壁」を活用した農業資材の開発に着手した。 試作した農業資材で稲・馬鈴薯・小麦・大豆・りんご等を国内外で試験をし、収穫量が従来の2倍以上に達することが分かった。 今後、この農業資材を国内、東南アジアをはじめ世界規模での展開を目指し、農作物の生産性向上による持続可能な食料生産を実現するとともに、化学農薬の使用削減に結びつけ、生物多様性を確保した環境保全型農業に貢献していきたいと考えている。	<a href="http://www.asahigroup-holdings.com/news/2016/0418.html">http://www.asahigroup-holdings.com/news/2016/0418.html</a>	2	12			7
アステラス製薬	2017年度は、6回目の開催となる筑波山の植樹を行いました。 アステラスの社員、及びその家族ボランティアなど、延べ100名以上が参加し、筑波山に約600苗の植樹を行いました。 今回植樹した約600苗の中には、社員がつくば研究センターの敷地で採取したどんぐりから育てた約140苗も含まれています。	アステラス製薬HP CSRサイト <a href="https://www.astellas.com/jp/ja/responsibility/environment">https://www.astellas.com/jp/ja/responsibility/environment</a>	13	15	17		14

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
アズビル	アズビル京都株式会社での取組み  アズビル京都は、山々に囲まれた地域に立地しています。 まわりの自然とどのように共生していくか、認定NPO法人アースウォッチ・ジャパン、京都大学とともに、斜面の木々の調査や整備に取り組んでいます。	<a href="http://www.azbil.com/jp/csr/basic/environment/biodiversity.html">http://www.azbil.com/jp/csr/basic/environment/biodiversity.html</a>	4 15 17	5
アズビル	神奈川県藤沢市での緑地保全活動  NPO法人藤沢グリーンスタッフの会の指導を受けながら、市の所有地で、間伐や切った木を利用した歩道の整備などを実施しています。	<a href="http://www.azbil.com/jp/csr/basic/environment/biodiversity.html">http://www.azbil.com/jp/csr/basic/environment/biodiversity.html</a>	15 17	5
アズビル	福島県南会津町での「ひめさゆり」保全活動  ※2016年2月、この活動が、公益財団法人日本自然保護協会から「日本自然保護大賞 入選」として表彰されました。	<a href="http://www.azbil.com/jp/csr/basic/environment/biodiversity.html">http://www.azbil.com/jp/csr/basic/environment/biodiversity.html</a>  <a href="http://award.nacsj.or.jp/result_2015.php">http://award.nacsj.or.jp/result_2015.php</a>	15 17	12
アルプス電気	カタクリ保全活動	<a href="https://www.alps.com/j/csr/environment/envi_div.html">https://www.alps.com/j/csr/environment/envi_div.html</a>	15	12
アルプス電気	コアジサシ営巣地整備ボランティア参加	<a href="https://www.alps.com/j/news_release/2018/0329_01.html">https://www.alps.com/j/news_release/2018/0329_01.html</a>	15	12
アルプス電気	事業所生物調査	<a href="https://www.alps.com/j/csr/environment/envi_div.html">https://www.alps.com/j/csr/environment/envi_div.html</a>	15	19

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標		
愛知製鋼	<p>「クリーン・グリーン」作戦 幅広い層のメンバーが自然共生について学び・体験できる場を創出するため、昨年まで各職場持ち回りで実施してきた、近隣道路のクリーン作戦の活動に、「カブトムシのすむ森」の整備を追加して実施。</p>		15							1
愛知製鋼	<p>「カブトムシのすむ森づくり」活動 当社が所有する約2万㎡の緑地を将来「カブトムシ」がすむ森にすることを目標に2012年度から社員・家族・地域の方々と共にどんぐり拾いからの苗木作りや植樹活動を実施。 今後は、創立80周年に向け園路等の全体整備を実施予定。</p>		15							5
愛知製鋼	<p>「知多半島生態系ネットワーク活動への参画拡大」 これまで取り組んできた知多半島北部での活動をベース活動として実施し、さらに「つなぐ活動」として、南部での活動「美浜町竹林整備」に参画。 整備した竹を自社緑地等でも活用し、北部南部の連携した活動とする。</p>		15							5
旭化成	<p>「あさひ・いのちの森」育むプロジェクト (旭化成ホームズ・旭化成富士支社) 「あさひ・いのちの森」は、富士市田子の浦の自然や里地・里山を再生し、地域の生き物たちとその生態系の保全を目指すエコトープとして、2007年に旭化成富士支社の敷地内に造成しました。 「あさひ・いのちの森」自体を育てる事はもとより、「あさひ・いのちの森」で地域の「いきもの」を育てる、「あさひ・いのちの森」を活用した環境教育、情緒教育で「人」を育てる、「あさひ・いのちの森」から得られた「知見」を事業の中で育てる取り組みを推進します。</p>		4	9	11	14	15	17		5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
旭化成	<p>「まちもり」アクション(旭化成グループ)階層構造を持つ植栽を配置した「まちもりポット」を、旭化成グループの全国の事業所緑地に導入し、これまで生物多様性保全の要素が盛り込まれていなかった緑地を、生物多様性保全の視点で価値の向上を図るとともに、継続的に観察や情報発信する取り組みを通して、旭化成グループ従業員の生物多様性保全に対する理解と認識を高めていきます。</p>		4	15						5
旭化成	<p>森と水をつなぐ東近江の暮らし再発見プロジェクト(旭化成住工) 滋賀工場が立地する東近江市湯屋地区には、かつて溜池や水田、雑木林などの里山環境が広がる豊かな水辺生態系があり、文献などによれば、水利や防災など溜池を中心とした暮らし・文化があったと考えられます。 この溜池の一部を復元することで地域に生息するいきものを保全し、観察会などで地域住民にその大切さを伝えます。 また、工場イベントを通じて、地域資源としての森林や農作物などを守るためのつながりの場を提供します。</p>		4	8	9	11	14	15	17	7
アレフ	<p>外来種セイヨウオオマルハナバチ不使用のミニトマト調達と野外における駆除活動・市民への普及啓発 国の指定外来種となる前よりミニトマトの契約生産者には課題や情報共有を行い、直営店舗用の仕入れでは、可能な限り同種不使用生産者より仕入れるよう配慮している。 また、女王バチが営巣のため屋外に飛来する春先、特に定着や影響を問題視される本社のある北海道において、一般市民、北海道などと駆除活動を続けている。</p>	<p><a href="https://www.aleph-inc.co.jp/news/1941/">https://www.aleph-inc.co.jp/news/1941/</a> <a href="https://www.bikkuri-donkey.com/approach/vegetables.html">https://www.bikkuri-donkey.com/approach/vegetables.html</a></p>	12	15	17					1

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標	
アレフ	<p>生物多様性に配慮したお米の調達の取組み</p> <p>2006年より農薬を除草剤1回以下に抑えたお米を全店で提供しているが、今後も安全性や持続可能性の基準について生産者と協議し生産性と両立しながら維持していく。</p> <p>さらに、2018年度はお米の産地の生きもの調査実施率を100%にし、水田内・水路等での生物多様性配慮項目1,420ヶ所以上にする。</p>	<p><a href="https://www.aleph-inc.co.jp/company/environment/">https://www.aleph-inc.co.jp/company/environment/</a></p> <p><a href="https://www.bikkuri-donkey.com/approach/rice.html">https://www.bikkuri-donkey.com/approach/rice.html</a></p>	6	12	15	17					7
アレフ	<p>資材の取組み (FSCミックス紙ナフキン、カーボンニュートラル原料を意図した作業用ゴム手袋、木製ディッシュ皿の素材選定およびリユース)</p>	<p><a href="https://www.bikkuri-donkey.com/approach/environment.html">https://www.bikkuri-donkey.com/approach/environment.html</a></p>	12	15	17						7
アレフ	<p>持続可能な仕入れ調達を維持するコーヒー</p> <p>高地での生産により病害虫の発生リスクが少なく農薬使用がない産地と直接契約し、フェアトレードにかなった取引により、生産地の持続的な生活向上を目指している</p>	<p><a href="https://www.bikkuri-donkey.com/approach/coffee.html">https://www.bikkuri-donkey.com/approach/coffee.html</a></p>	8	10	12	15	17				7
安藤・間	<p>建物緑化の設計支援ツール「いきものプラス®」において緑の量(緑化面積)や緑の質(在来種植栽など)を評価するアルゴリズムを刷新しました。</p> <p>これにより緑化面積の狭い場合にもCASBEE評価点の向上につながる緑化計画が可能となりました。</p> <p>また法面緑化や建物緑化の計画に活用できる生物多様性に配慮した植物を地図上から容易に検索できる「潜在自然植生MAP」の対象範囲をこれまでの都市部から山間地まで全国に拡大しました。</p>	<p><a href="http://www.ad-hzm.co.jp/csr/pdf/2018/14_p32-p33.pdf">http://www.ad-hzm.co.jp/csr/pdf/2018/14_p32-p33.pdf</a></p>	11	13	15						19
アクトリー	<p>キヌアの遺伝子を解析して、地球環境の変化に対応する。</p>		2	13							13

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
アドバンテスト	ビオトープでの自然観察会の開催 アドバンテストは、地域社会とのコミュニケーションの場として事業所近隣地域の小学校を対象とした自然観察会を2005年より実施しています。 自然観察会では、ビオトープ内にどのような動植物がいるのかを実際に探しながら学習します。	<a href="https://www.advantest.com/ja/csr-2018/biodiversity">https://www.advantest.com/ja/csr-2018/biodiversity</a>	4	17						1
アドバンテスト	「草津やすらぎの森」の森林保全活動 アドバンテストは、2007年から群馬県の「草津やすらぎの森」国有林で森林保全活動を毎年実施しています。 この活動を通じて、社員に環境活動への意識づけの場を提供するとともに、森林荒廃の防止、水資源の保全、森林によるCO2吸収も図っています。	<a href="https://www.advantest.com/ja/csr-2018/biodiversity">https://www.advantest.com/ja/csr-2018/biodiversity</a>	4	13	15	17				5
アドバンテスト	アドバンテスト研究所のアカマツ保護活動 アドバンテスト研究所(仙台市)の敷地内には、樹齢約100年、樹高約30メートルのアカマツ約80本が自生しています。 このアカマツ林は、2007年から仙台市の保護樹林の指定を受けています。 豊かな自然環境を残すため、アカマツとそこに生息する生き物の保全に努めています。	<a href="https://www.advantest.com/ja/csr-2018/biodiversity">https://www.advantest.com/ja/csr-2018/biodiversity</a>	4	13	15	17				5
イーグル工業	環境配慮型製品の開発	CSR報告書	9							4
イーグル工業	省エネ、省資源活動	CSR報告書	7	12						4
イーグル工業	植栽管理	CSR報告書	15							9
イーグル工業	水資源保護の活動	CSR報告書	6	14						14



企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号						愛知 目標
イオン	<p>持続可能な調達方針・2020年目標: 自然資源の持続可能性と事業活動の継続的発展との両立を目指すために、2014年度に「イオン持続可能な調達原則」を策定。</p> <p>2017年には、農産物、畜産物、水産物、紙・パルプ・木材、パーム油について「イオン持続可能な調達方針」、および「持続可能な調達2020年目標」を発表。</p> <p>グローバル基準に基づいて生産された商品の調達を推進することにより、真に「安全・安心」な商品をお客さまにご提供し続けるとともに持続可能な社会の実現に貢献。</p>	<a href="https://www.aeon.info/sustainability/procurement/">https://www.aeon.info/sustainability/procurement/</a>	12	14	15	17		4	
イオン	<p>植樹活動: 新しい店舗がオープンする際に実施する「イオン ふるさとの森づくり」では鳥がさえずり、樹木が香る、緑に包まれたショッピングセンターをめざす。</p> <p>植物生態学の世界的権威である宮脇昭横浜国立大学名誉教授のご指導のもと、地元で自生する数十種類をとりまぜ成長を競い合わせるなど、こだわりをもって植樹を行っている。</p> <p>(公財)イオン環境財団は国内外の森を再生する植樹活動を行っている。</p> <p>2018年2月末現在の植樹累計本数は11か国で11,666,762本。</p>	<a href="https://www.aeon.info/sustainability/environment/shokuju/">https://www.aeon.info/sustainability/environment/shokuju/</a>	11	13	15	17		5	

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
イオン	<p>森林資源調達方針: 森林資源の保全と活用の両立をめざす。</p> <p>①商品のFSC化、2008年からノートなど販売。</p> <p>2011年度から値札やタグといった使用頻度の高い副資材に使用。2017年度、ステーションナリーやH&amp;BCカテゴリーの約90品目でFSC認証製品を販売。今後もFSC化促進。</p> <p>②店舗建材でのFSC認証材活用、ミニストップでは100%国産の認証木材店舗を出店。</p> <p>コストの安定に加えて、鉄骨を使った従来工法と比べてCO2を30%以上削減可能。2018年2月末現在のべ251店舗。認証材を使用したリユース店舗も開店。今後も積極的に展開。</p>	<a href="https://www.aeon.info/sustainability/environment/jyunkan/">https://www.aeon.info/sustainability/environment/jyunkan/</a>	12	15	17		5	
イオン	<p>水産物持続可能な調達方針: 絶滅が危惧される水産物から、持続可能な裏付けのある水産物にシフトする施策を実行。</p> <p>①持続可能な商品の販売: MSC認証(20魚種35品目)、ASC認証(8魚種16品目)等の積極的な販売、完全養殖の取り扱い強化。</p> <p>②違法な取引の排除: ワシントン条約などの国際条約を遵守。</p> <p>③トレーサビリティの確立: インドネシアでの資源管理強化の働きかけ(シラスの漁獲について、場所・期間を限定する)</p> <p>④定期的なリスク評価: 持続可能な調達の推進組織の発足、法令、資源状況、環境への影響と影響規模の評価を行い、優先順位を特定。</p>	<a href="https://www.aeon.info/sustainability/purchase/">https://www.aeon.info/sustainability/purchase/</a>	12	14	17		6	

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
いであ	当社は生物・生態系に関わる調査・解析、対策案の立案等を支援するコンサルティングサービスを提供しており、生物・生態系に関する深い知識を持つ職員が多く所属しています。 そこで、これらの職員をNPO法人等の主催イベントに講師として派遣し、生物多様性に関する普及啓発に貢献しています。	環境教育活動 <a href="http://ideacon.jp/csr/social/education.html">http://ideacon.jp/csr/social/education.html</a>	4	17						1
いであ	生物多様性についての専門のコンサルティングサービスを提供する部署を設置し、企業による生物多様性の保全と持続可能な利用について、基本的な考え方や取組の事例について調査・研究を行い、要請があった場合には研修会等での発表、企業への支援業務を行っています。	生態系サービスを支える社会づくりー生物多様性の主流化ー <a href="http://ideacon.jp/technology/inet/vol44/vol44_tops.pdf">http://ideacon.jp/technology/inet/vol44/vol44_tops.pdf</a>	4	3	7	11	12	14	15	4
いであ	自然環境に関わる技術コンサルタントとして、生物多様性上重要な土地を特定し、効率的に保全することを目的とした、生物・生態系に関する統計モデルの技術開発等を行っています。	GIS環境解析によるクマタカ営巣可能性評価システム <a href="http://ideacon.jp/technology/leaflet/e1-08_hawkeagle.html">http://ideacon.jp/technology/leaflet/e1-08_hawkeagle.html</a>	3	4	7	11	12	14	15	11
いであ	自然環境に関わる技術コンサルタントとして、生物多様性を効果的に保全・再生し、生態系サービスを活用するための技術開発を行っています。	サンゴ礁の再生と創造ー連結式着床具によるサンゴ種苗移植ー <a href="http://ideacon.jp/technology/leaflet/e3-12_coral.html">http://ideacon.jp/technology/leaflet/e3-12_coral.html</a>	3	4	7	11	12	14	15	15

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
伊藤忠テクノソリューションズ	【再生可能エネルギー普及促進のためのコンサルティングを実現】 天候に左右される再生可能エネルギーの発電量予測情報や、発電所を効率的に運用するために必要な機器の故障予知情報などを提供するクラウドサービス「E-PLSM(エプリズム)」を通じて再生可能エネルギーの普及促進を図っている。	http://www.engineering-eye.com/E-PLSM/  http://www.ctc-g.co.jp/about/csr/business.html	7 9 13	10
伊藤忠テクノソリューションズ	【材料解析】 30年以上前から材料解析に携わっており、様々な解析・シミュレーションを組み合わせ、人や動物に害がない品質の高い鉛フリーのはんだや鋼、メッキなどの合金や炭素繊維系の複合材を含めた新材料の開発に貢献している。	www.ctc-g.co.jp/about/pr/magazine/article/2017/0830a_01.html	9	10
伊藤忠テクノソリューションズ	【宮城県岩沼市「千年希望の丘」植樹活動】 復興支援活動の一環で2014年から年3回、岩沼市・公益財団法人鎮守の森のプロジェクトと協働で「千年希望の丘」での植樹活動を実施。2018年までに15回のツアーを開催し、延べ495名の社員が参加した。	http://www.ctc-g.co.jp/about/csr/environment/index.html  http://www.ctc-g.co.jp/about/csr/environment/index.html	15	15
伊藤忠テクノソリューションズ	【自治体の風力事業への協賛】 ハマウイング(横浜市風力発電所)の設置にあたり、風況シミュレーション、立地調査、基本設計などを支援。 また、本事業の趣旨に賛同し、事業開始時から「Y(ヨコハマ)-グリーンパートナー」として協賛。発電された電力は、データセンターのCO2排出削減に役立っている。	http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/ondan/furyoku/list/	15	20

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号											愛知 目標				
伊藤忠商事	環境問題への関心を高める取組の一環として、1992年より毎年夏に環境教室を地域の子どもたちを対象に開催。 2016年までに累計約1,200名以上の次代を担う小学生に環境保全、生物多様性保全の学び場を提供。	<a href="https://www.itochu.co.jp/ja/csr/social/conservation/index.html">https://www.itochu.co.jp/ja/csr/social/conservation/index.html</a>	4	17														1
伊藤忠商事	京都大学が国立アマゾン研究所と進めるアマゾンの固有種であり絶滅危急種に指定されているアマゾンマナティの野生復帰事業を支援。	<a href="https://www.itochu.co.jp/ja/csr/social/conservation/index.html">https://www.itochu.co.jp/ja/csr/social/conservation/index.html</a>	13	14	15	17												9
伊藤忠商事	京都大学が国立アマゾン研究所と進めるアマゾンの熱帯林における生態系保全プログラム「フィールドミュージアム構想」の主要施設となるフィールドステーションの建設を支援。	<a href="https://www.itochu.co.jp/ja/csr/social/conservation/index.html">https://www.itochu.co.jp/ja/csr/social/conservation/index.html</a>	13	14	15	17												9
伊藤忠商事	絶滅危惧種に指定されているアオウミガメの保全活動を、認定NPO法人エバーラディング・ネイチャーを通じて支援。 アオウミガメを通して生物多様性保全の大切さを学ぶ社員現地視察ツアーを開催。	<a href="https://www.itochu.co.jp/ja/csr/social/conservation/index.html">https://www.itochu.co.jp/ja/csr/social/conservation/index.html</a>	13	14	15	17												12
イトーキ	資源として活用されにくい針葉樹の欠点を克服し、家具など耐久財への利用を広げることで、地域材の産出量と使用量のバランスを適正にし、森林の世代交代を促す地域材活用ソリューション「Econifa」の事業展開。	<a href="https://www.itoki.jp/solution/eco/eco-nifa/">https://www.itoki.jp/solution/eco/eco-nifa/</a>	6	8	9	11	12	13	14									7
イトーキ	当社の販売するオフィスチェア「nona」の原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまで排出されるCO <sub>2</sub> を、REDD+プロジェクトで創出された排出権でカーボン・オフセット。	<a href="https://www.itoki.jp/topics/solution/nona-carbon-offset.html">https://www.itoki.jp/topics/solution/nona-carbon-offset.html</a>	3	5	7	8	9	12	13	14								14

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号						愛知 目標	
出光興産	<p>【工場緑化の取り組み】 当社で初となる徳山製油所建設(1957年竣工)にて市街地と装置の間に西洋風の庭園を模した大きなグリーンベルト(緑地)を設置しました。 その後の建設にも継承され、現在、北海道、千葉、愛知、徳山の事業所全体で約240ヘクタール(東京ドーム約50個分)の緑地を管理しています。</p>	<a href="http://www.idemitsu.co.jp/csr/wp_csr/environment/biodiversity.html">http://www.idemitsu.co.jp/csr/wp_csr/environment/biodiversity.html</a> 生物多様性への対応	4	14	15					5
ウシオ電機	<p>オフセット枚葉印刷機用UV-LED乾燥装置。</p>	<a href="https://www.ushio.co.jp/jp/news/1002/2018-2018/500337.html">https://www.ushio.co.jp/jp/news/1002/2018-2018/500337.html</a>	9	12	13					4
ウシオ電機	<p>無水銀UVランプの開発。</p>	<a href="https://www.ushio.co.jp/jp/technology/challenge/101100.html">https://www.ushio.co.jp/jp/technology/challenge/101100.html</a>	9	12						8
AGC	<p>2013年にブラジル(サンパウロ州グアラティンゲタ市)において建築用・自動車用ガラスの工場を新設しました。 工場建設にあたっては2011年から工場周辺の環境活動として、自治体とともに植生回復と野生生物保護のためのプロジェクトを展開しています。 さらに同年から工場周辺への植林にも取り組んでおり、目標33,000本のうち、19,500本の植林を完了しています。</p>	<a href="http://www.agc.com/csr/earth/">http://www.agc.com/csr/earth/</a>	13	15						5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標	
AGC	AGC旭硝子千葉工場では、工場有志で「AGC里山の会」を結成し、日頃から市原市里見地区において森林整備活動を行っています。2012年から毎年、地元のNPO法人の協力を得て、千葉工場をはじめAGCグループの従業員および家族など多数参加のもと、同地区で「森林ボランティア活動」を開催し、竹が密集して荒廃している山際の斜面で竹の伐採などを行っています。	<a href="http://www.agc.com/csr/sitereport/factory_chiba/index.html">http://www.agc.com/csr/sitereport/factory_chiba/index.html</a>	13	15							5
AGC	インドネシアに拠点を置く、AGCグループのアサヒマス・ケミカル社(ASC)は、同国の独立行政法人の生物多様性団体KEHATIと協業し、2016年からインドネシアのサンギャン島における珊瑚礁の再生プロジェクトを展開してきました。ASCは地域の珊瑚礁再生プロジェクトに参画しました。自社で製造するポリ塩化ビニル(PVC)を用いて培養容器をつくり、海底に設置することで珊瑚の育成を進めています。	<a href="http://www.agc.com/hub/society/coral-reef.html">http://www.agc.com/hub/society/coral-reef.html</a>	14								6
SMBC日興証券	SMBC日興証券では、CSRの重点課題の一つに「気候変動の緩和・適応等地球環境の保全」を掲げ、CSR会議を設置し経営戦略と一体となって協議。	会社HP	6	7	10	12	13	14	15		4
SMBC日興証券	オフィスの省エネルギー・省資源、廃棄物のリサイクルの促進やグリーン購入の推進。 具体的には環境への取り組みを強化するため、「環境目標」を設定し、床面積1m2あたりの電力消費量の目標設定等を行っている。	会社HP	7	9	11	12	13				4
SMBC日興証券	ラムサール条約登録地に指定された日本有数の渡り鳥の飛来地、藤前干潟においての清掃活動「藤前干潟クリーン大作戦」。 干潟を恒久的に保全し、持続的に心豊かな生活を送っていきける社会の実現を目指す。	会社HP	6	7	11	13	14	15			5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号						愛知 目標
SMBC日興証券	荒川流域でのゴミ拾い「荒川クリーンエイド」を通じて、社員の環境保全意識を高め、生物多様性の保護に貢献。併せて外来種の除草と自然環境教室も実施。	会社HP	6	7	11	13	14	15	5
エイピーピー・ ジャパン	インドネシアにおける植林運営と自然林保護。 (2013年以降、自然林伐採ゼロを宣言して履行中。植林地域の86%はPEFC取得済み。)	<a href="http://www.app-j.com/topics/attach//2018/09/6402a004e5f8240f2dc88cc9ae-f2d640.pdf">http://www.app-j.com/topics/attach//2018/09/6402a004e5f8240f2dc88cc9ae-f2d640.pdf</a> (p.13-20, 25-26)	12	13	15				5
エイピーピー・ ジャパン	インドネシアにおいて政府から土地開発権を付与されたコンセッションのうち、政府指定の10%を大幅に上回る20%強(約60万ha)に及ぶエリアをHCV、HCSとして保全している。	<a href="http://www.app-j.com/topics/attach//2018/09/6402a004e5f8240f2dc88cc9ae-f2d640.pdf">http://www.app-j.com/topics/attach//2018/09/6402a004e5f8240f2dc88cc9ae-f2d640.pdf</a> (p.13-15)	13	15					11
エイピーピー・ ジャパン	違法伐採防止、森林火災の防火を目的に、インドネシアの植林・森林地域の近隣住民に対する経済的自立を支援する総合森林農業システム(Integrated Forestry & Farming System)。	<a href="http://www.app-j.com/topics/attach//2018/09/6402a004e5f8240f2dc88cc9ae-f2d640.pdf">http://www.app-j.com/topics/attach//2018/09/6402a004e5f8240f2dc88cc9ae-f2d640.pdf</a> (p.17-18)	1	3	5	8	17		14



企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
NTTデータ	フェアトレード：「貧困対策」「児童労働の削減」「環境保護」の改善に向け、開発途上国の原材料などを適正な価格で継続的に取り引きし、生産者の自立や生活の改善をめざす「人と地球にやさしい貿易のしくみ」。NTTデータグループは、2007年より国際的な社会課題の改善に向けた取り組みとして推進しており、お客様会議室フロアでの飲み物の提供や社内販売会を実施することで社員の意識啓発に努めている。	<a href="http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/csr/social_contribution/fair_trade/index.html">http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/csr/social_contribution/fair_trade/index.html</a>	1	2	5	8	12	13	16	1
NTTデータ	環境貢献活動：社員・家族による“水辺の外来種調査”を日本全国で実施。(財団法人日本自然保護協会)の協力のもと、2010年6月から9月までの約3ヶ月間、NTTデータグループの社員・家族による「生きもの情報館」を活用した水辺の外来種調査を実施)	<a href="http://www.nttdata.com/jp/ja/news/release/2010/101500.html">http://www.nttdata.com/jp/ja/news/release/2010/101500.html</a>	14	17						1
NTTデータ	環境貢献活動：本社ビルをはじめ、地域の清掃活動を毎月実施しており、社員等の意識啓発に努めている。また、2008年から10年間、東京都の主催する「里山環境保全活動」に参加し、田上・稲刈りや自然観察を行って環境保全の大切さを伝えている。	<a href="http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/csr/environment/activities/enlightenment/index.html">http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/csr/environment/activities/enlightenment/index.html</a>	13	14	15	17				1

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
NTTドコモ	<p>社員やその家族が、下草刈りや枝払いなどの森林整備を通じて、自然とふれあいながら環境保護やボランティアに対する意識を高めることを目的とした「ドコモの森」活動を推進しています。</p> <p>2018年3月末現在、全国47都道府県、49カ所に設置しており、総面積は野球場約146個分に相当する約190haとなります。豊かな自然に育まれた大地は、雨水をろ過し、きれいな地下水を生み出してくれます。今後もこの活動を継続し生物多様性の保全に貢献していきます。</p>	NTTドコモグループ サステナビリティ レポート2017	15	11
オリックス	<p>マングローブ植樹活動</p> <p>ORIX METRO Leasing and Finance Corporation(フィリピン)は、台風による被害を受けたルソン島サン・ミゲル湾沿いのCagsao地区で、2012年よりマングローブの植樹活動を行っています。</p> <p>年2回以上行っている活動では1回に10万本の苗木を植え付け、植樹には社員だけでなく、行政機関や学生も参加しています。</p> <p>マングローブの植樹は、高波や土壌の浸食被害から地元の人々を守るだけでなく、豊かな海の生態系を育むことにもつながっています。</p>	<a href="https://www.orix.co.jp/group/company/sustainability/contribution/conservation_activities.html">https://www.orix.co.jp/group/company/sustainability/contribution/conservation_activities.html</a>	14	5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標	
オリックス	<p>沖縄サンゴ礁移植支援活動「SANGO ORIX」</p> <p>オリックスグループでは、2008年に計10,000本のサンゴ苗の植樹を行うことを目的に、沖縄サンゴ礁再生プロジェクト「SANGO ORIX」を立ち上げました。2016年度までに植樹を終え、現在「SANGO ORIX」は、オリックス宮内財団を通じたサンゴ苗の移植支援活動を行っています。</p> <p>また、オリックス自動車では株式会社パムと共同で、2013年よりレンタカーの売り上げの一部をサンゴ礁移植支援活動へ寄付するキャンペーンを実施しています。これまでの5年間のサンゴ移植数は748本です。</p>	<a href="https://www.orix.co.jp/group/company/sustainability/contribution/conservation_activities.html">https://www.orix.co.jp/group/company/sustainability/contribution/conservation_activities.html</a>	14						10
オリンパス	<p>未来に残したい海プロジェクト(NPOとの協力)</p> <p>海の自然に目を向け、親しみ、ふれあいを深めること、そして海の環境・生物多様性問題を考えるきっかけ作りとして「未来に残したい海プロジェクト」を2011年に開始しました。</p> <p>NPO法人OWSと協働し、小中学生を対象にした「海辺の生き物観察&amp;カメラ教室」やクラフト教室、「未来に残したい海」をテーマとした子どもフォトコンテストを毎年実施しています。また、NPO法人美ら海振興会の協力のもと、沖縄における珊瑚の植付を実施しています。</p>	<a href="http://bio.jema-net.or.jp/Japanese/env/biodiversity_db/">http://bio.jema-net.or.jp/Japanese/env/biodiversity_db/</a>	4	14	17				1

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号								愛知 目標	
オリンパス	「森林の里親事業」への参画 (現地自治体・森林組合との協力) 企業と地域の交流を深め新しいかたちの森林づくりをめざす、長野県の森林(もり)の里親促進事業に賛同し、辰野町および門前山林組合と「森林(もり)の里親」協定を締結しました。 2014年度以降、春と秋の年2回、長野事業場の従業員と家族、地域住民が協力し、遊歩道の整備などの森林整備活動の実施を通じて、生物多様性保全を実施しています。	<a href="http://bio.jema-net.or.jp/Japanese/env/biodiversity_db/">http://bio.jema-net.or.jp/Japanese/env/biodiversity_db/</a>	4	13	15	17						5
王子ホールディングス	国内に19万ha、海外に28万haの森林を所有・管理し、持続可能な森林経営を展開、生物多様性保全の概念を含む森林認証取得等、今後も長期に亘り管理・推進して行く。	”王子グループレポート2017”;P41～42	1	2	4	5	6	7	8			4
			11	12	13	14	15	16	17			
王子ホールディングス	適切に管理された森林から伐採された木材を原料とすることが認証された、森林認証製品(印刷用紙、衛生紙等)を製造・販売している。	”王子グループレポート2017”;P43	1	2	4	5	6	7	8			7
			11	12	13	14	15	16	17			
王子ホールディングス	高知県木屋ヶ内社有林におけるヤイロチョウ保護活動	<a href="http://www.ojiholdings.co.jp/news/2016/0824.html">http://www.ojiholdings.co.jp/news/2016/0824.html</a> <a href="https://www.kochinews.co.jp/article/204397/">https://www.kochinews.co.jp/article/204397/</a>	15									12
王子ホールディングス	国内外の社有林において、絶滅危惧種(高山植物、魚類イトウ、鳥類ヤイロチョウ、キウイ、ムトン等)、希少植物(スズラン)の保全活動をNPO等と協働で推進している。	”王子グループレポート2017”;P43	15									12

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
沖縄電力	2004年からサンゴ保全を目的とした「チーム美らサンゴ」プログラムの趣旨に賛同し、サンゴの植え付けや啓発イベントへの参加を行っている。	環境行動レポート2018 <a href="http://www.okiden.co.jp/environment/report2018/sec6/sec63.html">http://www.okiden.co.jp/environment/report2018/sec6/sec63.html</a>	14	15
沖縄電力	当社グループにて沖縄県浦添市海域へサンゴ苗の植え付けを実施。	—	14	15
大垣共立銀行	木曾三川流域生態系ネットワーク(木曾三川流域の生物とヒトとの共生を目指す取組)にエコネット応援団として参加。イタセンパラ(国指定天然記念物)やハリヨ(指定希少野生生物)の保護活動やその啓蒙活動に協力している。		13	12
大垣共立銀行	岐阜県および揖斐川町と「恵みの森林づくり協定」を締結し、スキー場跡地にて、協働で植樹による森林再生活動を行うとともに、従業員の環境保全意識向上を図っている。		13 15	14
奥村組	周辺環境に調和させる環境に配慮した建物	奥村組CSRレポート2018(P.37)	11	4
奥村組	希少種樹木群生地での土壌・地下水保全	<a href="http://www.okumuragumi.co.jp/environment/report/2011/pdf/2011_p26.pdf">http://www.okumuragumi.co.jp/environment/report/2011/pdf/2011_p26.pdf</a>	11 15	12

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標	
奥村組	猛禽類への配慮施工	<a href="http://www.okumuragumi.co.jp/environment/report/2010/pdf/2010_p10-11.pdf">http://www.okumuragumi.co.jp/environment/report/2010/pdf/2010_p10-11.pdf</a>	15								12
大林組	当社は、持続可能な社会の実現を目指して2011年2月に中長期環境ビジョン「Obayashi Green Vision2050」を策定しました。「2050年のあるべき社会像」を「安全・安心」を基盤に「低炭素」「循環」「自然共生」の「3+1社会」として総合的に捉え、その実現に向けて具体的なアクションプランを設定し、大林組グループ全体でさまざまな取り組みを進めている。	コーポレートレポート2018 P.33  <a href="https://www.obayashi.co.jp/ir/upload/img/ir2018.pdf">https://www.obayashi.co.jp/ir/upload/img/ir2018.pdf</a>	7 15	8 17	9	11	12	13	14		4
大林組	自社ホームページ上の、つながるいきもの、及び、大林組の取り組み「生物多様性の保全」にて、事業活動や顧客の事業への協力などを通じた、当社の取り組みについて紹介しています。 (トピックが多数あり、愛知目標5、7、10、12に該当)	<a href="http://www.obayashi.co.jp/eco/biodiversity/">http://www.obayashi.co.jp/eco/biodiversity/</a> および <a href="https://www.obayashi.co.jp/sustainability/action/life_diversity.html">https://www.obayashi.co.jp/sustainability/action/life_diversity.html</a>	14	15	17						5 7 10 12
大林組	なんばパークスは、2003年に開業した国内最大級の屋上緑化庭園を備えた複合商業施設です。約500種10万株の樹木や草花を育成する緑地空間の環境保全のため、専属スタッフが従事しています。当社は、緑化が都市環境にもたらす効果を確認するため、鳥類・昆虫類の生息や樹木などのCO2吸収量、ヒートアイランド緩和効果など、多面的な調査・測定を行っています。これらの10余年にわたる取組が評価され、2016年日本建築学会賞を受賞しました。	<a href="https://www.obayashi.co.jp/news/detail/news_20160526_1.html">https://www.obayashi.co.jp/news/detail/news_20160526_1.html</a>	11	13	15	16					15

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
カゴメ	生物多様性保全型の農業 (農薬や化学肥料、土壌への配慮、等)	<a href="http://www.kagome.co.jp/company/csr/environment/activity/biodiversity/">http://www.kagome.co.jp/company/csr/environment/activity/biodiversity/</a>	14 15	7
カゴメ	温室トマトの受粉用のハチの外来種から 在来種への切替え	<a href="http://www.kagome.co.jp/company/csr/environment/activity/biodiversity/">http://www.kagome.co.jp/company/csr/environment/activity/biodiversity/</a>	15	9
カゴメ	遺伝資源の維持と活用 (7500種のトマト遺伝資源の維持と活用)	<a href="http://www.kagome.co.jp/company/csr/environment/activity/biodiversity/">http://www.kagome.co.jp/company/csr/environment/activity/biodiversity/</a>	15	13
カゴメ	企業理念 (感謝: 私たちは、自然の恵みと多くの 人々との出会いに感謝し、自然生態系と 人間性を尊重します。自然 私たちは、自 然の恵みを活かして…)	<a href="http://www.kagome.co.jp/company/about/philosophy/statement/">http://www.kagome.co.jp/company/about/philosophy/statement/</a>	15	
花王	ウマノスズクサの保護活動に力を入れる など、生物多様性に配慮した環境保全 の取り組みが高く評価され、川崎工場が 一般社団法人いきもの共生事業推進協 議会(ABINC)の「いきもの共生事業所認 証」を取得しました。 花王では、2015年の鹿島工場の認証取 得(2018年に認証を更新)に続く2例目と なります。	<a href="https://www.kao.com/jp/corporate/news/2018/20180315-002/">https://www.kao.com/jp/corporate/news/2018/20180315-002/</a>	4 15 17	1

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
花王	<p>花王は、2020年までに紙・パルプは再生紙または持続可能性に配慮したもののみの購入を、バージンパルプは原料木材産出地の追跡可能なパルプのみの購入をめざしています。</p> <p>2017年末時点で使用する紙・パルプの99.8%(内、認証品86%)がこの基準を満たしています。</p> <p>2016年に導入を開始したFSC認証段ボールは2017年にはグローバルで使用する段ボールの約80%を認証品に切り替えました。</p> <p>また、2017年7月に衣料用粉末洗剤の本体箱およびフタにFSC認証紙を導入しました。</p>	<a href="https://www.kao.com/jp/corporate/sustainability/procurement/progress/progress-2017/">https://www.kao.com/jp/corporate/sustainability/procurement/progress/progress-2017/</a>	12	15	17		4	
花王	<p>花王は2020年までにグループ工場ならびにオフィスのRSPO SCCS認証取得をめざし、追跡可能なサプライチェーンの構築に努めています。</p> <p>サプライチェーンの川上に位置する誘導体工場から、消費者向け製品を製造する川下の工場に向けて順次SCCS認証取得を進め、2017年度末には28サイトの認証を取得しました。残る工場ならびにオフィスについても引き続き認証取得を進め、2018年末に完了する見込みです。</p>	<a href="https://www.kao.com/jp/corporate/sustainability/procurement/progress/progress-2017/">https://www.kao.com/jp/corporate/sustainability/procurement/progress/progress-2017/</a>	12	15	17		4	
花王	<p>花王は、2020年までに原産地の森林破壊ゼロを十分に確認することをめざしています。</p> <p>2016年からトレーサビリティ確認済みのパーム核搾油工場に対して第三者機関によるリスクマッピングを実施しています。</p> <p>リスクマッピングでは工場の50km圏内について保護林、火災跡、泥炭地の有無等の確認により森林破壊の可能性を判断しています。</p> <p>ハイリスクと判断された搾油工場に対しては専門家とともに現地調査を実施し、改善を要求してその経過を注視しています。</p>	<a href="https://www.kao.com/jp/corporate/sustainability/procurement/progress/progress-2017/">https://www.kao.com/jp/corporate/sustainability/procurement/progress/progress-2017/</a>	12	15	17		5	



企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
カネカ	2010年度に生物多様性に関する活動方針を制定し、企業活動が生態系におよぼす影響に注目して、環境への負荷を軽減する技術や素材、製品を提供するとともに生産における環境負荷の軽減に努めています。 また、社会貢献活動の一環としても、社外の多様な生物多様性活動との連携・協力を行っています。	「カネカレポート2017 統合報告書」参照 URL: <a href="http://www.kaneka.co.jp/csr/">http://www.kaneka.co.jp/csr/</a>	-	1
カネカ	当社の2016年度の最終埋立処分量は0.9トン、最終埋立処分率は0.001%となり、12年連続でゼロエミッションを達成しました。 今後も最終埋立処分量の削減に向けて取り組んでいきます。	「カネカレポート2017 統合報告書」参照 URL: <a href="http://www.kaneka.co.jp/csr/">http://www.kaneka.co.jp/csr/</a>	-	4
カネカ	高砂工業所では、2012年から兵庫県の「企業の森づくり事業」に参画し、同県多可町にて「カネカみらいの森づくり」として、山林整備・保全活動を進めています。2017年4月には新入社員を中心に72名が、また同年11月には社員およびその家族52名が集まり、伐採作業等を行いました。 伐採活動にあたっては、事前に多可町からレクチャーが行われます。 当初5年間の活動を予定していた当事業は、更に5年間延長としました。	「カネカレポート2017 統合報告書」参照 URL: <a href="http://www.kaneka.co.jp/csr/">http://www.kaneka.co.jp/csr/</a>	-	5
カネカ	滋賀工場に隣接する「木の岡ビオトープ」にはさまざまな生物が生息しており、この貴重な自然環境を後世まで残していくために、滋賀県や大津市、滋賀工場(運営委員)を含む地元自治会のメンバーで構成された「おにぐるみの学校」では、定期保全活動(草刈り、歩道の整備、樹木の看板の更新等)や季節ごとの自然観察会を各々年3回程開催し、観察会は子どもたちの学習機会の創出とビオトープの大切さを伝える取り組みとなっています。	「カネカレポート2017 統合報告書」参照 URL: <a href="http://www.kaneka.co.jp/csr/">http://www.kaneka.co.jp/csr/</a>	-	5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
関西電力	<p>国立公園内にある黒部ダムには、年間100万人の観光客が訪れます。長野県側の入口である扇沢駅では、黒部に生息していない植物の種子などが観光客の靴底の泥などに付着して持ち込まれることも考えられるため、駅改札口に種子除去マットを敷設して外来種の侵入を防いでいます。除去した種子は、掃除機で収集し焼却処分しています。</p>	<a href="http://www.kepco.co.jp/sustainability/kankyou/report/pdf/k_report2018_04.pdf">http://www.kepco.co.jp/sustainability/kankyou/report/pdf/k_report2018_04.pdf</a>	15	9
関西電力	<p>当社は自社の自然環境資源を環境教育や地域との連携・交流に活用することを目的として、発電所にビオトープを造成してきました。兵庫県の奥多々良木発電所のビオトープでは貴重なモリアオガエルの産卵を確認することができます。</p>	<a href="http://www.kepco.co.jp/sustainability/kankyou/report/pdf/k_report2018_04.pdf">http://www.kepco.co.jp/sustainability/kankyou/report/pdf/k_report2018_04.pdf</a>	15	12
関西電力	<p>発電所では自然に近い森を短期間でつくるため、地域に適した植栽樹種の苗木を選定し、密植・混植しています。形成した森では外来種駆除を行い、地域本来の生物多様性を守るための環境づくりに努めています。</p>	<a href="http://www.kepco.co.jp/sustainability/kankyou/report/pdf/k_report2018_04.pdf">http://www.kepco.co.jp/sustainability/kankyou/report/pdf/k_report2018_04.pdf</a>	15	15
関西電力	<p>兵庫県豊岡市では、人工飼育された国の特別天然記念物コウノトリの自然放鳥が行われています。当社は、放鳥されたコウノトリが電線に衝突して怪我をしないように電線などにカラーリングを取り付けて送電線の視認性を高め、衝突を防止する対策を施しています。</p>	<a href="http://www.kepco.co.jp/sustainability/kankyou/report/pdf/k_report2018_04.pdf">http://www.kepco.co.jp/sustainability/kankyou/report/pdf/k_report2018_04.pdf</a>	15	12

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標		
鹿島建設	社有林の間伐や広葉樹の活用により森林生態系保全・向上に努めるとともに、森林J-Verを取得して森林の価値を顕在化。 管理時に発生した伐採材を場内利用や環境教育に活用。	鹿島コーポレートレポート2016 P.68 <a href="http://www.kajima.co.jp/tech/mokuzou/eco/index.html">http://www.kajima.co.jp/tech/mokuzou/eco/index.html</a>	15							7
鹿島建設	都市緑地と住宅が混在する都市部において循環型農業、ミツバチプロジェクト、生き物除草など都市の様々な課題を解決するアグリビジネスを実施。 地域コミュニティと連携した持続的で循環型のまちづくりを企画・提案・実施。	<a href="http://www.kajima.co.jp/news/press/201511/9e1-j.htm">http://www.kajima.co.jp/news/press/201511/9e1-j.htm</a> <a href="http://www.kajima.co.jp/gallery/biodiversity/about/index-j.php">http://www.kajima.co.jp/gallery/biodiversity/about/index-j.php</a> <a href="http://www.kajima.co.jp/gallery/biodiversity/ikimachi/farm/index-j.html#farm_160627_01">http://www.kajima.co.jp/gallery/biodiversity/ikimachi/farm/index-j.html#farm_160627_01</a>	11	15						7
鹿島建設	環境アセスメント、猛禽類の保全、調整池の多自然化、造成地の森林創生、ビオトープ、ホタル水路、生物共生型護岸、環境配慮型ポーラスコンクリートの利用、石倉かごによる河川生態系保全、アマモ場・サンゴ礁再生技術等を実施し、事業活動を通じた生態系の保全再生。	<a href="http://www.kajima.co.jp/tech/eco_tech/biodiversity/index-j.html">http://www.kajima.co.jp/tech/eco_tech/biodiversity/index-j.html</a>	11	14	15					14

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標		
鹿島建設	都市緑化、農園整備、水辺再生、森林活用といった自然の有する防災や水質浄化、生態系サービスなどの力を積極的に活用し、施設整備や土地利用を進める環境配慮型の社会基盤整備グリーンインフラを推進。	<a href="http://www.kajima.co.jp/tech/green_infra/index.html">http://www.kajima.co.jp/tech/green_infra/index.html</a>	11	14	15					19
学研 ホールディングス	『学研ほたるキャンペーン』は、身近な環境にほたるがいるかどうかを調べる、子どもでも簡単に参加できる環境活動です。 参加した人たちが身近な環境を見つめ直し、“ほたるがすすめるきれいな環境を大切にしよう”という気持ちを育てるきっかけになることを願って、1997年から毎年継続して行っています。	<a href="https://kids.gakken.co.jp/hotaru/">https://kids.gakken.co.jp/hotaru/</a>	4	13	15					1
キヤノン マーケティング ジャパン	「未来につなぐふるさとプロジェクト」の実施。 国内10地域でNPOなどと連携し、生物多様性の啓発・保全活動を展開しています。 2016年は36回のボランティア活動を実施し、728名の地域住民やグループ会社従業員、家族が参加しました。	<a href="http://cweb.canon.jp/csr/furusato/index.html">http://cweb.canon.jp/csr/furusato/index.html</a>	14	15	17					1
キヤノン マーケティング ジャパン	キヤノンでは2017年3月から、ホームページで、生き物や自然の不思議に触れることが出来る環境教育サイト「アニマリウム」を公開しています。 ウェブサイト上の仮想空間(山、川、海、町)に、生き物や自然の不思議が隠れていて、それらをカメラで撮影するように、クリックして、豆知識を学ぶことができます。 ウェブサイトでの疑似体験を通して生物多様性保全の啓発と普及を推進することを目指しています。	<a href="http://cweb.canon.jp/ecology/animarium/index.html">http://cweb.canon.jp/ecology/animarium/index.html</a>	4	14	15					1

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
キヤノン	<p>キヤノン 下丸子本社では、巣箱や水浴用「バードバス」の設置など、事業所内の野鳥の生育環境の整備に加え、ネットワークカメラによる定点観測や、あらかじめ設定した数カ所の定点を中心に鳥類を観測する「スポットセンサス」の実施など、継続的な鳥類調査を行っています。また、ウェブサイトでは鳥を通じて生物多様性の重要性を考えるコンテンツを発信しています。</p>	<p><a href="https://global.canon/ja/csr/report/pdf/canon-sus-2018-j.pdf">https://global.canon/ja/csr/report/pdf/canon-sus-2018-j.pdf</a> キヤノンサステナビリティレポート2018</p> <p><a href="https://global.canon/ja/environment/bird-branch/about-the-project/index.html">https://global.canon/ja/environment/bird-branch/about-the-project/index.html</a> バードブラంచిプロジェクト</p>	15	1
キヤノン	<p>キヤノンは、子どもたちの未来に多様な生き物を育む美しく緑豊かなふるさとを残すことを目的に、環境保全や環境教育も行う「未来につなぐふるさとプロジェクト」を国内のさまざまな地域で展開しています。</p> <p>このプロジェクトは、各地のNPOや地域住民の方と連携した環境保全活動や環境教育を実施するもので、一般の方をはじめ、従業員とその家族、取引先などのさまざまなステークホルダーが参加しています。</p> <p>また、使用済みカートリッジ回収量や用紙の販売数に応じた金額を同プロジェクトの活動資金とするなど、事業と連携して活動を推進しています。</p>	<p><a href="https://global.canon/ja/csr/report/pdf/canon-sus-2018-j.pdf">https://global.canon/ja/csr/report/pdf/canon-sus-2018-j.pdf</a> キヤノンサステナビリティレポート2018</p>	15	1

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
キヤノン	キヤノンは、中山火炬高技術産業開発区の地域緑化活動の取り組みに貢献するために、事業所周辺の緑化推進エリアにおける植樹活動を行いました。キヤノン中山の社員約130人が開発区の政府関係者ととともに、中国の国家二級保護植物に指定されている「ジンコウ」など、合計563本の植樹を行いました。	<a href="https://global.canon/ja/csr/report/pdf/canon-sus-2018-j.pdf">https://global.canon/ja/csr/report/pdf/canon-sus-2018-j.pdf</a> キヤノンサステナビリティレポート2018	15	5
キヤノン	1981年4月から、ナショナルジオグラフィック誌に環境広告「WILDLIFE AS CANON SEES IT」を掲載し、写真を通して、普段は見るのが難しい野生動物の生態や彼らが直面する自然の状況を紹介しています。	<a href="https://global.canon/ja/csr/report/pdf/canon-sus-2018-j.pdf">https://global.canon/ja/csr/report/pdf/canon-sus-2018-j.pdf</a> キヤノンサステナビリティレポート2018	15	12
キリン ホールディングス	【生物資源に関するビジョンの設定】 2050年に向けた「キリングroup長期環境ビジョン」の中で「生物資源」を4つの重要テーマの一つに選定した。 2050年までに生物資源を持続可能な形で使用していることを到達目標に掲げ、ガイドラインや行動目標を設定して活動を推進している。 具体的な活動は、2014年からの遠野市ホップ畑・上田市ぶどう畑における生物多様性の確保など。	<a href="https://www.kirin.co.jp/csv/eco/mission/">https://www.kirin.co.jp/csv/eco/mission/</a>	15	1

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
麒麟 ホールディングス	<p>【レインフォレスト・アライアンス認証取得支援】</p> <p>スリランカの紅茶農園が、そこで働く人々の労働環境や生活環境に配慮し、環境を保全して茶葉を生産してもらうために、持続可能な農園認証であるレインフォレスト・アライアンス認証を取得するためのトレーニング費用を提供する支援を、2013年から行っている。</p> <p>2017年末で調達先農園における持続性の高い農園比率は50%を超えた。</p>	<a href="https://www.kirin.co.jp/csv/eco/misssion/material.html#Main_inner">https://www.kirin.co.jp/csv/eco/misssion/material.html#Main_inner</a>	4	6	8	15	4	
麒麟 ホールディングス	<p>【持続可能な紙・印刷物の利用】</p> <p>「キリングroup持続可能な生物資源利用行動計画」を策定し、2020年までに紙容器をすべてFSC認証紙に切り替えていく活動を行っている。</p> <p>2017年末でビール6缶パックおよびギフト箱の100%、飲料用紙パックの90%、製品用段ボールの70%がFSC認証紙に切り替わっている。</p>	<a href="https://www.kirin.co.jp/csv/eco/misssion/package.html#pageSection5">https://www.kirin.co.jp/csv/eco/misssion/package.html#pageSection5</a>	15				4	
麒麟 ホールディングス	<p>【ビオトープ】</p> <p>麒麟ビール横浜工場では、生物多様性横浜行動計画「ヨコハマbプラン」に賛同した取り組みとして地域のNPO法人と連携してビオトープを整備し、絶滅が危惧される地域在来のヨコハマメダカやホトケドジョウを生息域外保全している。</p> <p>麒麟ビール神戸工場では、レフュジアビオトープとして、絶滅が危惧されるカワバタモロコの定着に成功している。</p> <p>これらは地域の子どもの環境教育プログラムにも活用されている。</p>	<a href="https://www.kirin.co.jp/csv/eco/misssion/material.html#pageSection6">https://www.kirin.co.jp/csv/eco/misssion/material.html#pageSection6</a>	15				12	
協和発酵麒麟	<p>海外グループ会社(タイ)では、近隣海岸でのサンゴ植付け活動を実施。</p>		14				4	

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
協和発酵キリン	事業場毎に河川の清掃、アマゴの稚魚放流、「秋吉台の草原を守り・育む活動(秋吉台・山口)」など、その地域の方々とともに生態系を守る活動に取り組んでいる。 また、静岡県「リバーフレンドシップ制度」など行政と連携した新たな活動も実施している。	<a href="http://www.kyowa-kirin.co.jp/csr/environment/biodiversity/index.html">http://www.kyowa-kirin.co.jp/csr/environment/biodiversity/index.html</a>	14					4
協和発酵キリン	協和発酵キリングループでは、生態系を維持し、生物多様性を守る活動として2007年度からキリングループの水のめぐみを守る活動に取り組んでいる。 2017年は、協和発酵キリン高崎工場、および宇部工場、協和発酵バイオ山口事業所で、水源の森づくり活動として、下草刈りや植林、間伐作業を実施。2018年も活動継続中。	<a href="http://www.kyowa-kirin.co.jp/csr/environment/biodiversity/index.html">http://www.kyowa-kirin.co.jp/csr/environment/biodiversity/index.html</a>	13	15				5
九州電力	阿蘇・くじゅう国立公園区域内を中心に保有する社有林(4,447ヘクタール)を適切に維持・管理を継続しており、2005年3月、国内の電力会社で初めてFSC(森林管理協議会)の森林管理認証を取得。	九電グループ環境報告書2018 (アドレス: <a href="http://www.kyuden.co.jp/environment_booklet_action-report19_biodiversity.html">http://www.kyuden.co.jp/environment_booklet_action-report19_biodiversity.html</a> )	4	6	12	15		5



企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
九州電力	ラムサール条約に登録されている「くじゅう坊ガツル湿原(大分県竹田市)」一帯の希少な生態系の保全に向け、地域と連携した環境保全活動(野焼き、外来種駆除、隣接する平治岳のミヤマキリシマ植生保護)を実施。	九電グループ環境報告書2018 (アドレス: <a href="http://www.kyuden.co.jp/environment_booklet_action-report18_biodiversity.html">http://www.kyuden.co.jp/environment_booklet_action-report18_biodiversity.html</a> )	4	6	12	15		11
九州電力	九州各地の森で「学ぶ」「守る」「楽しむ」の要素を織り込んだ環境イベント「きゅうでんプレイフォレスト」を展開。間伐材による「マイ箸づくり」など、家族で楽しみながら環境について学んでいただく取組みを推進。	九電グループ環境報告書2018 (アドレス: <a href="http://www.kyuden.co.jp/environment_booklet_action-report20_biodiversity.html">http://www.kyuden.co.jp/environment_booklet_action-report20_biodiversity.html</a> )	4	6	12	15		11
九州電力	山下池周辺(大分県由布市)の社有林「くじゅう九電の森」にて、子どもたちの環境意識の啓発を目的に、自然環境を活用した体験型の環境教育(林業体験、森林観察、木工教室)を実施。	九電グループ環境報告書2018 (アドレス: <a href="http://www.kyuden.co.jp/environment_booklet_action-report21_biodiversity.html">http://www.kyuden.co.jp/environment_booklet_action-report21_biodiversity.html</a> )	4	6	12	15		11

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
KDDI	高尾山で社員とその家族がスギ、ヒノキの間伐作業を実施。	<a href="http://media3.kddi.com/extlib/files/corporate/ir/library/annual_report/pdf/kddi_ar2018_j.pdf">http://media3.kddi.com/extlib/files/corporate/ir/library/annual_report/pdf/kddi_ar2018_j.pdf</a> (上記URL: P104)	15	3
KDDI	auショップでお客さまから回収した使用済み携帯電話を一台ずつ手作業によって、基盤、液晶、カメラ、プラスチック、ネジ、鉄、アンテナ、モーター、スピーカーなどに分解し、それぞれリサイクルしています。 2017年度も、99.8%とほぼ100%に近い再資源化率を実現。	<a href="http://media3.kddi.com/extlib/files/corporate/ir/library/annual_report/pdf/kddi_ar2018_j.pdf">http://media3.kddi.com/extlib/files/corporate/ir/library/annual_report/pdf/kddi_ar2018_j.pdf</a> (上記URL: P102)	12	4
KDDI	通常の商用電力に加え、太陽光パネルによる発電、深夜電力により蓄電池に充電された電力を時間ごとに効率よく供給する電力制御技術を用いた「トライブリッド基地局」をau携帯電話基地局に導入。日本全国100カ所に設置。 従来の商用電力のみを使った場合よりも、CO2排出量において最大約30%の削減が見込めます。	<a href="http://media3.kddi.com/extlib/files/corporate/ir/library/annual_report/pdf/kddi_ar2018_j.pdf">http://media3.kddi.com/extlib/files/corporate/ir/library/annual_report/pdf/kddi_ar2018_j.pdf</a> (上記URL: P101)	13	4

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
KDDI	KDDI総合研究所は、音響技術を生かし、東京大学生産技術研究所、九州工業大学、インド工科大学デリー校、WWFインドアと共同で、絶滅危惧種のガンジスカワイルカの生態観測を行っています。 この観測方法はイルカの身体に触れないため、生態に影響を与えることなく不特定多数の個体の観測ができるなどのメリットがあります。	<a href="http://media3.kddi.com/extlib/files/corporate/ir/library/annual_report/pdf/kddi_ar2018_j.pdf">http://media3.kddi.com/extlib/files/corporate/ir/library/annual_report/pdf/kddi_ar2018_j.pdf</a> (上記URL:P103)	14					6
建設技術研究所	【高校生を対象とした環境教育】 河川における生物多様性の維持改善を教育の場に展開することで、社会が深く自然環境に親しむことを支援する取り組み。	<a href="http://www.ctie.co.jp/csr/manabu/2016-12-21.html">http://www.ctie.co.jp/csr/manabu/2016-12-21.html</a>	4					1
建設技術研究所	【環境DNAによる調査】 生物多様性の観点から重要な貴重種の生息状況をより効率的に調査可能とする、環境DNA技術の使用・普及に向けた取り組み。	<a href="http://www.ctie.co.jp/news/20180228.html">http://www.ctie.co.jp/news/20180228.html</a>	14	15				12, 19
京王電鉄	京王クリーンキャンペーンの実施 1991年から沿線地域の環境保全を目的に毎年、高尾山や多摩川の清掃活動を実施している。	<a href="https://www.keio.co.jp/company/environment/social_environment/pdf/csr2018/keio_2018_03-07.pdf">https://www.keio.co.jp/company/environment/social_environment/pdf/csr2018/keio_2018_03-07.pdf</a>	11	15				5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
京王電鉄	高尾の森 親子森林体験スクール 日本山岳会「高尾の森づくりの会」と協力して、親子で植樹や下草刈りの体験、水生生物の観察などを通じて森の大切さを学習している。	<a href="https://www.keio.co.jp/company/environment/social_environment/pdf/csr2018/keio_2018_03-07.pdf">https://www.keio.co.jp/company/environment/social_environment/pdf/csr2018/keio_2018_03-07.pdf</a>	4	11	15	17				19
京王電鉄	毎年9月に「安全・社会・環境報告書 CSRレポート」を発行。 京王グループの安全対策、社会貢献、環境保全に関する活動状況と、お客様をはじめとしたステークホルダーと当社とのかわりをわかりやすく紹介することを目的に作成。	<a href="https://www.keio.co.jp/company/environment/social_environment/index.html">https://www.keio.co.jp/company/environment/social_environment/index.html</a>	4	8	11	12	17			19
コマツ	コマツの栗津工場(石川県)は、石川県、かが森林組合と協働して、地域林業で未利用となっていた間伐材をバイオマスチップ燃料として利用することで、地域の林業活性化、森林整備など、生物多様性に貢献するとともに、CO2排出削減を目指した活動を行っている。	<a href="https://home.komatsu.jp/csr/environment/special_story/">https://home.komatsu.jp/csr/environment/special_story/</a>	7	13	15				7	
鴻池運輸	マイクロ水力発電 ダムの水力位置エネルギーの有効利用により発電した電力を近隣地域住民の電力消費にあて、再生可能エネルギーの地産地消を計画中。		7	11	12	13			4	
鴻池運輸	地域清掃 川に生息する生物の環境整備のために、2回/年の淀川河川敷清掃を上記の「大阪海さくら」及び、地域住民、此花区役所の方々と共に実施している。		3	11	13	14			6	

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標		
鴻池運輸	アマモ苗の大阪湾への移植 非営利団体の「大阪 海さくら」と協働に て、小魚等を保護・繁殖させるべくアマモ 種子の発芽より移植までを通して、藻場 形成のためアマモ苗の移植を実施中。		13	14						15
鴻池運輸	植樹 毎年6月の環境月間において、各拠点に て環境記念月間として植樹を実施。 植樹困難な拠点においては現地自治体 等への寄付他で対応している。		13	15						20
神戸製鋼所	「KOBELCO 森の童話大賞」の実施。 さまざまな自然の恵みをもたらす森を大 切にする気持ちを育んでもらうことを目的 とし、全国の小学生、中高生から「森」を テーマにしたおはなしを募集しています。 金賞作品はプロの絵本作家の挿絵で絵 本化しています。	<a href="http://www.kobelco.co.jp/mori-ohanashi/">http://www.kobelco.co.jp/mori-ohanashi/</a>	4	15						1
サッポロ ホールディングス	ポッカサッポロは、森林の保全、育成に 欠かせない間伐材を含む国産材を30% 以上使用した紙製飲料容器のカートカン を採用しています。 国産の木質資源を活用するとともに、売 上げの一部を「緑の基金」に寄付するこ とで、日本の森林を守り育てる一助と なっています。 健全な森林の保全・育成はCO2の吸収 を促し、地球温暖化を防ぐことはもちろ ん、森で生活する動植物などの生態系 保全にも役立ち、豊かな国土を守ること にもつながります。	<a href="http://www.sapporoholdings.jp/csr/earth/nature_3.html">http://www.sapporoholdings.jp/csr/earth/nature_3.html</a>	7	13	15					3

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号						愛知 目標	
サントリー ホールディングス	<p>貴重な水資源を未来に引き継ぐために、サントリー独自の次世代環境教育「水育」を事業として取り組んでいます。</p> <p>「サントリー天然水」のふるさとで開かれる自然体験プログラム「森と水の学校」には2004年開校以来約23,000名の親子が参加。</p> <p>小学校で先生方と一緒に「出張授業」には2017年までに約1,594校、約122,000名の児童に参加いただきました。</p>	<a href="http://suntory.jp/mizu-iku/">http://suntory.jp/mizu-iku/</a>	4	6	17					1
サントリー ホールディングス	<p>サントリーは「水のサステナビリティ」実現のために、「天然水の森」整備活動を基幹事業として取り組んでいます。</p> <p>2017年時点で、14都府県20カ所およそ9,000haの面積で森林保全・再生活動を展開しています。</p> <p>2020年までに、「天然水の森」を、工場で汲み上げる量の2倍の地下水を生み出す広さに広げるという目標を掲げています。</p>	<a href="http://www.suntory.co.jp/eco/forest/">http://www.suntory.co.jp/eco/forest/</a>	6	12	15					4
サントリー ホールディングス	<p>持続可能な社会に向けてサントリーの『水理念』を策定。</p> <p>水は最も重要な原料であり、貴重な共有資源です。</p> <p>次の理念をグループ全体で共有しステークホルダーの期待に応えます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.水循環を知る:使用する水について流域を調べ理解を深めます。</li> <li>2.大切に使う:節水に努め、浄化した水は自然に還します。</li> <li>3.水源を守る:使用する水の水源保全に努めます。</li> <li>4.地域社会と共に取組む:水課題の解決への貢献を通じて地域コミュニティを支援します。</li> </ol>	<a href="https://www.suntory.co.jp/company/csr/activity/environment/eco/identity/">https://www.suntory.co.jp/company/csr/activity/environment/eco/identity/</a>	3	6	12					4

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号				愛知 目標	
サントリー ホールディングス	公益信託「サントリー世界愛鳥基金」は、新たな助成部門として「水辺の大型鳥類保護」部門を創設しました。コウノトリ、トキ、ツルなど水辺の大型鳥類の保護活動を行っている団体への助成を通じて、水田や湿原など日本の豊かな水辺の環境保護をいっそう推進していきます。	<a href="http://www.koueki-suntory-aityou.jp/gaiyou/sikumi.html">http://www.koueki-suntory-aityou.jp/gaiyou/sikumi.html</a>	6	15	17		12	
三東工業社	CLT(ひき材の繊維方向が層ごとに直交するように重ねて接着したパネルを示す。)事業を推進しております。CLT事業は、多くの木材を利用し、間伐や成熟した木の伐採により若くて元気な木が育つ環境を整えることから、劣化した森林の再生に寄与している。	<a href="http://clt.santo.co.jp/">http://clt.santo.co.jp/</a>	15				15	
三機工業	通称「三機の森」(山梨県甲斐市)の植樹・保全活動における従業員の参加活動を毎年推進している。(現地森林組合、NPO法人との協力)	<a href="https://www.sanki.co.jp/news/release/post-78.html">https://www.sanki.co.jp/news/release/post-78.html</a>	15	17			1	
三洋化成工業	京都モデルフォレスト運動の趣旨に賛同し、京都府和束町で「三洋化成の森」づくり活動を行っている。資金提供による間伐と、従業員等によるボランティアで遊歩道整備・間伐などを実施。	「三洋化成の森」づくり活動: <a href="https://www.sanyo-chemical.co.jp/csr/bosca/ge.html">https://www.sanyo-chemical.co.jp/csr/bosca/ge.html</a> CSRレポート2018 P35: <a href="https://www.sanyo-chemical.co.jp/csr/report.html">https://www.sanyo-chemical.co.jp/csr/report.html</a>	11	13	15	17		5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
シンジェンタ ジャパン	作物の生産効率を高める 今以上に多くの土地、水、資材を使うことなく、2020年までに世界の主要作物の平均生産性を20%高める。	<a href="https://www.syngenta.com/what-we-do/the-good-growth-plan/make-crops-more-efficient">https://www.syngenta.com/what-we-do/the-good-growth-plan/make-crops-more-efficient</a>	2	
シンジェンタ ジャパン	農業従事者の安全を守る 2020年までに2千万人の農業従事者に労働安全について教育する。	<a href="https://www.syngenta.com/what-we-do/the-good-growth-plan/help-people-stay-safe">https://www.syngenta.com/what-we-do/the-good-growth-plan/help-people-stay-safe</a>	3	
シンジェンタ ジャパン	生物多様性を促進する 2020年までに農地5百万ヘクタールの生物多様性を高める。	<a href="https://www.syngenta.com/what-we-do/the-good-growth-plan/help-biodiversity-flourish">https://www.syngenta.com/what-we-do/the-good-growth-plan/help-biodiversity-flourish</a>	12	
シンジェンタ ジャパン	劣化した農地を回復する 2020年までに劣化した農地1千万ヘクタールの肥沃度を高める。	<a href="https://www.syngenta.com/what-we-do/the-good-growth-plan/rescue-more-farmland">https://www.syngenta.com/what-we-do/the-good-growth-plan/rescue-more-farmland</a>	15	



企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
塩野義製薬	「常に人々の健康を守るために必要な最もよい薬を提供する」というシオノギの基本方針のもと、地球環境の保護および汚染の予防、ともに働くすべての人々と地域社会の安全衛生の確保に配慮した事業活動を行うことによって、安心できる職場づくりと豊かな社会の実現に貢献している。		13	14	15					
塩野義製薬	シオノギが取り組む社会課題 ・世界を感染症の脅威から守る ・個人が生き生きとした社会創り、これらを実現するために全てのサプライチェーンで対応。		3							
塩野義製薬	パートナーとの連携 ・ボツリヌス毒素について徳島大学と連携して研究開発。 ・HIV薬・インフルエンザ治療薬など、世界各社とともに多彩なアライアンス戦略で医薬品を販売。		17							
滋賀銀行	2018年3月より、SDGsに貢献する事業を支援する「ニュービジネスサポートプラン(SDGsプラン)」の取り扱いを開始。お取引先の社会的課題解決を起点としたビジネス創出のきっかけとなることを目的としています。		17							
島津製作所	生物多様性の保全をテーマとする小学校への出前授業の実施。		4	11	13	14	15	17		1
島津製作所	FSC認証紙の社内利用を推進。		1	10	13	15	16			4
島津製作所	モデルフォレスト活動(現地自治体・森林組合との協力)。		4	13	15	17				5
島津製作所	地域の伝統文化を支える植物・その他希少植物の保護・育成活動。		15	17						12

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号						愛知 目標	
J-オイルミルズ	食感工場、長持ち機能を持った機能性澱粉の開発と販売による食資源不足、食品ロスの削減。	<a href="https://www.j-oil.com/product/gyoumu/starch/">https://www.j-oil.com/product/gyoumu/starch/</a>	12	13	15					5
J-オイルミルズ	長持ち機能を強化した油脂製品の開発・販売による食資源不足、食品ロスの削減。	<a href="https://www.j-oil.com/product/gyoumu/oil/g_choutoku.html">https://www.j-oil.com/product/gyoumu/oil/g_choutoku.html</a>	12	13	15					5
ジェイテクト	豊橋工場では、アカウミガメの産卵地としても有名な田原市表浜海岸（浜田海岸）にて清掃活動を2013年より毎年実施しています。2017年は安形社長参加のもと、海岸清掃とともに地元NPO法人「表浜ネットワーク」によるウミガメ/海ゴミ講座を開催。ウミガメの種類や生態から、人工のゴミがウミガメにどのような影響を与えるか説明いただきました。	<a href="https://www.jtekt.co.jp/news/170629.html">https://www.jtekt.co.jp/news/170629.html</a> ニュースリリース	14							1
ジェイテクト	伊賀試験場では、周辺の国有林を対象に、三重森林管理署と2017年7月に「社会貢献の森」協定を締結しました。2018年3月には「ジェイテクト伊賀試験場自然共生の森」に200本のアカマツを、地元団体西山ふるさと保全会の方から指導を受けながら、植樹しました。	<a href="https://www.jtekt.co.jp/sustainability/environment/topics/">https://www.jtekt.co.jp/sustainability/environment/topics/</a>	15							5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
ジェイテクト	愛知県高浜市の田戸岬工場では、環境省および愛知県のレッドデータブックで絶滅危惧種に指定されているコアジサシの営巣地整備活動に2015年から取り組んでいます。 2018年は西三河野鳥の会のご指導を受けながら、昨年の猛禽り類による被害を防ぐためのシェルターの設置、海水散布、声による誘引、デコイの設置を行った結果、30～40羽の飛来と営巣に成功しました。	<a href="https://www.jtekt.co.jp/csr/pdf/2017/04_CSR2017.pdf">https://www.jtekt.co.jp/csr/pdf/2017/04_CSR2017.pdf</a> CSRレポート 2017 pE_23	15						12	
ジェイテクト	奈良工場では、すでに自然界で絶滅したといわれている淡水魚:ニッポンバラタナゴの里親活動を推進されている近畿大学の活動に賛同し、2017年から工場内にある池をビオトープとして生息環境を整え、繁殖活動を進めています。今後、繁殖に成功したら近隣の小学校や施設へ譲り、保護活動の拡大を図っていきます。	<a href="https://www.jtekt.co.jp/news/170927.html">https://www.jtekt.co.jp/news/170927.html</a> ニュースリリース	14	15					12	
資生堂	海外(タイ)における植林活動。	<a href="https://www.shiseidogroup.jp/sustainability/env/diversity.html">https://www.shiseidogroup.jp/sustainability/env/diversity.html</a>	15						1	
資生堂	パーム油課題への取り組み。	<a href="https://www.shiseidogroup.jp/sustainability/ethical/policy.html">https://www.shiseidogroup.jp/sustainability/ethical/policy.html</a> <a href="https://www.shiseidogroup.jp/sustainability/ethical/activity.html">https://www.shiseidogroup.jp/sustainability/ethical/activity.html</a>	1	8	10	12	15	16	17	5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
資生堂	椿の森 植林保全活動(長崎)。	<a href="https://www.shiseidogroup.jp/sustainability/env/diversity.html">https://www.shiseidogroup.jp/sustainability/env/diversity.html</a>	12	13	15	17				5
資生堂	長命草 原産地(与那国島)の環境保全活動。	<a href="https://www.shiseidogroup.jp/sustainability/env/diversity.html">https://www.shiseidogroup.jp/sustainability/env/diversity.html</a>	12	15	17					7
四国電力	eラーニングやイントラネットを活用した知識教育を通年を通して実施しています。	—	4							1
四国電力	四国電力では、香川県の「フォレストマッチング推進事業・協働の森づくり」に平成20年より参加し、10年間活動を行っています。この度は本活動が評価され、栄えある「香川県緑化等功労者『ふれよう』部門」において表彰されました。	<a href="http://www.yonden.co.jp/energy/environment/highlight/2017_11_19.html">http://www.yonden.co.jp/energy/environment/highlight/2017_11_19.html</a>	15							15
四国電力	四国電力では、平成18年より、高知県とパートナーズ協定を結び、「四万十よんでんの森」の植樹活動等を行っています。直近では、小学生と共に、植樹活動や、しいたけの菌打ち体験などふれあい活動もを行っています。	<a href="http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori-jirei04.html">http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori-jirei04.html</a>	15							15
昭和シェル石油	バラスト水対応 原油荷揚後タンカーに積み込む海水(バラスト水)については、積地到着前に外洋で入れ替えを行うことで環境や人の健康を害する微生物などの移動を防ぎ、生物多様性の保全を図っている。	<a href="https://sho-wa-shell.disclosure.site/ja/themes/467">https://sho-wa-shell.disclosure.site/ja/themes/467</a>	14							6

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
昭和シェル石油	東京湾官民連携フォーラムに参画し、8-9月東京湾一斉調査(水質調査および生物調査)に参加。	<a href="http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/TB_Renaissance/Monitoring/General_survey/index.htm">http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/TB_Renaissance/Monitoring/General_survey/index.htm</a>	14					6
昭和電線 ホールディングス	海老名里山づくり山仕事の会の取り組み: 海老名市環境みどり課と海老名里山づくりボランティア「山仕事の会」の指導を受け、海老名工場内にある緑地の整備を行っている。 この会の活動の中で、近隣児童の自然観察教室や、近隣中学校生徒の里山整備体験などの場を提供している。	<a href="http://www.swcc.co.jp/environment/csr/2017/communication.html">http://www.swcc.co.jp/environment/csr/2017/communication.html</a>	4	15	17			1
昭和電線 ホールディングス	カザグルマの定植活動: 相模原事業所では、「相模原のカザグルマを守る会」の指導、協力のもと、事業所構内でカザグルマの定植活動に取り組んでいる。 カザグルマは、環境省のレッドデータブックにおいて準絶滅危惧種に指定され、神奈川県においても絶滅危惧 I B類に指定されている。		15					12
新日鐵住金	当社は、「自然と人間の共生」を目指して、国際生態学センターの宮脇昭所長(横浜国立大学名誉教授)のご指導のもと、製鉄所・製造所の「郷土の森づくり」を推進してきました。 これは、その土地本来の自然植生を調べ、慎重に樹木を選定し、ポット苗をつくり、造成したマウンドに地域の方々と社員が一つひとつ丁寧に植えていくもので、日本で初めての生態学的手法に基づく企業による地域の景観に溶け込む森づくりとなりました。	<a href="http://www.nssmc.com/csr/env/forest.html">http://www.nssmc.com/csr/env/forest.html</a> 環境・社会報告書2018 p34・35	15					5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
新日鐵住金	<p>当社は、近年環境問題として全国的に危惧されている“海の磯焼け”の改善に向けた「海の森づくり」も推進しています。</p> <p>“磯焼け”現象の原因のひとつに、森林の伐採や川の上流の開発などによって、河川を通じたコンブやワカメなど藻類の生育に必要な“鉄分”の供給が減少したことが挙げられています。</p> <p>この課題に対し、当社は2004年から鉄鋼スラグと廃木材由来の腐植物質を混合した鉄分供給ユニットを開発し、藻場の造成に取り組んでいます。</p>	<p><a href="http://www.nssmc.com/csr/env/sea.html">http://www.nssmc.com/csr/env/sea.html</a></p> <p>環境・社会報告書2018 p34・35</p>	14	6
新日鐵住金	<p>当社は、福島県相馬地域において東日本大震災に伴う津波被害農地の除塩対策に取り組まれる東京農業大学に対して、復興支援の観点を踏まえ、転炉スラグ肥料を約20トン無償提供し、研究に協力して参りました。</p> <p>2011年5月よりイチゴハウス、同年9月より水田1.7haに対して転炉スラグ肥料を施肥した結果、同肥料が迅速かつ効率的な除塩に極めて有効な方法であることが実証され、相馬方式(東京農大方式)を確立しています。</p>	<p><a href="http://www.nssmc.com/product/slag/index.html">http://www.nssmc.com/product/slag/index.html</a></p> <p><a href="http://www.nssmc.com/news/20130308_100.pdf">http://www.nssmc.com/news/20130308_100.pdf</a></p>	2 15	7
新菱冷熱工業	<p>生態系保全活動・啓発プログラム「環境ルネッサンス活動」</p> <p>この活動は、生態系保全や環境教育に関わる活動を行った社員に図書カードを支給し、環境に関する書籍の購入を補助し、生態系保全への理解と継続的活動への意欲向上を目指します。</p> <p>また、1年間に支給した図書カード費の同額を、国際環境NGOに寄付するマッチングギフト制度となっています。</p>	<p><a href="https://www.shinryo.com/csr/renaissance.html">https://www.shinryo.com/csr/renaissance.html</a></p>	15	1

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
清水建設	<p>当社技術研究所内に2006年に設置した都市型の大規模ビオトープ「再生の杜」では、10年間のモニタリングの結果、植物種数が当初の200種から296種に増加。 魚類総数は当初から2.5倍に増加。 昆虫類、鳥類も安定的に飛来、採餌、繁殖を行うなど、都市部の人工的な緑地が生物生息環境を着実に形成。 これまでに延べ21000人の見学者が訪れた他、毎年、再生の杜を産卵・子育ての場としているカルガモや、魚を食べるカワセミの動画などをWEBで公開中。</p>	<a href="https://www.shimz.co.jp/topics/sustainability/item08/content01/">https://www.shimz.co.jp/topics/sustainability/item08/content01/</a>	15	1
清水建設	<p>木工内装施工や家具製造を担う部門である、清水建設東京木工場では2018年2月にFSC CoC認証を取得した。 お客様の竣工記念家具や株主優待等に使用されるオリジナル木工製品「kino style」の製品にFSC認証材を使用している。 また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連施設の建設においても、持続可能性の観点に基づいた認証木材の調達を行っている。</p>	<a href="http://pdf.irpocket.com/C1803/HJXQ/GCAp/xYNZ.pdf">http://pdf.irpocket.com/C1803/HJXQ/GCAp/xYNZ.pdf</a> シスココーポレートレポート2018 p60	12	7
清水建設	<p>2018年10月末に竣工予定の岡山県瀬戸内市錦海塩田跡地の瀬戸内Kirei太陽光発電所建設プロジェクトでは、汽水域特有の生態系を有する環境の中、敷地490haのうち発電用地は265ha、残りは公有水面とヨシ原からなる保全エリアに設定。 そのうち16haの乾燥化が進んできた既存湿地を、当社開発のエコロジカル・ランドスケープ手法を活用し、かつての湿地に復元するだけでなく、これまで以上の環境を創出することを目指した生物多様性空間「錦海ハビタット」として創出した。</p>	<a href="https://www.shimz.co.jp/company/about/report/pdf/report2016.pdf">https://www.shimz.co.jp/company/about/report/pdf/report2016.pdf</a> シスココーポレートレポート2016 p50-51	15	11

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
清水建設	<p>バイオミメティクス技術を活用し、ハスの葉の表面構造をコンクリートの型枠へ付与した超撥水型枠「アート型枠」を世界で初めて開発。</p> <p>ハスの葉の超撥水機能に学んだ形状が、コンクリートの表面に生じる気泡痕や色むらの抑制効果をもたらし、表層品質の優れたコンクリート打設を実現。</p> <p>さらに、ハスの葉に水が付着しないように、コンクリートを付着させない性能を有することから、型枠の再利用回数の向上により、木材資源の有効利用も可能となる。</p>	<a href="https://www.shimz.co.jp/company/about/report/pdf/report2017.pdf">https://www.shimz.co.jp/company/about/report/pdf/report2017.pdf</a> シズコーポレートレポート2017 p54	9					19
静岡ガス	学校等と連携した環境教育の実施。		4	7	9	11	13	1
静岡ガス	ビオトープの整備。		15					13
静岡銀行	<p>お客さまが私募債を発行する際、当社がお客さまから受け取る手数料の一部(発行額の0.1%)をお客さまの希望を基に公益信託や自治体へ寄付する取り扱いを開始(2016年10月)。</p> <p>「公益信託しずぎんふるさと環境保全基金」も寄付先の1つとしている。</p>		11	13	14	15		5
静岡銀行	<p>通帳を発行しない「Web総合口座」とインターネット支店専用口座「Web Wallet」の2商品で「しずぎんエコ口座」と総称し、通帳削減費用の一部をNPO法人が運営する「富士山基金」へ寄付する取り扱いを開始(2018年4月)。</p>		13	15				5
静岡銀行	<p>「公益信託しずぎんふるさと環境保全基金」を通じて、静岡県内で環境保全活動に取り組んでいる個人・団体へ助成金を給付。</p> <p>平成5年の基金設立以来、助成先はのべ571先、助成金の総額は7,220万円。</p>		11	13	14	15		5



企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号						愛知 目標
静岡銀行	「小さな親切運動」を通じて、グループ会社を含む従業員が美化活動、植樹・里山づくり活動等へ参加している。		11	13	14	15			5
J.フロント リテイリング	グループ子会社である、大丸松坂屋百貨店では、「エコフ」プロジェクトを推進。お客様の不要な衣類・バッグ・靴・寝具などを店舗にて回収し、引き換えにショッピングサポートチケットを配布。回収したアイテムは繊維製品の素材等へ再利用されている。	<a href="https://dmd.epart.jp/ecof/">https://dmd.epart.jp/ecof/</a>	12	13	14	15			4
J.フロント リテイリング	大丸松坂屋百貨店の紳士服プライベートブランド「TROJAN」は、2009年10月から、トロージャンのスーツまたはジャケット10着の販売につきカラマツ1本を中国内モンゴルの植林地に植樹する「トロージャンの森 カーボンフリー」活動をスタート。 2018年2月末現在で4,350本のカラマツが内モンゴルの干ばつ地帯を緑地帯に変えようとしている。	<a href="http://www.j-front-retailing.com/csr/environment03.php">http://www.j-front-retailing.com/csr/environment03.php</a>	12	13	15				5
JFE ホールディングス	「スクラップ再資源化」 国内ではスチール缶のリサイクル率は90%を超えていますが、鉄スクラップとして品質がよく、エネルギー効率も高い日本の鉄鋼製品の再資源化は、地球規模での省資源・省エネルギーに貢献しています。 JFE商事は輸送手段の多様化、効率化により、グローバルな資源循環拡大を図っています。	<a href="https://www.jfe-holdings.co.jp/csr/data/index.html">https://www.jfe-holdings.co.jp/csr/data/index.html</a> 2018CSR報告書p40	11	12	13				4
JFE ホールディングス	「マリンストーン®」を用いた海域環境改善 製鋼スラグ製品「マリンストーン®」は閉鎖性海域のヘドロ状底質からの硫化水素発生を抑止する機能があり、横浜市山下公園前領域の実地調査でも生物付着基盤や海域環境改善材として有効に機能していることが確認されている。	<a href="https://www.jfe-holdings.co.jp/csr/data/index.html">https://www.jfe-holdings.co.jp/csr/data/index.html</a> 2018CSR報告書p44	14						5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
JFE ホールディングス	「海洋生態系を守る」 JFEバラストエース®は、船舶のバラスト水に存在する生物を除去・殺菌する水処理システム。 「バラスト水管理条約」による船舶へのバラスト水処理装置の搭載要求に対応するシステムで、各地で注水・排水が繰り返されるバラスト水に含まれる海洋生物による生態系の乱れを防ぎ、海の生態系保護に貢献します。	<a href="https://www.jfe-holdings.co.jp/csr/data/index.html">https://www.jfe-holdings.co.jp/csr/data/index.html</a> 2018CSR報告書p7	14					6
JNC	守山工場〔JNCファイバース、JNCフィルター〕内に、ビオトープをもち、ゲンジボタルの飼育・展示を行っている他、「ほたるのタベ」という地域住民との交流会を毎年6月に開催している。		15					1
JNC	四日市工場〔JNC石油化学〕が、四日市市の霞ヶ浦地区環境行動推進協議会の里山保全活動に参加している。		15					15
JNC	守山工場〔JNCファイバース、JNCフィルター〕が、守山市のびわこ地球市民の森の育樹活動に参加している。		15					15
JXTG エネルギー	「生物多様性」の企業方針への取り組み。	<a href="https://www.hd.jxtg-group.co.jp/csr/report/pdf/jxtg_2016_f_10.pdf">https://www.hd.jxtg-group.co.jp/csr/report/pdf/jxtg_2016_f_10.pdf</a>	13	14	15			1
JXTG エネルギー	環境対応商品の開発・販売。	<a href="http://www.no.jxtg-group.co.jp/ecoproducts/">http://www.no.jxtg-group.co.jp/ecoproducts/</a>	12	13	14	15		1

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
JXTG エネルギー	環境負荷低減活動。	<a href="https://www.hdjxtg-group.co.jp/csr/report/pdf/jxtg_2016_f_06.pdf">https://www.hdjxtg-group.co.jp/csr/report/pdf/jxtg_2016_f_06.pdf</a> <a href="https://www.hdjxtg-group.co.jp/csr/report/pdf/jxtg_2016_f_07.pdf">https://www.hdjxtg-group.co.jp/csr/report/pdf/jxtg_2016_f_07.pdf</a> <a href="https://www.hdjxtg-group.co.jp/csr/report/pdf/jxtg_2016_f_08.pdf">https://www.hdjxtg-group.co.jp/csr/report/pdf/jxtg_2016_f_08.pdf</a> <a href="https://www.hdjxtg-group.co.jp/csr/report/pdf/jxtg_2016_f_09.pdf">https://www.hdjxtg-group.co.jp/csr/report/pdf/jxtg_2016_f_09.pdf</a>	12	13	14	15		4
JXTG エネルギー	社有地管理における配慮や企業の森における保全活動。	<a href="https://www.hdjxtg-group.co.jp/csr/report/pdf/jxtg_2016_f_10.pdf">https://www.hdjxtg-group.co.jp/csr/report/pdf/jxtg_2016_f_10.pdf</a>	15					4

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
スズキ	<p>「スズキの森」植林 スズキは、2006年に林野庁天竜森林管理署と「ボランティアの森」協定を結び、浜松市北部の「スズキの森」で森林保全活動をスタートしました。 2008年からは社員やその家族、友人による植林や下草刈りの作業だけではなく、春には椎茸の菌打ち体験、秋には収穫イベントを行っています。 参加者が楽しみながら森林保全に取り組める活動として継続しています。</p>	<p>スズキ環境社会レポート2018 <a href="http://www.suzuki.co.jp/about/csr/report/2018/pdf/2018_en_vj_all.pdf">http://www.suzuki.co.jp/about/csr/report/2018/pdf/2018_en_vj_all.pdf</a></p>	15	5
スズキ	<p>「スズキ下川テストコースの森林」適正管理 スズキのテストコースは、森林が90%を占める北海道北部の下川町にあります。 下川町は2003年に北海道で初めて国際的なFSC®森林管理認証を取得し、テストコース敷地に含まれる約303haの森林も2006年に追加認証されました。(FSC® 015134)</p>	<p>スズキ環境社会レポート2018 <a href="http://www.suzuki.co.jp/about/csr/report/2018/pdf/2018_en_vj_all.pdf">http://www.suzuki.co.jp/about/csr/report/2018/pdf/2018_en_vj_all.pdf</a></p>	15	7
スズキ	<p>「法人の森林」制度への参加 スズキは、国有林を活用した「法人の森林」制度に参加し、1996年から2028年まで国と分収林契約(約4.3ha)を結んで森づくりに協力しています。 分収の際には純収益をさらに森づくりに役立てることになっています。</p>	<p>スズキ環境社会レポート2018 <a href="http://www.suzuki.co.jp/about/csr/report/2018/pdf/2018_en_vj_all.pdf">http://www.suzuki.co.jp/about/csr/report/2018/pdf/2018_en_vj_all.pdf</a></p>	15	7

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
スズキ	「先進環境技術」の追求 スズキは、環境保全に貢献する先進環境技術を「SUZUKI GREEN Technology」と位置付け、低燃費・低排出ガス・省資源などの小さなクルマに適した環境技術を追求しています。	スズキ環境社会レポート2018 <a href="http://www.suzuki.co.jp/about/csr/report/2018/pdf/2018_en_vj_all.pdf">http://www.suzuki.co.jp/about/csr/report/2018/pdf/2018_en_vj_all.pdf</a>	9 13	10
SUBARU	2011年に自動車メーカーとして初めて全特約店、全拠点で「エコアクション21」の認証を取得し、運用を促進中。その実績が認められ、環境省よりさらなる普及促進のための「バリューチェーンモデル事業第一号」に認定されました。	<a href="https://www.subaru.co.jp/csr/environment/020_management.html">https://www.subaru.co.jp/csr/environment/020_management.html</a>	4 13	1
SUBARU	2017年4月に環境方針を制定。環境行動指針の調達では、“私たちは生物多様性など環境保護に配慮した調達を実施します。”とした。	<a href="https://www.subaru.co.jp/outline/vision.html">https://www.subaru.co.jp/outline/vision.html</a>	15	1
SUBARU	中国の販売会社スバルオブチャイナは、2013年より31カ所の自然保護区に「SUBARU生態保護森林」を設置し、お客さまをお招きして植林活動や希少動物の保護活動を行なっているほか、活動に必要となる車両や物資の提供を現在も継続的に行っています。	<a href="https://www.subaru.co.jp/csr/environment/090_biodiversity.html">https://www.subaru.co.jp/csr/environment/090_biodiversity.html</a>	4 15	3
SUBARU	産機販売がある北本市の東光寺には、大正11年に国の天然記念物に指定された、日本五大桜のひとつに数えられる石戸蒲ザクラがあります。産機販売(株)では、この後継樹を2003年3月に譲り受け、敷地内で大切に育てています。	<a href="https://www.subaru.co.jp/csr/environment/090_biodiversity.html">https://www.subaru.co.jp/csr/environment/090_biodiversity.html</a>	15	15

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号						愛知 目標
住友ゴム工業	【生物多様性の保全】 ・ビオトープ環境整備。 ・絶滅危惧種の保全・育成。	<a href="http://www.srigrup.co.jp/csr/csr/green/01_1.html">http://www.srigrup.co.jp/csr/csr/green/01_1.html</a>	13	14	15				5
住友ゴム工業	【森づくりを通じた地球温暖化防止と地域との交流】 ・100万本の郷土の森づくりプロジェクト推進。 ・海外工場のマングローブ植樹推進「チームエナセーブ Greenプロジェクト」 ・文化や自然を保全する「チームエナセーブ 未来プロジェクト」	<a href="http://www.srigrup.co.jp/csr/csr/green/01_1.html">http://www.srigrup.co.jp/csr/csr/green/01_1.html</a>	13	14	15				5
住友ゴム工業	【低炭素社会の構築】 ・生産/物流におけるCO2排出量の削減。 ・環境配慮商品(石油外天然資源タイヤ、低燃費タイヤ、ランフラットタイヤ等の開発推進) 【循環型社会の形成】 ・廃棄物排出量の削減。 ・水使用量の削減(排水リサイクルの推進)。	<a href="http://www.srigrup.co.jp/csr/csr/ecology/">http://www.srigrup.co.jp/csr/csr/ecology/</a>	6	7	13				10
住友ゴム工業	【住友ゴムCSR基金(マッチングギフト方式)】	<a href="http://www.srigrup.co.jp/csr/csr/integrity/04_1.html#linkG">http://www.srigrup.co.jp/csr/csr/integrity/04_1.html#linkG</a>	6	7	13				20
住友ベークライト	住友ベークライトの事業活動は、自然からの恵みに依存しており、生物多様性の保全が重要であることを認識し、環境負荷低減の推進や調達方針に反映しています。	<a href="http://www.sumibe.co.jp/csr/report/files/csr2017.pdf">http://www.sumibe.co.jp/csr/report/files/csr2017.pdf</a>	12	13	14				4

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標	
住友ベークライト	製品ライフサイクルの取り組みでは環境 対応製品の開発をテーマに掲げていま す。	<a href="http://www.sumibe.co.jp/csr/report/files/csr2017.pdf">http://www. sumibe.co.jp /csr/report/ files/csr201 7.pdf</a>	12								4
住友ベークライト	海外では希少植物の植樹など地域の取 り組みに参加しています。 さらに、生物多様性民間参画パートナ ーシップに参加し、この生物多様性宣言に 沿って当社グループで可能な取り組みを 行っています。	<a href="http://www.sumibe.co.jp/csr/report/files/csr2017.pdf">http://www. sumibe.co.jp /csr/report/ files/csr201 7.pdf</a>	14	15							19
住友ベークライト	ビオトープを多くの方にご理解いただく ために、従業員や家族・地域の方々とのか かわりにも取り組んでいます。 社内では、ビオトープ委員会を中心とし た施設内の整備活動のほか、従業員と ご家族をお招きした観察会では、自然と の触れ合いの場を企画しています。 社外へは、市役所とのコミュニケーション や近隣企業の方との情報交換に取組み ています。	<a href="http://www.sumibe.co.jp/csr/report/files/csr2017.pdf">http://www. sumibe.co.jp /csr/report/ files/csr201 7.pdf</a>	4								19
住友化学	レスポンシブルケア活動等を通じ、SDGs (Sustainable Development Goals)に貢 献しています。	<a href="https://www.sumitomo-chem.co.jp/csr/report/docs/SDB18_P18-49.pdf">https://www .sumitomo- chem.co.jp/c sr/report/do cs/SDB18_P 18-49.pdf</a> サステナビリ ティデータ ブック2018 P.18-P. 49	6	8	11	12	13	14	15		4

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
住友化学	開業から百年を迎えた住友化学グループは、次なる百年に向けてサステナブル(持続可能)な社会の実現に積極的に貢献していくため、人類の課題となっている気候変動対応や環境負荷低減、資源有効利用などに資する製品・技術(Solutions)を認定し、その開発及び普及を推進しています。	<a href="http://www.sumitomo-chem.co.jp/csr/process_product/">http://www.sumitomo-chem.co.jp/csr/process_product/</a> 当社HP	2	6	7	12	13	4
住友化学	オイスカと共同で、住友化学の森マングローブ植林活動に取り組んでいる。	<a href="https://www.sumitomo-chem.co.jp/csr/report/docs/SDB18_P75-99.pdf">https://www.sumitomo-chem.co.jp/csr/report/docs/SDB18_P75-99.pdf</a> <a href="https://www.sumitomo-chem.co.jp/csr/report/docs/SDB18_P100-103.pdf">https://www.sumitomo-chem.co.jp/csr/report/docs/SDB18_P100-103.pdf</a> サステナビリティデータブック2018 P.93、P.103	4	11	13	14	15	5
住友金属鉱山	フィリピンパラワン島で行っているニッケル精錬事業において、使用を終えたテリングダムにリハビリテーションを行い、自律した持続可能な生態系に戻す活動を行っています。	2017統合報告書(SMM)	12	13	14	15	5	
住友金属鉱山	当社は2020年のありたい姿を実現するための具体的な目標の一つに、生物多様性保全の推進を掲げています。そして生物多様性保全へのアプローチは、地球温暖化対策、環境負荷低減および生態系の保全の三つの観点から取り組んでいます。	2017統合報告書(SMM)	12	13	14	15	4	



企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標	
住友重機械工業	インドネシア「子どもの森」計画プロジェクト(子供たち自身による植林活動の支援、環境教育、現地青年指導者の育成)に対して寄付。		4	13	15	17					5
住友重機械工業	田無製造所では敷地面積の約30%を占める武蔵野の森を保存しています。40種類以上の樹木が4,500本以上あり、170本近くが西東京市の保存樹木に指定されています。 森の一部は「発想の森」と名付けて一般に開放して市民のやすらぎの場所となっているとともに、地域の防災拠点や職業訓練の場所の提供、生物多様性に関する学術研究対象などの機能を果たしています。	<a href="http://www.shi.co.jp/csr/management/">http://www.shi.co.jp/csr/management/</a>	3	13	15						5
住友商事	2015年9月に完工したマダガスカル共和国の鉱山開発事業「アンバトビー・プロジェクト」は、操業期間約30年間、年間生産量はニッケル6万トン、コバルト5,600トンの世界最大級。 レアメタルの安定供給に寄与するだけでなく、生物多様性をはじめとする徹底した環境保全を通じて、現地社会の持続可能な発展に貢献。 国連環境計画、国連人道問題調整事務所、GCIの共催で、2015年、「Green Star Award」を受賞。 2017年、国連SDG Industry Matrix での事例に採択。	(弊社HP参照) <a href="https://www.sumitomocorp.com/ja/jp/sustainability/environmental-management/biology">https://www.sumitomocorp.com/ja/jp/sustainability/environmental-management/biology</a>	4	15	17						5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
住友商事	主に中南米での生物多様性保全への貢献を目的に、渡り鳥に優しい「バードフレンドリー®コーヒー」の日本向け輸入を推進。 認証によりトレーサビリティを確立し、消費者が認証農園を指名買 ويمكنする仕組みを構築することで、木陰栽培かつ有機栽培にて森林農業を守り、渡り鳥を保護していく活動に貢献。 2016年10月、環境省・農林水産省後援の「第5回いきものにぎわい企業活動コンテスト」で審査委員特別賞を受賞。 2017年3月、「にじゅうまるプロジェクト」に登録。	(弊社HP参照) <a href="https://www.sumitomocorp.com/ja/jp/sustainability/environmental-management/biology">https://www.sumitomocorp.com/ja/jp/sustainability/environmental-management/biology</a>	15	17						5
住友商事	ロシア「チェルネイレス木材ビジネスプロジェクト」:年間伐採許容量を厳しく管理した持続可能な森林経営で、森林認証制度である「FSC認証を取得」、また、絶滅危惧種のアムールトラの生息数増加に貢献した木材ビジネスプロジェクト。	(弊社HP参照) <a href="https://www.sumitomocorp.com/ja/jp/sustainability/environmental-management/biology">https://www.sumitomocorp.com/ja/jp/sustainability/environmental-management/biology</a>	13	15	17					12
住友電気工業	兵庫県伊丹市昆陽池公園の樹林再生への参加・協力。	伊丹市昆陽池森部会 ( <a href="http://www.city.itami.lg.jp/SOSIKI/SHIMIN/MIDORI/sizen_kai_volunteer/index.html">http://www.city.itami.lg.jp/SOSIKI/SHIMIN/MIDORI/sizen_kai_volunteer/index.html</a> )	11	15	17					5
住友林業	2012年に「生物多様性宣言」、「生物多様性行動指針」、「生物多様性長期目標」を制定した(「宣言」「指針」は現在環境方針に統合)。 長期目標は、「愛知目標」を網羅的に検討し、対応する長期目標を事業レベルで具体的に落とし込んでいる。	<a href="https://sfc.jp/information/society/environment/biodiversity/">https://sfc.jp/information/society/environment/biodiversity/</a>	8	9	11	12	13	15	17	4

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標	
住友林業	グループとして「調達方針」を設け、生物多様性にも配慮した調達を推進している。 また、2020年度を目標達成年度としたCSR中期計画では、森林認証材、植林木、国産材など持続可能な木材の使用・取扱いを拡大する目標を設定して取り組んでいる。	<a href="https://sfc.jp/information/society/csr/materiality1.html">https://sfc.jp/information/society/csr/materiality1.html</a> <a href="https://sfc.jp/information/society/business/distribution/procurement.html">https://sfc.jp/information/society/business/distribution/procurement.html</a>	12	13	15						4
住友林業	国内社有林において「生物多様性保全に関する基本方針」を定め、全社有林の森林認証の取得、環境林の設定、生態系に大きな影響を及ぼす施業の禁止、生物多様性豊かな水辺を保全するマニュアルの制定、社有林に生息する可能性のある絶滅が危惧される動植物をまとめたレッドデータブックの作成と教育などを行っている。	<a href="https://sfc.jp/information/society/environment/biodiversity/inforest.html">https://sfc.jp/information/society/environment/biodiversity/inforest.html</a>	12	15							7
住友林業	緑化事業において、生態系保全に配慮し自生種を中心とした緑化植物を「ハーモニックプランツ®」として提案している。 神奈川県秦野市の「フォレストガーデン 秦野」は2018年3月、いきもの共生事業所認証(ABINC認証)を戸建住宅団地・街区版部門での認証第1号として取得した。 また、生物多様性に配慮した都市再生、既存緑地改修、里山再生などのコンサルティング事業にも取り組んでいる。	<a href="https://sfc.jp/information/society/business/housing/greening.html">https://sfc.jp/information/society/business/housing/greening.html</a>	3	11	12	15	17				14
鈴江 コーポレーション	限りある資源を有効に活用するために、リサイクル用大型シュレッダー車を所有しています。 シュレッダー車により回収された不要な文書は、製紙工場へ運ばれた後、トイレットペーパー等の製品へ再生されま	<a href="https://www.suzue.co.jp/csr/environ/">https://www.suzue.co.jp/csr/environ/</a>	7	12	13	15					4

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標		
鈴江 コーポレーション	2箇所の営業所でソーラーパネルを導入しました。 太陽光発電への切り替えにより温室効果ガスの排出を削減し、地球環境の維持に貢献しています。	<a href="https://www.suzue.co.jp/csr/environ/">https://www.suzue.co.jp/csr/environ/</a>	7	12	13					5
鈴江 コーポレーション	環境にやさしい荷役機器や車両の導入を進めており、温室効果ガス排出抑制に貢献しています。	<a href="https://www.suzue.co.jp/csr/environ/">https://www.suzue.co.jp/csr/environ/</a>	7	12	13					5
セコム	社員への啓発活動 社内イントラネットを活用した「環境のホームページ SECOMのECO」では、「生物多様性」についてわかりやすく解説するページを設置したり、クイズなどを出題して社員に興味を持ってもらうよう工夫しています。	「環境のホームページ SECOMのECO」は、社員向けサイトなので公開していません。	4	12						1
セコム	エコツアーの推進 セコムグループ社員の福利厚生を担当する株式会社ワンダードリームと協力してエコツアーを推進するため、社内イントラネット上に特集「エコツアーに出かけよう」を設置しました。	セコムWebサイト CSRの取り組み＞地球環境とともに < <a href="http://www.secom.co.jp/corporate/csr/report/hozen4.html">http://www.secom.co.jp/corporate/csr/report/hozen4.html</a> >	3	15						14
セコム	社員のボランティア活動 公益財団法人オイスカの活動に賛同し、宮城県名取市で行われた「東日本大震災復興海岸林再生プロジェクト」に、社員ボランティアを募り、参加しました。	セコムWebサイト CSRの取り組み＞地球環境とともに <a href="https://www.secom.co.jp/corporate/csr/report/hozen4.html">https://www.secom.co.jp/corporate/csr/report/hozen4.html</a>	11	15	17					14

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
セブン&アイ ホールディングス	セブン-イレブン店頭に設置している募金箱に寄せられたお客様からの募金とセブン-イレブン・ジャパンからの寄付などで運営されているセブン-イレブン記念財団は、日本の貴重な自然や生態系の保護・保全について学ぶ「自然学校」を大分県の九重、東京都の高尾で運営しています。 里山・里地の保全活動や森林整備・環境体験学習の場として、一般のお客様にご参加いただける多彩なプログラムを提供しています。	<a href="http://www.7midori.org/kokonoe/">http://www.7midori.org/kokonoe/</a> <a href="http://www.7midori.org/takao/">http://www.7midori.org/takao/</a>	13	14	15	17		1
セブン&アイ ホールディングス	セブン&アイHLDGS. では、森林の保全につながる森林認証紙を積極的に導入しています。 例えばグループ各社で販売しているプライベートブランド「セブンプレミアム」では、FSC認証紙やPEFC認証紙を使用した外箱を採用しています。 また、コピー用紙など日常的に使用する事務用品にFSC認証紙を採用し、従業員の環境意識向上も図っています。	<a href="https://www.7andi.com/dbps_data/template/_user/_SITE/localhost/res/csr/pdf/2017_all_02.pdf">https://www.7andi.com/dbps_data/template/_user/_SITE/localhost/res/csr/pdf/2017_all_02.pdf</a>	1	12	13	15	17	4
セブン&アイ ホールディングス	国内の森林資源保全を目的に、間伐材の活用に取り組んでいます。例えば、全国のセブン-イレブンを中心に販売している「セブンカフェ」のホットカップの外側のスリーブ部には間伐材を使用しています。 また、プライベートブランド「セブンプレミアム」の飲料やカップスープの容器にも、グループで保全活動を行っているセブンの森から伐採した間伐材を使用しています。	<a href="http://www.7andi.com/csr/theme/theme5/ethical.html">http://www.7andi.com/csr/theme/theme5/ethical.html</a> <a href="http://www.7andi.com/csr/theme/theme3/invention.html">http://www.7andi.com/csr/theme/theme3/invention.html</a>	12	13	14	15	17	4

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標	
セブン&アイ ホールディングス	<p>そごう・西武が提供している「グリーンラッピング」では、ギフトご注文の際に、リーフマスコット付きリボンを100円(税込み)をご購入いただくと、1件につき50円が植樹・育樹活動に寄付され、80件で1本の植樹につながります。</p> <p>また、お中元、お歳暮ギフトでは「簡易包装」へのご協力4,000件で1本の植樹を行っています。</p>	<a href="http://www.7andi.com/csr/theme/theme5/ethical.html">http://www.7andi.com/csr/theme/theme5/ethical.html</a>	12	13	15	17	5		
石油資源開発	<p>低炭素社会の実現に向けた地球規模の課題解決に対し、当社として積極的な役割を果たすため、事業活動におけるCO2削減やクリーンエネルギー天然ガスの普及推進、省エネ、操業地域社会の発展への貢献、環境配慮に取り組んでいます(「新長期ビジョン2030・中期事業計画(2018-2022)」を策定)。</p> <p>また国内外操業地域での森林整備活動や、地域先住民と協働して野生生物の監視活動や湿原の再生化等に継続して取り組み、生物多様性・生態系保全に努めています。</p>	<a href="https://www.japex.co.jp/ir/library/annual.html">https://www.japex.co.jp/ir/library/annual.html</a>	7	9	13	4			
積水化学工業	<p>環境長期ビジョンで掲げた「生物多様性が保全された地球」を目指した3つの重点活動の1つが「自然環境の保全」である。</p> <p>なかでも、環境経営の浸透・推進のため、環境意識の高い人材を育成する目的で2013年より実施している「SEKISUI環境ウィーク」では全社全従業員による保全活動の推進を行っており、2017年には事業所実施率91%(従業員参加率85%)となっており、2019年には、100%を目指して推進中である。</p>	<a href="https://www.sekisui.co.jp/csr/report/index.html">https://www.sekisui.co.jp/csr/report/index.html</a>	6	7	12	13	14	15	1

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号										愛知 目標
積水化学工業	<p>環境長期ビジョンで掲げた「生物多様性が保全された地球」を目指した3つの重点活動の1つが「環境負荷の低減」である。</p> <p>なかでも最重要課題が気候変動の影響を緩和するGHG排出量の削減であるとし、すべての企業活動における排出GHG量削減のため、2030年の長期目標▲26% (2013比)を掲げ、2019年に▲6%を目指して取り組んでいる。現在、省エネ活動、再生エネルギー転換と図るとともに、売上の0.3%超の環境貢献投資を宣言し、設備更新によるGHG排出量の削減を推進している。</p>	<a href="https://www.sekisui.co.jp/csr/report/index.html">https://www.sekisui.co.jp/csr/report/index.html</a>	7	13									4
積水化学工業	<p>環境長期ビジョンで掲げた「生物多様性が保全された地球」を目指した3つの重点活動の1つが「環境貢献製品の市場拡大と創出」である。</p> <p>2019年には全社製品の売上高に占める割合が60%となるよう推進を図っている(2017年50%)。2017年より貢献の対象として自然環境に社会環境を加えており、新しい価値創出の視点に立って市場拡大と新製品開発を促進している。</p>	<a href="https://www.sekisui.co.jp/csr/report/index.html">https://www.sekisui.co.jp/csr/report/index.html</a>	3	6	7	9	11	12	13				4
双日	<p>2020年度までにトレーサビリティが確認できる調達木材の取扱いを100%にする。</p>	<a href="https://www.sojitz.com/jp/csr/supply/lumber/">https://www.sojitz.com/jp/csr/supply/lumber/</a>	12	15									5
総合警備保障	<p>当社では、創立50周年記念事業の一環として、2015年4月に千葉県山武市蓮沼において、東日本大震災で被災した海岸線の環境保全と防災林の再生を目的にNPOと協働し、社員で抵抗性クロマツ約2,000本を植樹した。</p> <p>植樹後は年に1度、維持管理活動として下草刈りを行い、維持管理活動を続けている。</p>	<p>ALSOKレポート2017 P28、  <a href="https://www.alsok.co.jp/company/society/environment/">https://www.alsok.co.jp/company/society/environment/</a></p>	15	17									5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標	
総合警備保障	ALSOKでは、生物多様性の保護に貢献する有害鳥獣対策サービスを提供している。 本サービスは、ICTを活用したわな監視装置から、わな(箱・囲いわな)の作動を関係者にメール配信するもの。 捕獲従事者の負担軽減や鳥獣被害の拡大防止などにより、里山の生態系維持に貢献している。	ALSOKレポート2017 P23、 <a href="https://www.alsok.co.jp/company/society/environment/">https://www.alsok.co.jp/company/society/environment/</a>	15								7
損害保険ジャパン 日本興亜	「CSOラーニング制度」 大学生・大学院生を対象とする環境NPO/NGOでの8か月間の長期インターシップ制度。 2000年から開始し、1000人を超える方々に環境問題や市民社会について学ぶ機会を提供しています。	<a href="http://www.sompo-hd.com/csr/action/npo/content5/">http://www.sompo-hd.com/csr/action/npo/content5/</a>	4	11	13	14	15	17			1
損害保険ジャパン 日本興亜	「SAVE JAPAN プロジェクト」 保険契約者がWeb約款を選択することにより、当社が環境NPOに寄付を行い、当該NPOと協働で、地域の希少生物種と触れ合う参加型の環境保全活動を開催しています。	<a href="http://savejapan-pj.net/">http://savejapan-pj.net/</a>	11	13	14	15	17				1
損害保険ジャパン 日本興亜	「市民のための環境公開講座」 NPOと協働で、市民が環境問題を正しく理解・認識し、それぞれの立場で具体的な活動を実践できるように1993年より継続して「市民のための環境公開講座」を開講しています。 延べ20,376人が参加。	<a href="https://www.sompo-hd.com/csr/action/npo/content5/">https://www.sompo-hd.com/csr/action/npo/content5/</a>	4	11	13	14	15	17			1
損害保険ジャパン 日本興亜	「協働の森づくり」 日本国内の市町村7カ所と森林協定を結び、地域の市民団体と協働で森づくりを行い、気候変動の緩和、災害に強い国土づくりに貢献し、生物多様性保全の理解を深めています。	<a href="http://www.sjnk.co.jp/csr/environment/eco/forests/">http://www.sjnk.co.jp/csr/environment/eco/forests/</a>	11	13	15	17					15



企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
高島屋	婦人紳士子どもウールスーツコートリサイクルキャンペーン(高島屋全店):2002年から実施。 ウール衣料品の回収を行い、断熱材や自動車内装材に再利用されています。	<a href="https://www.takashimaya.co.jp/corp/csr/environment/recycle.html">https://www.takashimaya.co.jp/corp/csr/environment/recycle.html</a>	12					4
高島屋	食品リサイクルによる発電(新宿店):食料品、レストラン等から発生する生ごみをリサイクル施設に持ち込み、微生物が分解するメタン発酵システムにより、電気と都市ガスを作り出し電力会社やガス会社に供給しています。	<a href="https://www.takashimaya.co.jp/corp/csr/environment/recycle.html">https://www.takashimaya.co.jp/corp/csr/environment/recycle.html</a>	7	13				4
高島屋	高島屋ファーム(横浜店・新宿店)の取り組み:自然の力を大切に、「おいしい」を集めたセレクトショップ。 農薬・化学肥料不使用のコメや野菜等の販売を行っています。	<a href="https://www.takashimaya.co.jp/corp/csr/environment/item.html">https://www.takashimaya.co.jp/corp/csr/environment/item.html</a>	15					8
高島屋	タカシマヤローズセレクション(カタログ型ギフト)における社会貢献ギフトの展開: ①NPO法人ドングリの会(広葉樹の森を育て、緑の地域へ) ②公益法人オイスカ(東日本大震災により被害をうけた海岸林再生プロジェクトの一環として育苗を通じた農家の支援等を行っています)。	<a href="https://www.takashimaya.co.jp/corp/csr/contribution/gift.html">https://www.takashimaya.co.jp/corp/csr/contribution/gift.html</a>	13	15				15
竹中工務店	環境経営における生物多様性の取り組み強化。 生物多様性活動指針に基づき、JBIB(企業と生物多様性イニシアティブ)で開発を主導した評価ツールを活用した保有土地の評価と向上に向けた取り組みや、社員の啓発を実施している。	<a href="http://www.takenaka.co.jp/solution/needs/ecosystem/service01/index.html">http://www.takenaka.co.jp/solution/needs/ecosystem/service01/index.html</a>	15	17				5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標		
竹中工務店	<p>施工段階での、生態系配慮・希少生物の保護。</p> <p>とくに自然の豊かな地域における建設工事にあたっては生態系への影響を最小化することに努め、事前に生態系を調査し、工事期間中に希少植物を移植して保護するなどの取組みを実施している。</p>	<p>竹中コーポレートレポート2017(P36)  <a href="http://www.takenaka.co.jp/enviro/es_report/pdf/2017/all.pdf">http://www.takenaka.co.jp/enviro/es_report/pdf/2017/all.pdf</a></p>	15							5
竹中工務店	<p>生態系保全、緑化関連技術開発。</p> <p>生態系に配慮した建築計画のための評価・シミュレーション技術や、屋上・壁面等を含めた生態系創出を可能にする様々な緑化技術を開発・活用している。</p>	<p><a href="http://www.takenaka.co.jp/solution/needs/ecosystem/index.html">http://www.takenaka.co.jp/solution/needs/ecosystem/index.html</a></p>	13	15						5
竹中工務店	<p>地域の生態系に配慮した建築計画、設計。</p> <p>自然が豊かな地域においては、生態系への影響を最小化あるいは復元する計画、また、都市部においては在来植物種を用いて生態系の豊かさや緑のネットワークの創出等に取り組んでいる。</p>	<p><a href="http://www.takenaka.co.jp/enviro/objectives/03/index.html">http://www.takenaka.co.jp/enviro/objectives/03/index.html</a></p>	11	15						11
高砂熱学工業	<p>マレーシアでの「熱帯雨林再生プログラム」に参画。</p> <p>サラワク州クチン大学による熱帯雨林保全と森林再生に向けた調査研究に活用するプロジェクトであり、10ヘクタールに2万5000本の木を植える。</p>	<p><a href="https://www.tte-net.com/corporate/topics/245/20170201.pdf">https://www.tte-net.com/corporate/topics/245/20170201.pdf</a></p>	13	15	17					5
太平電業	<p>バイオマス発電事業に向けた構築を始めており、林業を含めた未利用材の活用等、グリーン化再生に向けた対応を行っている。</p>		7	9	12	13	15			5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
大成建設	社員向け「自然環境教育」の実施による啓蒙活動を推進。 「里山保全プロジェクト」「ヤマネ巣箱づくりボランティア」等を実施。	<a href="http://www.taieisei.co.jp/about_us/csr/performance/iso26000/environment/">http://www.taieisei.co.jp/about_us/csr/performance/iso26000/environment/</a>	12	15				1
大成建設	生物多様性簡易評価・計画ツールとして「いきものコンシェルジュ」と「森コンシェルジュ」を開発・適用している。	<a href="http://www.taieisei.co.jp/about_us/release/2018/1439265622137.html">http://www.taieisei.co.jp/about_us/release/2018/1439265622137.html</a> <a href="http://www.g-mark.org/award/describe/43205">http://www.g-mark.org/award/describe/43205</a>	11	15				19
大成建設	地域の植生に適した草本をマット化し、施工性を高めるとともに外来種の侵入を抑えることで生物多様性に貢献する草マット「群集マット」を開発・適用している。	<a href="http://www.taieisei.co.jp/about_us/release/2018/1439265622137.html">http://www.taieisei.co.jp/about_us/release/2018/1439265622137.html</a>	11	15				19
田辺三菱製薬	ドリンク提供による自治体の環境保全活動への協賛 企業市民活動の一環として、地域の環境活動を支援している。 2017年度は、四條畷市や箕面の山パトロール隊などが主催する5つの環境イベントに協賛し、アスパラドリンクを提供。いくつかのイベントには、当社グループの従業員や家族が参加し、他の参加者とともに活動を行っている。	<a href="https://www.mt-pharma.co.jp/shared/show.php?url=../csr/report/environment/promotion.html">https://www.mt-pharma.co.jp/shared/show.php?url=../csr/report/environment/promotion.html</a>	13	15	17			5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号						愛知 目標		
田辺三菱製薬	<p>里山保全および植樹活動(自治体・NPOと共同) 大阪府による「生駒山系花屏風活動」に協賛すると共に、従業員と家族が植樹し、生物多様性を保全する活動に取り組んでいる。 また、東京都およびNPO法人自然環境アカデミーと共同で「東京グリーンシップ・アクション」に参画し、東京都指定の八王子滝山里山保全地域で、従業員と家族が里山を保全・復元する活動に取り組んでいる。</p>	<a href="https://www.mt-pharma.co.jp/shared/show.php?url=../csr/report/environment/biodiversity.html">https://www.mt-pharma.co.jp/shared/show.php?url=../csr/report/environment/biodiversity.html</a>	13	15	17						5
ダイハツ工業	<p>事業所内外来植物駆除活動 滋賀工場では「外来植物バスター活動」と銘打って、昼休み従業員のボランティア活動による、本来地域に存在しなかった植物の駆除活動に取り組み、地域の自然復元に貢献を目指している。</p>	<a href="https://www.daihatsu.com/jp/csr/conservation/production/18_003.html">https://www.daihatsu.com/jp/csr/conservation/production/18_003.html</a>	14	15							1
ダイハツ工業	<p>従業員による生物調査会 滋賀工場内ビオトープにおいて、従業員と家族による生物調査会を開催している。 事業所内の自然に触れ、生物等を観察することで、生物多様性へ関心を持ち、理解を深める機会となっている。</p>	<a href="https://www.daihatsu.com/jp/csr/conservation/production/18_003.html">https://www.daihatsu.com/jp/csr/conservation/production/18_003.html</a>	6	14	15						1
ダイハツ工業	<p>従業員に向けた啓発活動 毎年6月環境月間で社長の生物多様性についての考えをメッセージの中でグループ会社全体に発信し、生物多様性について従業員に情報と考える機会を提供している。 「生物多様性ポスター」と「生物多様性かわら版」を継続発行し、啓発に努めている。</p>	<a href="https://www.daihatsu.com/jp/csr/conservation/production/18_003.html">https://www.daihatsu.com/jp/csr/conservation/production/18_003.html</a>	14	15							1

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
ダイハツ工業	外来植物駆除ボランティア活動 2016年度から本社工場の西側を流れる猪名川河川敷において、地域の活動団体とグループ会社と連携し、外来植物「アレチウリ」を駆除する活動を行っている。 地域本来の自然復元への貢献を目指している。	<a href="https://www.daihatsu.com/jp/csr/conservation/production/18_003.html">https://www.daihatsu.com/jp/csr/conservation/production/18_003.html</a>	14	15						9
大同特殊鋼	当社が里親になった「だいどうの森」(長野県南木曾町)の森林整備を支援すると共に、社員が参加して植樹などの森林保護活動に取り組んでいる。	2018年CSR報告書P18	13	14						5
大同特殊鋼	北海道のクッチャロ湖の社有地のエコキャンプツアーによる、社員とその家族がキャンプや植樹を通じて環境保全・自然愛護の意識を高める。	2018年CSR報告書表紙	13	14	15					12
大同特殊鋼	各工場の地域社会に対する取り組みに対して積極的に取り組んでいる。	2018年CSR報告書P40～P41	11							15
大和証券グループ本社	グリーンボンドをはじめとするインパクト・インベストメント債券の促進。	<a href="http://www.daiwa.jp/impact/">http://www.daiwa.jp/impact/</a>	1	3	5	6	10	13	15	4
大和証券グループ本社	ダイワGIグリーンファンド：太陽光ファンドを通じた大規模太陽光発電プロジェクトに対する建設事業資金の提供とその運営により、日本国内の再生可能エネルギー電気の導入拡大に貢献。	<a href="http://www.daiwa-grp.jp/data/attach/2538_99_20180730b.pdf">http://www.daiwa-grp.jp/data/attach/2538_99_20180730b.pdf</a>	7	13						4
大和証券グループ本社	大和エネルギー・インフラ：再生可能エネルギー事業の強化及びインフラストラクチャーへの事業領域の拡大のため、エネルギー・インフラ新株式会社を設立。	<a href="http://www.daiwa-grp.jp/data/attach/2537_98_20180730a.pdf">http://www.daiwa-grp.jp/data/attach/2537_98_20180730a.pdf</a>	7	11	13	15				4

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標	
大和ハウス工業	木材調達調査の実施(サプライヤー・NGOとの協働) ※愛知目標は、目標1、目標4、目標5が該当します。	<a href="https://www.daiwahouse.com/sustainable/csr/pdfs/2018/env_Harmony.pdf">https://www.daiwahouse.com/sustainable/csr/pdfs/2018/env_Harmony.pdf</a>	12	15					1 4 5
大和ハウス工業	「いきもの共生事業所(ABINC)認証」の取得(プレミスト湘南辻堂)	<a href="https://www.daiwahouse.com/sustainable/csr/pdfs/2018/env_Harmony.pdf">https://www.daiwahouse.com/sustainable/csr/pdfs/2018/env_Harmony.pdf</a>	15						5
第一三共	生物多様性への取り組み。 環境経営基本方針と第3 期中期環境経営方針において、生物多様性と生態系サービスに配慮した事業活動を行う旨を明記しています。 これらの方針などに基づき、「生物多様性基本方針・行動指針」を策定しています。	<a href="https://www.daiichisankyo.co.jp/corporate/csr/environment/biodiversity/index.html">https://www.daiichisankyo.co.jp/corporate/csr/environment/biodiversity/index.html</a> バリューレポート	7	13	14	15			1
第一三共	WWFジャパンの「企業の温暖化対策ランキング」に掲載。 企業の温暖化対策ランキング～実効性を重視した取り組み評価～Vol. 7『医薬品』編で高順位にランクインしました。	<a href="https://www.wwf.or.jp/activities/activity/3630.html">https://www.wwf.or.jp/activities/activity/3630.html</a> WWFのウェブサイト	13						10
第一三共	にじゅうまる宣言の実施。 上記の生物多様性指標の導入「エコロジカル・フットプリント」を活用した環境経営の推進でにじゅうまる宣言を実施しました。	<a href="http://bd20.jp/dantai/detail.php?id=5006">http://bd20.jp/dantai/detail.php?id=5006</a> にじゅうまるプロジェクトのウェブサイト	7	13	14	15			18

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号						愛知 目標
第一三共	<p>生物多様性指標の導入。 第一三共国内グループの事業活動における全ての環境負荷について、いであ株式会社を通じ、NGOであるGlobal Footprint. Networkの専門家と協業し、生物多様性に係る指標である「エコロジカル・フットプリント(EF)」を算定しました。責任ある企業活動の一環としてEFを活用し、生物多様性に配慮した活動を推進することで、愛知ターゲットの実現に協力していきます。</p>	<a href="https://www.daiichisankyo.co.jp/corporate/csr/environment/biodiversity/index.html">https://www.daiichisankyo.co.jp/corporate/csr/environment/biodiversity/index.html</a> バリューレポート	7	13	14	15		18	
中央開発	<p>生物の生息・生育のための基盤である地形・地質・土壌などの資源の調査とその保全・再生、利活用についてコンサルティングを行っている。</p>	<a href="http://www.ckcnet.co.jp/technology/design/soil-pollution/">http://www.ckcnet.co.jp/technology/design/soil-pollution/</a> <a href="http://www.ckcnet.co.jp/technology/social-design/geopark/">http://www.ckcnet.co.jp/technology/social-design/geopark/</a>	11	15				5	
中央開発	<p>建設事業による自然環境への影響を低減・回避し、自然環境を復元・再生するための環境コンサルティングを行っている。</p>	<a href="http://www.ckcnet.co.jp/technology/social-design/ev/">http://www.ckcnet.co.jp/technology/social-design/ev/</a>	14	15				5	
中央開発	<p>海域のサンゴ礁生態系、森林生態系、田園生態系、河川生態系などの保全・再生を地域の社会経済活動に組み込み、その好循環を促すような社会デザインのコンサルティングを行っている。</p>	<a href="http://www.ckcnet.co.jp/technology/social-design/ev/">http://www.ckcnet.co.jp/technology/social-design/ev/</a>	11	14	15			6	
中央開発	<p>風力発電や地中熱利用の調査、技術開発、普及などのコンサルティングに取り組んでいる。</p>		7	13				10	

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
中国電力	発電所における防波護岸前面の海域に人工リーフ(浅瀬)を設置することにより、水深が浅くなったことで、海底面に太陽光が届きやすくなり、クロメなどの海藻草類や魚介類の良好な繁殖・生育の場となっている。 海藻草類の生息状況について、適宜調査を実施し、順調な生息を確認している。	2018環境報告書p23 <a href="http://www.energia.co.jp/corp/active/csr/kankyou/index.html">http://www.energia.co.jp/corp/active/csr/kankyou/index.html</a>	6	11	12	14	15	12
中国電力	発電所構内で繁殖している「ハヤブサ」の親子を1992年に発見し、野鳥の専門家の指導をいただきながら煙突の中段に巣箱を2000年に設置。繁殖期には保修工事を避けるなどできるだけ刺激を与えないよう配慮したところ、その後、ほぼ毎年2~3羽のヒナが育っている。	2018環境報告書p24 <a href="http://www.energia.co.jp/corp/active/csr/kankyou/index.html">http://www.energia.co.jp/corp/active/csr/kankyou/index.html</a>	6	11	12	14	15	12
中国電力	水力発電に必要な水を継続して確保・利用するため、約1,600haの水源かん養林を保有し、枝打ちや間伐など適切な維持管理を行っているが、これらの森林は水源かん養機能やCO2の吸収や土砂流出の防止以外にも、野生動植物の生息環境保護にも貢献している。	2018環境報告書p24 <a href="http://www.energia.co.jp/corp/active/csr/kankyou/index.html">http://www.energia.co.jp/corp/active/csr/kankyou/index.html</a>	6	11	12	14	15	12
椿本チエイン	タイのTsubaki Automotive Thailandでは、2007年以降、継続的にマングローブの植樹活動に取り組み、これまでに約16,200本を植樹し、年間約190トンのCO2を吸収しています。	<a href="http://tsubakimoto.jp/csr/environment/global/">http://tsubakimoto.jp/csr/environment/global/</a>	13	15	17		5	
椿本チエイン	生物多様性への対応として温室効果ガス削減が重要であるとの認識のもと、当社グループ一丸となってCO2排出総量の削減やエコ商品の開発・販売に積極的に取り組んでいます。	<a href="http://tsubakimoto.jp/csr/environment/global/">http://tsubakimoto.jp/csr/environment/global/</a>	8	12	13		10	



企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号				愛知 目標
テルモ	2011年9月よりテルモ、森林所有者、静岡県との3者で「しずおか未来の森サポーター協定」を締結して、地域の中学校等も一緒に森づくりを進めている。	<a href="http://www.terumo.co.jp/archive/ser_j/2018/SR_2018_J_07.pdf">http://www.terumo.co.jp/archive/ser_j/2018/SR_2018_J_07.pdf</a> (P59)	15				20
ディスコ	SEGES認定 茅野事業所 ラベルステージ向上。		15				12
ディスコ	SEGES認定 広島事業所 ラベルステージ向上。		15				12
ディスコ	グリーンクラブ活動(社員とその家族による森林ボランティア活動)。		15				14
ディスコ	ひろしま森林作りフォーラムへの参加。		15				17
デンソー	【地域社会との協働による植樹活動「デンソー緑のプロジェクト」】 多様な生物が生息する生態系の復元・保全と地域の方々に親しまれる緑づくりを目的に、2006年から「デンソー緑のプロジェクト」を推進しています。 活動は、事業所周辺(製品を作るフィールド)の緑化、高速道路周辺(製品が使われるフィールド)の緑化の2本柱で、社員・家族・NPO・地域住民が一体となって、植樹・間伐・枝打ちなどの活動を続けています。	<a href="https://www.denso.com/jp/ja/csr/environment-report/ecovision/green/green02/">https://www.denso.com/jp/ja/csr/environment-report/ecovision/green/green02/</a>	13	15	17		5
電業社 機械製作所	環境に配慮しエネルギー効率を高めた製品を市場に供給する。 アルミ合金インペラ採用多段ブロワ(AM-Turbo)は、一般社団法人日本機械工業連合会の平成29年度優秀省エネルギー機器表彰において、経済産業大臣賞を受賞しました。	<a href="http://www.jmf.or.jp/commentations/1/1701.html">http://www.jmf.or.jp/commentations/1/1701.html</a>	6	7	9		10

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
東芝	<p>東芝エネルギーシステムズ 浜川崎工場では、近くの干潟(多摩川河口干潟)に生息しているアカテガニを呼び込むため、NPOとの連携の元、2016年に事業所内ビオトープ周辺のカイズカブキの枝剪定による明るさ調整や、剪定した枝を利用したカントリーヘッジ(自然素材の柵)の作成を行いました。</p> <p>設置翌年以降、脱皮に必要な淡水を求めて上陸するアカテガニの姿をビオトープで確認できるようになりました。</p>		15 17	1
東芝	<p>ジャパンセミコンダクター 大分事業所では、北鼻川の生態調査や水質調査、ホテルの幼虫の餌になるカワニナ(巻貝)の生息確認を行い、構内の排水処理水を使ってカワニナを繁殖させると共に放流を2009年より継続しています。</p> <p>また、毎年6月には、従業員(18年度881名)が事業所・北鼻川周辺のゴミ拾いを実施しており、2015年よりホテルの生息が確認でき、従業員と地域住民でホテルの鑑賞会を行っています。</p>	<a href="http://www.jpsemicon.co.jp/csr/csr_works.htm">http://www.jpsemicon.co.jp/csr/csr_works.htm</a>	12 15 17	4
東芝	<p>東芝デバイス&amp;ストレージ 姫路半導体工場では、兵庫県絶滅危惧種であるフジバカマの保護及び繁殖活動を行うと同時に、同種の蜜を好み、台湾から日本を長距離移動するアサギマダラ(渡り蝶)の中継地として、事業所内に花壇を造成しています。</p> <p>2017年度には15m2の花壇を増設し、現在(2018年9月)は約500株のフジバカマが順調に生育しています。</p>		15	12

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
トヨタ紡織	2011年に「トヨタ紡織生物多様性基本方針の制定」した。 生物多様性の保全と自然資源の持続可能な利用を目指しています。	トヨタ紡織レポート 2018 P.63 <a href="https://www.toyota-boshoku.com/jp/csr/environment/biodiversity/">https://www.toyota-boshoku.com/jp/csr/environment/biodiversity/</a>	12	13	14	15		1
トヨタ紡織	社外有識者の方をお招きし、環境に関する講演会を定期的開催。 経営層含め多くの社員が参加し、具体的な話を聞くことで、環境問題の重要性を再認識しています。 また、地域の小学校を訪問し、当社の環境活動の紹介と、子どもたち自身ができる環境保全活動について考えるプログラムを実施。 地球温暖化防止、廃棄物低減、水資源保全の3つのテーマでディスカッションを行い、環境活動の必要性を理解してもらうとともに、子どもたち自身の学びを深めている。	トヨタ紡織レポート 2018 P.64 <a href="https://www.toyota-boshoku.com/jp/csr/environment/management/">https://www.toyota-boshoku.com/jp/csr/environment/management/</a>	4	12	13	15		1
トヨタ紡織	中国の砂漠化防止を目的に、豊田紡織(中国)が主体となり、2013年から中国の内モンゴルでの継続的な植樹を実施しています。	トヨタ紡織レポート 2017 P.31-32、トヨタ紡織レポート 2018 P.63 <a href="https://www.toyota-boshoku.com/jp/csr/environment/tree/">https://www.toyota-boshoku.com/jp/csr/environment/tree/</a>	13	15				5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標		
トヨタ紡織	当社グループでは国内外各地で、行政や外部団体、NPO法人などと協働で植樹活動を実施しています。	<a href="https://www.toyota-boshoku.com/jp/content/wp-content/uploads/TBreport_2017.pdf">https://www.toyota-boshoku.com/jp/content/wp-content/uploads/TBreport_2017.pdf</a> トヨタ紡織レポート 2017 P.65	13	15						5
トヨタ車体	産官学民連携での外来種駆除と合わせた環境学習会。		4	11	14	17				9
トヨタ自動車	「トヨタ白川郷自然学校」は、自然の叡智を大切に、地域に根ざした環境教育を広く展開することを目的として、白川郷に2005年に開校。白川郷を訪れる多くの方々や子どもたちに自然体験プログラムを提供するとともに、野生生物の生態系調査や森林保全活動に取り組んでいます。	環境報告書2018 p49、 <a href="https://www.toyota.co.jp/jpn/sustainability/report/er/">https://www.toyota.co.jp/jpn/sustainability/report/er/</a>	4	15						1
トヨタ自動車	2015年5月に「オールトヨタ自然共生ワーキンググループ」を関係会社23社で立ち上げ、参加会社の自然共生の取り組み拡大や情報発信の充実、連携強化に取り組んでいます。2017年度の国内実績は、個社活動が多種に広がり、2016年度比1.8倍の217件となるなど、着実に進展しています。	環境報告書2018 p46、 <a href="https://www.toyota.co.jp/jpn/sustainability/report/er/">https://www.toyota.co.jp/jpn/sustainability/report/er/</a>	4	15						5
トヨタ自動車	2016年7月、持続可能な社会の実現に向けて、WWFと5年間のパートナーシップを開始。年間100万米ドルを「生きているアジアの森プロジェクト“Living Asian Forest Project”」に助成。WWFが東南アジアの熱帯林と野生生物を守るために実施してきた活動を強化し、また新たな保全活動へと展開するものです。	環境報告書2018 p47、 <a href="https://www.toyota.co.jp/jpn/sustainability/report/er/">https://www.toyota.co.jp/jpn/sustainability/report/er/</a>	15	17						12

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
トヨタ自動車	生物多様性の危機に関する知見を拡充するため、2016年5月、IUCNと5年間のパートナーシップを開始しました。年間約120万米ドルを助成し、『IUCN絶滅のおそれのある生物種のレッドリスト™』(IUCNレッドリスト)の支援を始めています。	環境報告書2018 p48、 <a href="https://www.toyota.co.jp/jpn/sustainability/report/er/">https://www.toyota.co.jp/jpn/sustainability/report/er/</a>	15 17	12
戸田建設	教育施設におけるアメニティビオトープの創出とモニタリング	<a href="http://www.toda.co.jp/news/2013/20130121.html">http://www.toda.co.jp/news/2013/20130121.html</a>	4 15	5
戸田建設	顧客への屋上緑化・壁面緑化の提案	<a href="http://www.toda.co.jp/tech/ecology/ecology_16.html">http://www.toda.co.jp/tech/ecology/ecology_16.html</a>	7 15	5
戸田建設	新施設整備に伴うミティゲーション活動。自社施設の再整備に伴い、ソメイヨシノ、モクレンをはじめとした植物の移植を行った。これら移植の手法を文献にまとめ、社内に保全マニュアルとして展開を行った。		15	5
戸田建設	土木工事における、猛禽類等の希少動物の保護活動	<a href="http://www.toda.co.jp/solution/ecology/symbiosis/index.html">http://www.toda.co.jp/solution/ecology/symbiosis/index.html</a>	15	12

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標	
東ソー	<p>【資源の3R】</p> <p>南陽事業所では、緑地管理で発生した剪定枝・刈り草を堆肥化し、リサイクル化を推進している。</p> <p>さらに、社内外の廃棄物などを年間2万トン程度受入れ、セメント原料や熱エネルギーとして有効利用し、化石燃料から排出されるCO2を年間約3万トン強削減するとともに、最終埋立処分率は約0.1%を継続しており、資源循環型経営を推進している。</p>	<a href="https://www.tosoh.co.jp/csr/report/東ソーCSRレポート2018">https://www.tosoh.co.jp/csr/report/東ソーCSRレポート2018</a>	13	15				4	
東ソー	<p>【里山保全活動】</p> <p>当社は、里山保全活動に積極的に取り組んでいる。</p> <p>南陽事業所では、「水を守る森林づくり推進事業」に毎年100名以上が参加しており、また、四日市事業所では、四日市自然保護推進委員会主催の保全活動に毎年参加し、木々の下草刈り、枝打ち、間伐などを行い里山保全活動に貢献している。</p>	<a href="https://www.tosoh.co.jp/csr/report/東ソーCSRレポート2018">https://www.tosoh.co.jp/csr/report/東ソーCSRレポート2018</a>	13	15				5	
東レ	<p>2010年12月に東レグループ生物多様性基本方針を制定し、全社員へ周知、各社員が生物多様性の価値を理解し、東レグループとしての行動を認識している。</p>	<a href="https://www.toray.co.jp/csr/activity/environment/biodiversity.html">https://www.toray.co.jp/csr/activity/environment/biodiversity.html</a>	6	7	12	13	14	15	1
東レ	<p>東レグループの事業活動と生物多様性との関係性マップを作成し、生物多様性への影響の把握と、生物多様性保全に貢献する製品を特定した。</p>	<a href="https://www.toray.co.jp/csr/activity/environment/biodiversity.html">https://www.toray.co.jp/csr/activity/environment/biodiversity.html</a>	6	7	12	13	14	15	1

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
東レ	NPOや学校、地方自治体と連携し、児童生徒・教員らを対象とした環境をテーマとする出張授業や事業場受け入れなどの教育支援、植樹・清掃ボランティア活動にあわせ実施する社員・社員家族への環境講座など、人々の環境への関心を高める取り組みを継続的に行っている(東レグループ サステナビリティ・ビジョンの重点項目のひとつに設定)。	<a href="https://www.toray.co.jp/csr/activity/contribution/environment.html">https://www.toray.co.jp/csr/activity/contribution/environment.html</a>	4	6	15					1
東レ	①東レでは、従来より地域の植生を考慮した「鎮守の森方式(横浜国立大の宮脇名誉教授が提唱)」にて工場緑化活動を全社的に推進している。 ②2012年に従来の緑化方針を発展的に改訂し、「東レグループ緑化基本方針」として制定した。	<a href="https://www.toray.co.jp/csr/activity/environment/biodiversity.html">https://www.toray.co.jp/csr/activity/environment/biodiversity.html</a>	15							14
東海理化	海外事業体での植樹活動(中国、ブラジル、インドネシア、フィリピン) 地域社会やNGOとの連携を通じた植樹活動をグローバル全体で継続的に展開しています。 活動を通じ社員の生物多様性に関する意識を高めていきます。	東海理化レポートP43 <a href="http://www.tokai-rika.co.jp/society/report/2018/pdf/env2018-22.pdf">http://www.tokai-rika.co.jp/society/report/2018/pdf/env2018-22.pdf</a>	4	13	15	17				5
東海理化	矢作川竹林整備活動 豊田市の矢作川沿いに放置された密生竹林を整備し鮎が生息できる河川環境づくりに取り組みました。	東海理化レポートP43 <a href="http://www.tokai-rika.co.jp/society/report/2018/pdf/env2018-22.pdf">http://www.tokai-rika.co.jp/society/report/2018/pdf/env2018-22.pdf</a>	15							5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
東海理化	外来種駆除活動 東海理化本社周辺に生息する特定外来種「オオキンケイギク」を地域行政、近隣企業と連携して駆除を実施しました。	オールトヨタ グリーン ウェブプロ ジェクト <a href="https://www.all-toyota-gwp.jp/project/detail/2017_39.html?lctype=list&amp;page=1&amp;year=2017&amp;comp=%E3%88%B1%E6%9D%B1%E6%B5%B7%E7%90%86%E5%8C%96">https://www.all-toyota-gwp.jp/project/detail/2017_39.html?lctype=list&amp;page=1&amp;year=2017&amp;comp=%E3%88%B1%E6%9D%B1%E6%B5%B7%E7%90%86%E5%8C%96</a>	15	9
東急不動産 ホールディングス	オフィスビル、商業施設の緑化における生物多様性緑化の推進。	<a href="https://tokyu-fudosan-hd-csr.disclosure.site/ja/themes/26">https://tokyu-fudosan-hd-csr.disclosure.site/ja/themes/26</a>	11 15	13
東急不動産 ホールディングス	生態系調査の実施と緑化による生物多様性保全	<a href="https://tokyu-fudosan-hd-csr.disclosure.site/ja/themes/26">https://tokyu-fudosan-hd-csr.disclosure.site/ja/themes/26</a>	11 15	13
東急不動産 ホールディングス	「緑をつなぐプロジェクト」による森林保全	<a href="http://tokyu-midori.com/pj/index.html">http://tokyu-midori.com/pj/index.html</a>	15 17	15



企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標		
東京ガス	<p>LNG基地では、従来から基地の緑化に取り組んできました。</p> <p>2009年からは毎年、NPOの協力を得て、鳥類・昆虫・植生などのモニタリング調査を行ってきました。本調査は、事業活動における生物多様性への影響把握および生物多様性に配慮した緑地整備に役立っています。</p> <p>近年では植物の種類も増え昆虫にも良い効果を及ぼしていること、絶滅危惧種に指定されたメダカの自然繁殖などを確認しています。</p>	<p>CSRLレポート：  <a href="https://tokyogas.disclosure.site/ja/themes/149">https://tokyogas.disclosure.site/ja/themes/149</a></p>	7							1
東京ガス	<p>当社は生物多様性保全・地球温暖化防止を目的とした環境・社会貢献活動「森里海つなぐプロジェクト」を2017年にスタートさせました。</p> <p>NPOとともに行う保全ボランティア活動やお客さまとともに行う環境NPOへの寄付活動を通じて、私たちの暮らしを豊かにしてくれる「森、里、海そして川」を守り、持続可能なまちや暮らしへの貢献をめざします。</p> <p>本活動は、SDGsを見据え、2030年まで取り組む予定です。</p>	<p>森里海つなぐプロジェクトサイト：  <a href="https://www.tokyogas.co.jp/env/tsunagu/">https://www.tokyogas.co.jp/env/tsunagu/</a></p>	7	11	13	14	15			1
東京ガス	<p>当社は森林保全、生物多様性保全、自然体験型環境教育を目的に長野県に森を所有しています。</p> <p>2007年から地元NPOの協力を得てモニタリングを行い、植物324種(植物相調査2008)、哺乳類26・鳥類78(生物相モニタリング2017)、計428種の生息を確認しています。</p> <p>樹木の手入れ方法と生きものの個体数の増減に関するデータを森林保全に役立てるとともに、「キセワタ」などの希少植物の保護にも取り組んでいます。</p>	<p>東京ガス・長野の森サイト：  <a href="https://www.tokyogas.co.jp/env/forest/index.html">https://www.tokyogas.co.jp/env/forest/index.html</a></p>	13	15						15

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
東京海上日動 火災保険	小学生向けの環境啓発活動の一環として、社員・代理店等がボランティアで講師となり、マングローブ植林と制服の再利用を題材に「地球温暖化防止・生物多様性」をテーマとした「みどりの授業～マングローブ物語～」を行っている。 2018年3月末までに、全国で延べ約790の小学校等で、約53,000名に対して授業を実施した。	<a href="http://www.tokiomarinehd.com/sustainability/the-me2/activity02.html">http://www.tokiomarinehd.com/sustainability/the-me2/activity02.html</a>	4	12	13	14	15	17		1
東京海上日動 火災保険	1999年からNGOと連携して「マングローブ植林プロジェクト」を継続実施している。これまで東南アジア等9カ国で約10,550haを植林(2018年3月末現在)している。 2007年には「マングローブ植林100年宣言」を行い、継続的に生物多様性に関わっていくこととしている。	<a href="http://www.tokiomarinehd.com/sustainability/the-me2/productservice02.html">http://www.tokiomarinehd.com/sustainability/the-me2/productservice02.html</a>	6	11	12	13	14	15	17	15
東京海上日動 火災保険	2009年5月より「環境先進企業との協働の森づくり事業」において、高知県安芸市、高知東部森林組合と5年間の「パートナーズ協定」を締結し、安芸市の森林整備に協賛(2014年5月に5年間の協定を更新)。 協定した森林は「東京海上日動 未来への森」と名付け、地元の方々との交流を含む「間伐体験ツアー」を実施している。	<a href="http://www.tokiomarinehd.com/sustainability/the-me2/activity02.html">http://www.tokiomarinehd.com/sustainability/the-me2/activity02.html</a>	6	12	13	15	17		15	
東京海上日動 火災保険	2009年から、「ご契約のしおり(約款)」を冊子(紙)ではなくホームページによる閲覧(Web約款)に選択していただき、紙削減額の一部をマングローブ植林を含む国内外の環境NPOへ寄付を行う「Green Gift」プロジェクトを推進している。	<a href="http://www.tokiomarinehd.com/sustainability/the-me2/productservice02.html">http://www.tokiomarinehd.com/sustainability/the-me2/productservice02.html</a>	6	12	13	14	15	17		15
東京地下鉄	トンネル内湧水を河川に放流し、水量確保及び水質改善を行っている。		14	17					5	

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
東京地下鉄	地域連携プロジェクトの一環として、東京グリーンシップによる自然環境保全活動事業や農薬を使用しない水田における除草作業等を行っている。		15	17				5
東京電力 ホールディングス	檜葉町から要請をいただき、震災以降荒廃した「天神原湿原」の再生に向けて、2017年3月より、湿原の調査や環境整備等を実施し、希少植物50科141種(2017年10月時点)の生息を確認しました。2018年2月には檜葉町と湿原の保全・管理・活用に関する協定を締結し、天神原湿原の再生・保全活動を推進しています。	<a href="http://www.tepco.co.jp/fukushima_hq/decontamination/archive/2018/20180228_01-j.html">http://www.tepco.co.jp/fukushima_hq/decontamination/archive/2018/20180228_01-j.html</a>	15					11
東京電力 ホールディングス	尾瀬国立公園全体の約4割、特別保護地区の約6割を水源涵養林の一部として保有しており、約半世紀にわたり、尾瀬の自然をまもる取り組み(湿原の回復、木道やトイレの整備、外来種予防のための種子落としマットの設置等)を続けています。	<a href="http://www.tepco.co.jp/ozemamoru/index-j.html">http://www.tepco.co.jp/ozemamoru/index-j.html</a>	15					11
東北電力	当社企業グループは、東日本大震災の津波で壊滅的被害を受けた海岸防災林の復活活動へ取組んでおり、2018年5月には福島県相馬市磯部の大洲地区において、当社企業グループから約50名、近隣の小・中学校から約120名が参加し、約2,500本のクロマツを植樹しました。	東北電力HP <a href="http://www.tepco.co.jp/enviro/ecology/re_bousairin/180622.html">http://www.tepco.co.jp/enviro/ecology/re_bousairin/180622.html</a>	11	13	15			5
東北電力	仙台の火力発電所構内には、「ハヤブサ」が生息しており、生育環境の保全に努めています。ハヤブサの生育に影響しないよう工事工程の調整や、2015年には人工巣を設置し、2018年には、幼鳥が1羽孵化したことを確認しております。	環境行動レポート2018	15					12

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
東北電力	東通原子力発電所構内の湿原には、希少な動植物が多く確認されており、これらを保護するためにヨシなどの植物の進入を防ぐ必要があります。 このため、定期的な草刈を行って希少な動植物の生息・生育環境が変化しないようにしています。	環境行動レポート2018	15	12
東洋インキSCホールディングス	工場排水の生物多様性(生態系)への影響を定量化し、低減することを目的に、2007年度からWET(Whole Effluent Toxicity)を用いた工場排水の環境影響評価を継続して実施している。	東洋インキグループ「CSR報告書2018」 <a href="http://schd.toyoinkgroup.com/ja/csr/reports/latest.html">http://schd.toyoinkgroup.com/ja/csr/reports/latest.html</a>	12 14	6
東洋インキSCホールディングス	工場に隣接した社有林における生態系調査(植物、鳥類、哺乳類)とVOC測定を行い、生産活動(VOCの排出等)が生物多様性に影響を及ぼさないことを確認している。	東洋インキグループ「CSR報告書2018」 <a href="http://schd.toyoinkgroup.com/ja/csr/reports/latest.html">http://schd.toyoinkgroup.com/ja/csr/reports/latest.html</a>	12 15	11
豊田合成	ビオトープづくり		15	5
豊田合成	工場の森づくり		13 15	5
豊田自動織機	工場周辺で、キツネの交通事故死が発生。そこで、愛知県が推進する生態系ネットワーク形成事業の一環として、工場の敷地内に「アニマルパス」を整備。これにより、キツネは一般道の横断をすることなく、近隣の樹林地を往来することができるかと期待される。	豊田自動織機レポート2018 P68-69	11 15 17	5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標		
中日本 高速道路	<p>【環境コミュニケーション】</p> <p>当社では、お客さまや地域の皆さまとの環境を通じたコミュニケーションを大切に、地元の学生や企業の皆さまと一緒に地域性苗木の植樹を行っています。また2017年3月に環境省と「国立公園オフィシャルパートナーシップ」を締結し、国立公園の魅力を活かした、地域間交流の促進や地域の活性化に取り組んでいます。</p>	<a href="https://www.nexco.co.jp/corporate/csr/csr_download/">https://www.nexco.co.jp/corporate/csr/csr_download/</a> NEXCO中 日本レポート 2018	17							1
中日本 高速道路	<p>【資源の3R】</p> <p>当社では、工事で発生する建設副産物のリサイクルだけでなく、維持管理で発生した剪定枝や刈り草についても、堆肥やマルチング材としてリサイクルしています。また、休憩施設のお手洗いにおいては、雨水や中水の利用、節水型便器や無水型便器を積極的に採用するなど、資源の3Rに努めています。</p>	<a href="https://www.nexco.co.jp/corporate/csr/csr_download/">https://www.nexco.co.jp/corporate/csr/csr_download/</a> NEXCO中 日本レポート 2018	12							4
中日本 高速道路	<p>【地球温暖化の抑制】</p> <p>当社では、高速道路ネットワークやETCレーンの整備、付加車線の設置などによる渋滞緩和により、自動車交通に起因するCO2排出量を削減しています。また、LEDなどの高効率照明灯具の積極的な採用による電力消費量の抑制や、太陽光、水力発電などの再生可能エネルギーの利用により、地球温暖化の防止に貢献しています。</p>	<a href="https://www.nexco.co.jp/corporate/csr/csr_download/">https://www.nexco.co.jp/corporate/csr/csr_download/</a> NEXCO中 日本レポート 2018	7	9	11	12	13			10
中日本 高速道路	<p>【地域環境への配慮】</p> <p>当社では、高速道路の建設における動植物の生息・生育基盤の消失や移動経路の分断などを最小限におさえるため、エコロード(自然環境に配慮した道)づくりに取り組んでいます。希少な動植物の移植や、高速道路内への動物侵入対策など、地域環境へ配慮した高速道路事業を展開しています。</p>	<a href="https://www.nexco.co.jp/corporate/csr/csr_download/">https://www.nexco.co.jp/corporate/csr/csr_download/</a>  <a href="https://www.nexco.co.jp/activity/biodiversity/">https://www.nexco.co.jp/activity/biodiversity/</a>	11	15						12

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
ニッキ	生物多様性保護のため、近隣にある相模川の清掃活動を定期的に行っている。		14 15	1
ニッキ	環境に配慮した製品の提供・開発。		9 12	4
ニコン	森林資源の保全の一環として2013年に「紙調達方針」制定。森林資源の持続的な利用に配慮した紙への転換を推奨している。具体的には、使用量が多く社会への影響が大きい紙資源から優先的に、FSC森林認証紙への転換をしている。国内では、映像事業の全商品カタログや、ニコンのコーポレート部門が発行する印刷物、社用封筒および名刺などをFSC森林認証紙にしている。2017年3月期からは、環境アクションプランにおいて、事業部門が使用する紙のFSC森林認証紙化の取り組みを推進し、2018年3月期では、国内で新規発行する製品カタログは特殊紙を除き、100%FSC森林認証紙となった。今後も、製品に同梱される使用説明書等、対象を広げて転換を進めていく。	<a href="https://www.nikon.co.jp/sustainability/report/sr2018_all.pdf">https://www.nikon.co.jp/sustainability/report/sr2018_all.pdf</a> <a href="https://www.nikon.co.jp/sustainability/environment/resource-circulating/paper_procurement_policy.pdf">https://www.nikon.co.jp/sustainability/environment/resource-circulating/paper_procurement_policy.pdf</a>	15	5
ニコン	2011年3月に被災した宮城県名取市の海岸林の再生へ向け10年計画で取り組む「海岸林再生プロジェクト10年計画」を支援している。このプロジェクトは地元の雇用も創出しながら、育苗、植林、育林までを一貫して行い、飛砂・飛塩・高潮等から農地や宅地を守る地域のインフラとして、生物多様性に配慮した海岸林の再生を目指している。ニコンは、公益財団法人オイスカを通じての毎年の寄付のほか、活動報告写真展や撮影機材の提供、社員によるボランティア派遣などさまざまな面でこのプロジェクトに協力している。	<a href="https://www.nikon.co.jp/sustainability/report/sr2018_all.pdf">https://www.nikon.co.jp/sustainability/report/sr2018_all.pdf</a> <a href="https://www.nikon.co.jp/sustainability/environment/resource-circulating/paper_procurement_policy.pdf">https://www.nikon.co.jp/sustainability/environment/resource-circulating/paper_procurement_policy.pdf</a>	15	19

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
ニコン	生物多様性復元と持続可能な地域づくりに取り組む「赤谷プロジェクト」を2005年から継続的に支援。 これは群馬県みなかみ町を中心とした国有林「赤谷の森」で実施される、生物多様性の復元のための科学的かつ実証的な森づくりで、国、地域住民、公益財団法人日本自然保護協会により活動が推進されている。	<a href="http://www.nikon.co.jp/sustainability/contribution/earth/akaya-project/index.htm">http://www.nikon.co.jp/sustainability/contribution/earth/akaya-project/index.htm</a>	15	19
日清製粉グループ本社	事業場の生物相調査により、生き物とのつながりを確認し、環境配慮行動の推進に利用している。	参考資料： <a href="http://www.nisshin.com/csr/report/">http://www.nisshin.com/csr/report/</a> 「社会・環境レポート2017」 「社会・環境レポート2013」	15	4
日清製粉グループ本社	周辺地域の生物多様性に重要な役割を果たしている霧多布湿原の保全活動をしている霧多布ナショナルトラストの支援をしている。	Webサイト <a href="http://www.nisshin.com/csr/green/biodiversity.html">http://www.nisshin.com/csr/green/biodiversity.html</a>	15 17	5
日清製粉グループ本社	「フラクタルひよけ」の提供 自然の木陰のような涼しさと快適さを作り出す「フラクタルひよけ」を発売している。 葉脈や樹木の枝分かれのように自然界によく見られる幾何学模様である「フラクタル」にヒントを得て、日差しをさえぎりながらも風通しのよいひよけが開発された。 従来のひよけに比べ輻射熱を緩和でき、省エネやヒートアイランド現象の緩和に貢献している。	参考資料： <a href="http://www.nisshin.com/csr/special/12/innovation.html">http://www.nisshin.com/csr/special/12/innovation.html</a> <a href="http://www.nbc-jp.com/notification/20120501.html">http://www.nbc-jp.com/notification/20120501.html</a>	13	14

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
日本触媒	兵庫県の「日本触媒・水源の森」づくりの活動では、大学等の教育・学術機関の協力を得て、水源涵養林を流れる川の水質調査、水生生物の調査を実施しています。森と生物との関係など、環境教育の場にもなっています。	<a href="http://www.shokubai.co.jp/ja/csr/report/CSR報告書2018P21">http://www.shokubai.co.jp/ja/csr/report/CSR報告書2018P21</a>	15 17	5
日本触媒	兵庫県において、当時絶滅の危機にあった「ノジグク」を、1972年から、製造所の緑化ヤードで栽培しています。毎年、地方自治体をはじめ幼稚園、小中学校、自治会等にノジグクの苗を配布しています。	<a href="http://www.shokubai.co.jp/ja/csr/report/CSR報告書2018P22">http://www.shokubai.co.jp/ja/csr/report/CSR報告書2018P22</a>	17	12
日本触媒	インドネシアで「生物多様性保全と日尼友好バンテン湾の森」づくりを新たに開始し、開所式と第1回目の植林活動をおこないました。 本活動は、2008年から取り組む「日本触媒の森」づくりの1つとして、エビ・カニなどの生息地確保、高波による海岸線浸食の防止を目的とし、インドネシアの海岸にマングローブの森をつくる活動です。		14 15 17	15
日本触媒	砂漠の緑化を目指し、中国の内モンゴル自治区で、社員のボランティアによる植林を実施しました。 2008年からの9年間で1,000本を超える木を植えました。	<a href="http://www.shokubai.co.jp/ja/csr/report/CSR報告書2018P21">http://www.shokubai.co.jp/ja/csr/report/CSR報告書2018P21</a>	15 17	15



企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号				愛知 目標	
西松建設	<p>役職員の環境意識と知識の向上を目指し、環境社会検定(eco検定)試験の受験・取得を全社的に推進中。</p> <p>取組み開始から5年半で全体の87%に当たる約2,240名が合格(2018年8月現在)。2020年度までに2,300名(90%)の合格を目指しています。</p> <p>また、e-ラーニングの実施、外部有識者を招いての環境セミナーの開催、NPOとの連携による生物多様性現地学習を毎年実施中。</p>	<p><a href="https://www.nishimatsu.co.jp/csr/environment/ecofirst.html#group1-20">https://www.nishimatsu.co.jp/csr/environment/ecofirst.html#group1-20</a></p> <p>2018年コーポレートレポートp28</p>	4					1
西松建設	<p>建設副産物の3R推進策として、施工現場での分別を徹底することで混合廃棄物を減らし、建設廃棄物の最終埋立処分率3%未満を達成しました。</p> <p>また、産廃搬出時に使用する産業廃棄物管理票(マニフェスト)は2017年4月以降、電子化率100%を維持し、資源の有効利用に寄与しています。</p>	<p><a href="https://www.nishimatsu.co.jp/csr/environment/ecofirst.html#group1-18">https://www.nishimatsu.co.jp/csr/environment/ecofirst.html#group1-18</a></p> <p><a href="https://www.nishimatsu.co.jp/csr/environment/ecofirst.html#group1-19">https://www.nishimatsu.co.jp/csr/environment/ecofirst.html#group1-19</a></p> <p>2018年コーポレートレポートp27</p>	12	13				4
西松建設	<p>使用済みの食用油を原料としたバイオディーゼル燃料を軽油代替燃料として建設機械に使用しています。</p> <p>2017年度の実績は約12万リットルです。これにより資源の有効活用と併せて約300トンのCO2削減効果がありました。</p>	<p><a href="https://www.nishimatsu.co.jp/csr/environment/ecofirst.html#group1-4">https://www.nishimatsu.co.jp/csr/environment/ecofirst.html#group1-4</a></p> <p>2018年コーポレートレポートp23～25</p>	7	12	13			4

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号						愛知 目標		
西松建設	全社的にNPOなどと連携し、植樹、特定外来植物の駆除、サンゴ苗の植付けなどの活動を実施しています。施工の場面では、2017年度は240現場(全現場の99%)で様々な生物多様性保全活動を実施しました。	<a href="https://www.nishimatsu.co.jp/csr/environment/ecofirst.html#group1-14">https://www.nishimatsu.co.jp/csr/environment/ecofirst.html#group1-14</a> <a href="https://www.nishimatsu.co.jp/csr/environment/ecofirst.html#group1-16">https://www.nishimatsu.co.jp/csr/environment/ecofirst.html#group1-16</a> 2018年コーポレートレポートp27	13	14	15						5
日新電機	「地域の環境保全活動への協力」の一環として京都の森を守り育む「モデルフォレスト運動」へ参画するため「森林の利用保全に関する協定」を締結。資金提供のほか日新電機グループの社員とその家族のボランティアを募るなど、今後も森林保全活動を推進し、地域の環境保全活動へ協力。	<a href="http://nissin.jp/news/180705/">http://nissin.jp/news/180705/</a>	13	15							5
日新電機	雨庭を新設・整備することで水環境を良くし多種の生物が育成できる環境を創造、京都市固有のフタバアオイ・カワラナデシコ・チマキザサ・ヒオウギなどを植栽、専門家を講師に招き社員や地域の子どもたちに生物多様性の大切さを伝える勉強会や自然観察会を開催。	<a href="http://nissin.jp/news/180625/">http://nissin.jp/news/180625/</a>	15								13
日本ケミコン	新潟県の事業所にて工場近隣にある植物園にて里山の植生を保護する為、定期的に従業員が参加し、下草狩りや雪割草の植樹を行ってる。		12	15							5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号						愛知 目標
日本ケミコン	山形県の事業所にて県の保護蝶である チョウセンアカシジミの保護の為、幼虫 時の餌となる「デワのトネリコの木」を社 員やその家族が毎年、植樹することで保 護の推進を行っている。	CEMI-CON REPORT 2017 <a href="http://www.chemi-con.co.jp/ir/ird_report.html">http://www.chemi-con.co.jp/ir/ird_report.html</a>	12	15					12
日本ケミコン	岩手県の事業所にて絶滅危惧種である 地元のメダカ(ミナメダカ)の域外保全 活動を構内のビオトープにて実施してい る。 地元の幼稚園、小学校、中学校に寄贈。 また、北上川流域の他社企業に連携を 呼びかけ、他社企業にメダカを寄贈し、 保護のネットワーク化を推進中。	CEMI-CON REPORT 2017 <a href="http://www.chemi-con.co.jp/ir/ird_report.html">http://www.chemi-con.co.jp/ir/ird_report.html</a>	6	12	15				12
日本ケミコン	宮城県の事業所にて地元のNPOと協力 し、絶滅危惧IA類の「シナイモツゴ」の 孵化及び放流の保護活動を行っている。		6	12	15				12
日本ユニシス	電気や紙の使用量の抑制や3R促進に 努めるとともに、可能な限り環境負荷の 少ないシステム構成品や備品などを購 入しています。 ICTソリューションを通じて、環境負荷を 低減させるビジネスモデルの創出や、お 客様の事業活動における業務効率改善 や環境負荷低減にも貢献します。	(日本ユニシ スグループ CSR情報サ イト) <a href="https://unisys.disclosure.site/ja/themes/29#94">https://unisys.disclosure.site/ja/themes/29#94</a>	7	8	9	11	12		
日本化薬	コピー紙、段ボールについてFSC森林認 証紙への切り替えを全社的に進めてい る。	—	13	15					7
日本化薬	2017年度まで実施した”廃水処理技術の 向上および技術者育成のプロジェクト” の成果として、引き続き排水負荷低減と 知識の共有化を進めている。	—	6	14					8

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標		
日本軽金属 ホールディングス	タイ王国における環境保全の取組み。 (植樹活動、FSC認証製品の使用)	CSR報告書 2018、p.18- 19 <a href="http://www.nikkeikinholdings.co.jp/common/file/csr/csr2018_p18-19.pdf">http://www.nikkeikinholdings.co.jp/common/file/csr/csr2018_p18-19.pdf</a>	4	13	15					5
日本軽金属 ホールディングス	日軽金グループの生物多様性保全活動。	CSR報告書 2017、p.22- 23 <a href="http://www.nikkeikinholdings.co.jp/common/file/csr/csr2017_all.pdf">http://www.nikkeikinholdings.co.jp/common/file/csr/csr2017_all.pdf</a>	11	12	14	15				5
日本航空	タンチョウの保全活動(フォトコンテストを通じた生物多様性の重要性の訴求、および、釧路のタンチョウ採食地の整備活動)。	<a href="http://www.jal.com/ja/environment/happyeco/tancho2015.html">http://www.jal.com/ja/environment/happyeco/tancho2015.html</a>	15							
日本航空 電子工業	定期新入社員や新任管理職研修など階層別の一般環境教育の中に生物多様性の啓発に努めている。	<a href="http://www.jae.com/jp/env/2018/environmentaltrain.html">http://www.jae.com/jp/env/2018/environmentaltrain.html</a> 2018年環境報告/環境教育	4							1
日本航空 電子工業	廃棄物処理技術の進歩や環境配慮(スコップ3)などを視野に入れ、時代にあった廃棄物ごとの処理内容の見直しを行い、リサイクルの質的向上及び処理費用の削減、有償売却率向上の取組みを行っている。 2015年度よりゼロエミッション目標を99%から99.5%に引き上げ活動し、2017年度は99.9%となっている。	<a href="http://www.jae.com/jp/env/2018/zeroemission.html">http://www.jae.com/jp/env/2018/zeroemission.html</a> 2018年環境報告/ゼロエミッション	12							4

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号						愛知 目標
日本航空 電子工業	2004年に環境経営のシンボルとして「航空電子グループの森」を開設し、植林や下草刈りなどの森林保全活動に取り組んでいる。 ここではグループ社員の森林保全体験による環境意識啓発の場とすることに加え、生物多様性の保全、温室効果ガス(CO2)の吸収並びに水源の涵養に貢献している。	<a href="http://www.jae.com/jp/env/2018/jaegroup.html">http://www.jae.com/jp/env/2018/jaegroup.html</a> 2018年環境報告/航空電子グループの森	6	13	15				5
日本精工	重要な地域の保存活動 ・国指定の天然記念物『宝蔵寺沼ムジナモ自生地』で、生息地周辺に生育する外来種(セイタカアワダチソウ)の草刈を、羽生市の指導の下2016年10月から実施しています。 ・琵琶湖において外来魚駆除活動を2014年度より実施しています。	2018年CSR報告書P.87-88	4	15					5
日本精工	重要な種の保存 ・工場の敷地内に生息・生育している貴重な動植物(レッドデータリスト掲載種)について、保護しながら、毎年生息・生育状況のモニタリングを継続しています。	2018年CSR報告書P.87-88	4	15					9
日本精工	里山保全活動 ・藤沢市内の緑地保全地区で、NPOとともに、里山保全活動を2015年度から実施しています。 ・群馬県県有林整備パートナー事業に賛同し、2015年度より寄付金を提供するとともに、草刈や間伐を2015年度より継続して実施しています。 このことでCO2の吸収を行います。	2018年CSR報告書P.87-88	4	11	13	15			12
日本精工	海外での保全活動 ・タイでマングローブの植林活動を毎年行っています。 ・インドで従業員に苗木を配布し、自然に配慮した環境を目指した活動を行っています。	2018年CSR報告書P.87-88	4	10					15
日本製紙	シマフクロウの生息地保全と事業の両立。		13	15					7

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
日本製粉	冷凍食品(パスタ)の紙トレーにPEFC認証紙を使用しています。 2017年3月末現在で84アイテムになりました。	<a href="http://www.nippon.co.jp/csr/report/CSR報告書2017">http://www.nippon.co.jp/csr/report/CSR報告書2017</a>	12	15				7
日本製粉	トマトジュースに利用するトマトの栽培において、地産地消を図るため地元のトマトを使用しています。	<a href="http://www.nippon.co.jp/csr/report/CSR報告書2017">http://www.nippon.co.jp/csr/report/CSR報告書2017</a>	9	12	15			7
日本製粉	北海道深川市にあるグループ会社の遊休地を活用するため、10年にわたり植樹を行い整備していきます。(ニッポン四季の森プロジェクト)	<a href="http://www.nippon.co.jp/csr/report/CSR報告書2016">http://www.nippon.co.jp/csr/report/CSR報告書2016</a>	13	15				15
日本通運	北海道釧路管内の社有林において、絶滅危惧種シマフクロウの生息地拡大に向けた活動を実施している。	<a href="https://www.nittsu.co.jp/corporate/csr/2017年CSR報告書P50">https://www.nittsu.co.jp/corporate/csr/2017年CSR報告書P50</a>	13	15				12
日本通運	海外現地法人において、社会貢献と環境保全を目的として従業員による植樹活動を行っている。	<a href="https://www.nittsu.co.jp/corporate/csr/2017年CSR報告書P50">https://www.nittsu.co.jp/corporate/csr/2017年CSR報告書P50</a>	13	15	17			15
日本通運	山形県飯豊町、鳥取県日南町の2カ所に「日通の森」を設けて、地元の行政、森林組合、NPO、住民等と協働で森林育成活動を実施している。 社内からボランティアを募り実施することで従業員の家族も含めた環境意識の醸成を図っている。	<a href="https://www.nittsu.co.jp/corporate/csr/2017年CSR報告書P50">https://www.nittsu.co.jp/corporate/csr/2017年CSR報告書P50</a>	13	15				15

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号						愛知 目標	
日本電気	<p>2011年度より本社ビルのある東京都港区で、「芝公園にアサギマダラを呼ぼう！」をスローガンに、社員が昼休み時間を利用したランチタイムガーデニングや、休日を利用した社員とその家族が参加するファミリーイベントを開催しています。</p> <p>行政やNPO、地域と連携し、蝶が好む食草を植える作業や自生の植生回復を促す外来種の選択的除草を行い、「生物多様性ガーデン」を作っています。</p>	<a href="https://jpn.nec.com/community/ja/environment/nature_quest.html">https://jpn.nec.com/community/ja/environment/nature_quest.html</a>	11	15	17					1
日本電気	<p>NECグループ社員の環境意識の向上を図るため、2004年より認定NPO法人アサザ基金との協働で、稲作からお酒造りまでを一年を通じて体験する自然体験参加型プログラム「NEC田んぼ作りプロジェクト」を行っています。</p> <p>「IT・ネットワーク技術」を活用して生態系観測や生物多様性保全に貢献する開発・実証も目指しています。</p>	<a href="https://jpn.nec.com/community/ja/environment/tanbo.html">https://jpn.nec.com/community/ja/environment/tanbo.html</a>	11	15	17					1
日本電気	<p>NEC我孫子事業場敷地内には湧水池があり、絶滅危惧種IB類のオオモノサシトンボの生息が確認されています。</p> <p>手賀沼水性生物研究会の協力を得て、2011年秋より、オオモノサシトンボの保護を目的とした池周辺の生きもの観察会や外来魚の駆除活動を、NECグループ社員とその家族を対象に年3～4回開催しています。</p> <p>また、2017年より我孫子市と連携し、年1回、地域住民を招いた観察会も開催しています。</p>	<a href="https://jpn.nec.com/community/ja/environment/tombo.html">https://jpn.nec.com/community/ja/environment/tombo.html</a>	15	17						12

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号				愛知 目標
日本電信電話	NTTぷららは、事業活動と連動し、従業員やお客さまが楽しみながら参加できる環境活動を展開したいとの考えから、2015年度にお客さま参加型の「守ろう！沖縄サンゴ再生プロジェクト」を発足し、以後、サンゴの保護活動に貢献しています。 この一環で、当社サービス「ひかりTV 4K」では、オリジナル作品である『沖縄サンゴ再生～「楽しい」が描くミライ～』を4KでVOD配信し、視聴料の一部をサンゴ再生活動に寄付しています。	<a href="http://www.nttplala.com/csr/csrreport2017.pdf">http://www.nttplala.com/csr/csrreport2017.pdf</a> 2017CSR報告書 13ページ	14				10
日本電信電話	NTTグループでは生物多様性に与える影響を最小限化する活動に継続的に取り組んでおり、通信設備の設置方法の工夫や緑地化などに取り組んでいます。一例としては、新規データセンタの構築時には地域固有の植生を活かした緑化や「建築環境総合性能評価システム(CASBEE)」で最高評価のSランク取得をめざした提案に努めています。	<a href="http://www.ntt.co.jp/csr/report.html">http://www.ntt.co.jp/csr/report.html</a> NTTサステナビリティレポート2018	15				12
日本発条	神奈川県内の植林活動への寄付(自治体、NGOとの協力)。		13	15	17		5
日本板硝子	木製梱包材のサプライヤーに、CoC認証の取得を求めている。	WWFジャパン「ビジネスと生物多様性 勝手にアワード山椒の実賞」受賞	15				5
日本郵船	当社は船の調達から処分までのライフサイクル全工程が生物多様性に影響を与える可能性があることを認識し、事業活動と生物多様性の関係を示すマップを作成しています。 これにより船舶の調達・運航・解体の各段階での生物多様性への影響を把握しています。	NYK website 環境ページ <a href="https://www.nyk.com/csr/envi/action/biodiversity.html">https://www.nyk.com/csr/envi/action/biodiversity.html</a>	13	14	15	17	1



企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
日本郵船	<p>当社グループは、シップリサイクル条約で定められた、船上に存在する有害物質の量・設置場所などを記載したリストを作成し、船舶へ配備しています。</p> <p>「安定的な解撤スペースの確保」と「環境に優しい解撤実施」を基本に、独自の解撤方針を定め、環境だけではなく労働安全にも配慮した解撤ヤードを選定しています。</p> <p>当社独自の解撤売船契約書を用い、引き渡し後もその契約に基づいた、安全・環境への対応状況を適宜現場視察し確認しています。</p>	<p>NYKレポート 2018 P.39 <a href="https://www.nyk.com/ir/library/nyk/pdf/2018_nykreport_all.pdf">https://www.nyk.com/ir/library/nyk/pdf/2018_nykreport_all.pdf</a></p>	13	14	15	17	8	
日本郵船	<p>バラスト水管理条約(海洋環境に影響を及ぼす水生生物の越境移動を防止するための条約)の発効前から国土交通省の型式承認を受けたバラスト水処理システムの搭載を進めており、2017年3月末現在、計70隻に搭載完了し、今後も搭載を順次進めていきます。</p>	<p>NYKレポート 2018 P.39 <a href="https://www.nyk.com/ir/library/nyk/pdf/2018_nykreport_all.pdf">https://www.nyk.com/ir/library/nyk/pdf/2018_nykreport_all.pdf</a></p>	14	17		9		
日本郵船	<p>当社では昨年度より認定特定非営利活動法人アースウォッチ・ジャパンと協働し「紀州みなべのアカウミガメ調査」プログラムを立ち上げ、今年2018年7月には当社グループ社員24人がボランティアとして参加しました。</p> <p>夜間に産卵のため上陸したアカウミガメの個体識別標識の確認や装着を手伝い、また測定器を使い甲羅の長さ・幅を計測しました。</p> <p>事業に密接な関わりがある海洋環境、生物多様性の保全活動を通じて、より豊かな海の実現に向けて貢献していきます。</p>	<p>NYK webside ニュースリ リース <a href="https://www.nyk.com/news/2018/1191055_1685.html">https://www.nyk.com/news/2018/1191055_1685.html</a></p>	13	17		12		

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
野村 ホールディングス	<p>ロンドン拠点では、過去6年にわたり屋上でミツバチの飼育を行っている。ミツバチは花の蜜や花粉を集める過程で多くの果物や野菜、作物の受粉に貢献するため、地球の生態系維持に不可欠である。</p> <p>ミツバチの飼育を通じて、ロンドン拠点周辺の生態系や生物多様性について学ぶとともに、社員がハチミツやハチミツを使った商品を製作することで、自然とつながる体験を提供している。</p>	<a href="https://www.nomuraholdings.com/jp/csr/environment/climate.html">https://www.nomuraholdings.com/jp/csr/environment/climate.html</a>	11	12	13	15				11
野村 ホールディングス	<p>企業のニーズと大学の知的財産情報とのマッチングを行う「野村イノベーションマーケット」を運営。</p> <p>大学の知的財産情報をHPで紹介。生物多様性の保全に貢献するような研究に取り組んでいる大学は多数あり、企業側のニーズとの橋渡し役を担うことで、研究の事業化を支援。</p>	<a href="http://www.nomuraholdings.com/jp/csr/sustainable/services.html">http://www.nomuraholdings.com/jp/csr/sustainable/services.html</a>	7	13	14	15				19
野村 ホールディングス	<p>野村ホールディングスと野村証券は、文部科学省の「大学発新産業創出拠点プロジェクト」における「事業プロモーター」として採択されており、大学の研究開発の事業育成をサポートしている。</p> <p>これまでに大学院発のバイオベンチャー企業の設立を支援した。</p>	<a href="http://nim.nomura.co.jp/">http://nim.nomura.co.jp/</a>	7	9	13	14	15	17		19
野村総合研究所	<p>NRIは、2016年2月に只見町の豊かな森林の保全を目的とした「ただみ豪雪林業体験・観察の森」(以下、観察の森)のプロジェクトに賛同し、寄付を行った。</p> <p>また、2016年度以降、年1回、役職員による間伐などのボランティア活動を只見町で行っている。</p>	<a href="http://www.nri.com/jp/csr/greenstyle/greenof/activity.html">http://www.nri.com/jp/csr/greenstyle/greenof/activity.html</a>	4	13	15					15

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
野村総合研究所	NRIは、Elephant Paradeという団体がおこなっているチャリティー活動に賛同し、象の形をしたチャリティーアートを国内で初めて導入した。 この活動は、チャリティーアートの収益を絶滅危惧種のアジア象の保護に充てることを目的に、世界規模で毎年行われている。	<a href="http://www.nri.com/jp/ir/library/pdf/AR2017_4.pdf">http://www.nri.com/jp/ir/library/pdf/AR2017_4.pdf</a> 統合レポート2017 p50	15	15
パイオニア	PSZ(中国の現地法人)では、地域の環境改善のために、2017年3月4日に東莞観音山で植林を行いました。 当日はPSZ社員とその家族、PHK(香港の現地法人)社員の合計35名が参加し、1時間半の作業にて、約20本の苗木を植えました。	<a href="http://jpn.pioneer/ja/corp/society/contribution/environment/forestation/">http://jpn.pioneer/ja/corp/society/contribution/environment/forestation/</a>	15	5
パイオニア	PTM(タイの生産法人)では、サムットソクラームでマングローブの植林活動を行っています。 国内の海岸線にはマングローブの森があり、海の動植物・森の動植物が活動しており、2つの生態系として重要な役割を持ち「生き物たちの楽園」「海の命のゆりかご」などと言われています。 しかしながらこのマングローブ森が近年減少傾向にあります。 そこで、PTMでは環境を改善するために1996年より活動を実施しており、2014年は10月に実施し、現地へは船で向かい皆泥まみれになりながら作業をしました。	<a href="http://jpn.pioneer/ja/corp/society/contribution/environment/forestation/">http://jpn.pioneer/ja/corp/society/contribution/environment/forestation/</a>	15	5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
パイオニア	<p>パイオニアでは2005年に埼玉県農林公社と協定を結び、同県鎌北湖近くにある2.4ヘクタールの桧の森を「パイオニアの森」と名づけました。</p> <p>当初は暗く陽の当らなかった森も、社員とその家族の間伐や枝打ちなどの作業により、明るく緑あふれる立派な森へと成長してきました。</p> <p>この活動は埼玉県の森林CO2吸収量認証制度において、2016年度CO2吸収量9.0トン-CO2/年と認証されました。</p> <p>また、2016年2月には埼玉県も加わり、3者で新たに「埼玉県森林(もり)づくり協定」を締結しました。</p> <p>今後も子どもたちの自然体験教室など森を利用した活動を充実させていきます。</p>	<a href="http://jpn.pioneer/ja/corp/society/contribution/environment/forest/">http://jpn.pioneer/ja/corp/society/contribution/environment/forest/</a>	15	5
パイオニア	<p>PHK(香港の販売・生産法人)では、野生のピンクイルカ(正式名 シナウスイロイルカ※)が生活している海域にある無人島の1つ“龍鼓洲”の掃除活動をしています。この海域は、マカオまでの橋を作る工事、中国の内河より流れ来たゴミ等により、汚染が進んでイルカの生活を脅かしています。</p> <p>PHKは2011年より香港の環保生態協会“Eco Association Limited”の指導の元で、野生のイルカを観察し、その生態を知ると共に、その海域の中の島を掃除し環境の改善を目的に活動しています。</p> <p>2014年は10月に、社員とその家族、友人等総勢25名で船で島に渡り活動を行いました。行きの船内では環保生態協会の指導員より地域の汚染やピンクイルカの生態について説明を受け、生態系保全の大切さなどを学びました。</p>	<a href="http://jpn.pioneer/ja/corp/society/contribution/environment/biodiversity/">http://jpn.pioneer/ja/corp/society/contribution/environment/biodiversity/</a>	14	12
パナソニック	<p>サステナブル・シーフードの社員食堂への導入</p> <p>2拠点の社員食堂に、MSC及びASC認証を取得した持続可能な水産物である「サステナブル・シーフード」を、WWFジャパンやサプライヤー企業の協力を得て導入。</p> <p>(2020年に国内全ての社員食堂の導入を目指す)</p>	<a href="https://www.panasonic.com/jp/corporate/sustainability/citizenship/environment/sustainable_seafood.html">https://www.panasonic.com/jp/corporate/sustainability/citizenship/environment/sustainable_seafood.html</a>	14	4

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
パナソニック	[パナソニック/アプライアンス社] 草津拠点で、生物多様性に配慮した事業場として、一般社団法人 いきもの共生事業推進協議会の「いきもの共生事業所認証(ABINC認証)」を取得した。	<a href="https://www.panasonic.com/jp/corporate/sustainability/eco/biodiversity.html">https://www.panasonic.com/jp/corporate/sustainability/eco/biodiversity.html</a>	4 15	5
パナソニック	[パナソニック環境エンジニアリング] 船舶向け バラスト水処理システム(BWMS)ATPS-BLUEsysを開発し、国際海事機関(IMO)の基本承認(G9BA)で国土交通省の相当指定を取得し、販売開始した。	<a href="https://www.panasonic.com/jp/corporate/sustainability/pdf/sdb2018j.pdf">https://www.panasonic.com/jp/corporate/sustainability/pdf/sdb2018j.pdf</a>	14	9
パナソニック	パナソニックエコリレージャパンの環境保全活動 「ユニットピアささやま里山再生活動」で「里山の循環的利用」を目指す取り組み。 自治体、企業、大学、NPO、地元農家など様々なステークホルダーとの活動で、2017年「国連生物多様性の10年日本委員会」の推奨する事業連携に認定。	<a href="https://www.panasonic.com/jp/corporate/sustainability/pdf/sdb2018j.pdf">https://www.panasonic.com/jp/corporate/sustainability/pdf/sdb2018j.pdf</a>	15 17	12
パナソニック ホームズ	『「人の健康」と「地球との共生」を実現させる住まいづくり』を具現化するために資材の購入は、第三者から認証された環境面で保護価値の高い木材・木質材料(FSC認証材)を優先的に購入しています。	<a href="https://www.panasonic.com/jp/corporate/management/procurement/green.html">https://www.panasonic.com/jp/corporate/management/procurement/green.html</a>	15	5
パナソニック ホームズ	太陽の自然エネルギーを活かしながら、電気を上手に創り、高い断熱性能と地熱の効果で、冷暖房負荷を低減しエネルギーを消費するネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)の販売を行っています。	<a href="https://homes.panasonic.com/common/zeroeco/index.html?utm_source=Yahoo_SS&amp;utm_medium=pc&amp;utm_campaign=ad-kodate&amp;utm_content=blank_05#">https://homes.panasonic.com/common/zeroeco/index.html?utm_source=Yahoo_SS&amp;utm_medium=pc&amp;utm_campaign=ad-kodate&amp;utm_content=blank_05#</a>	7 13	10

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
パナソニック ホームズ	パナソニックの先進技術とパナソニックホームズの高い基本性能で、環境への負荷を低減し、地域の美しい自然を守りながら高い資産価値が維持できる街づくりを展開しています。	<a href="https://homes.panasonic.com/city/sorashima/">https://homes.panasonic.com/city/sorashima/</a> <a href="http://tsunashimasst.com/JP/">http://tsunashimasst.com/JP/</a>	11							10
パナソニック ホームズ	当社本社ビルに隣接するビオトープ『つなぐりのひろば』にて地域の生態系のネットワーク、絶滅危惧種を保全。 (ミナメダカ: H25.6月 30匹放出→H30.6月 推定9000匹) (カワバタモロコ: H25.6月 30匹放出→H30.6月 推定500匹)	<a href="https://homes.panasonic.com/company/environment/pdf/tsunaguri_2018.pdf">https://homes.panasonic.com/company/environment/pdf/tsunaguri_2018.pdf</a>	15							12
長谷工 コーポレーション	長谷工の森林(長野県茅野市、和歌山県田辺市)にて、植樹・伐採等の森林整備活動(現地自治体・森林組合他との協力)。		13	15	17					5
長谷工 コーポレーション	東京都主催「東京グリーンシップ・アクション(清瀬松山・八王子滝山)」大阪府主催「共生の森づくり(堺第7-3区)」にて、植樹・伐採等の保全活動(現地自治体・NPO法人他との協力)。		13	15	17					5
伯東	森林ボランティア活動	<a href="http://www.hakuto.co.jp">http://www.hakuto.co.jp</a>	11							
伯東	神奈川県森林再生パートナーへの参加	<a href="http://www.hakuto.co.jp">http://www.hakuto.co.jp</a>	11							
博報堂DY ホールディングス	国連生物多様性の10年日本委員会の運営会議委員として、委員会の活動の企画提案、及び「生物多様性アクション大賞」の企画・実施運営を行っている。 環境省「つなげよう森里川海」のキックオフ年の事業受託でロゴマークや全国各地のイベント開催を支援。		4	9	11	12	14	15	17	1

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
博報堂DY ホールディングス	「MY行動宣言5つのアクション」を制作し環境省へ国民運動ツールとするよう提案し、さらに生物多様性国家戦略の市民の役割に記述されるよう提言を行い、現在も宣言数の獲得を支援。		4 14 15 17	1
博報堂DY ホールディングス	SDGs目標12に資するエシカル消費推進のアクションの一つとして国際認証の認知及び消費拡大のために設立された一般社団法人日本サステナブル・ラベル協会の活動を支援。		4 11 12 14 15 17	1
博報堂DY ホールディングス	博報堂のクリエイティブボランティアで「にじゅうまるプロジェクト」のロゴおよび、愛知ターゲット20の個別目標を分かりやすく伝えるコピーとイラストを制作。		4 14 15 17	1
ビューロー ベリタスジャパン	第三者民間の試験・検査・認証機関としてあらゆる組織が取り組むSDGsについてサービスを提供。		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17	
日立製作所	日立グループの森づくり活動。	<a href="http://www.hitachi.co.jp/csr/download/pdf/csr2017_115-119.pdf">http://www.hitachi.co.jp/csr/download/pdf/csr2017_115-119.pdf</a>	13 15	7
日立ハイテクノロ ジーズ	JHEP認証を取得した「日立ハイテクサイエンスの森」において自然再生活動を実施。(人工林から自然林への移行等)	<a href="http://www.hitachi-hightech.com/jp/about/csr/environment/mind_management/bio.html#sec01">http://www.hitachi-hightech.com/jp/about/csr/environment/mind_management/bio.html#sec01</a>	15	5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
日立ハイテクノロ ジーズ	外来種の駆除。 (2018年度も継続実施)	<a href="http://www.hitachi-hightech.com/jp/about/news/csr/2016/20161014-3.html">http://www.hitachi-hightech.com/jp/about/news/csr/2016/20161014-3.html</a>	15					9
日立国際電気	近隣の学校から職場体験を受け入れ、太陽光発電設備の設置により自然エネルギーを利用していること、廃棄物再資源化(ゼロエミッション)に取り組んでいることを説明している。	<a href="http://www.hitachi-kokusai.co.jp/csr/society/action.html">http://www.hitachi-kokusai.co.jp/csr/society/action.html</a>	4					1
日立国際電気	東日本大震災で被災した沿岸部一帯において、震災で生じた廃棄物の有効活用により造成された丘陵地(「千年希望の丘」)に植樹するボランティア活動に参加している。	<a href="http://www.hitachi-kokusai.co.jp/csr/society/action.html">http://www.hitachi-kokusai.co.jp/csr/society/action.html</a>	15					15
東日本旅客鉄道	「鉄道沿線の森づくり」として、鉄道沿線での植樹活動を1992年から行っています。 2017年度までに約5.1万人が参加し、約34.7万本の植樹(本数には、花苗を含む)を行いました。現在は鉄道沿線の枠を越え、地域との連携による植樹も行っています。	<a href="http://www.jreast.co.jp/eo/report/2017.html">http://www.jreast.co.jp/eo/report/2017.html</a>	13	15				5
東日本旅客鉄道	自然への感謝の気持ちを持つとともに、生物多様性を守り持続可能な社会へと貢献するため、その土地固有の樹木を植えて森を再生する活動「ふるさとの森づくり」を2004年から継続して実施しています。 2004年から2009年は福島県大玉村、二本松市で、2010年から2014年は新潟県津南町、十日町市および小千谷市で開催しました。 2016年からは、宮城県大崎市で、「鳴子ふるさとの森づくり」を行っています。	<a href="http://www.jreast.co.jp/eo/report/2017.html">http://www.jreast.co.jp/eo/report/2017.html</a>	13	15				5



企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
日立キャピタル	生物多用途も含めたGAP認証の実施。	<a href="http://www.hitachi-capital.co.jp/hcc/company/pdf/2018_hc_p35-36.pdf">http://www.hitachi-capital.co.jp/hcc/company/pdf/2018_hc_p35-36.pdf</a>	2					7
日立建機	<p>日立建機は、当社の浦幌試験場がある北海道十勝郡の浦幌小学校にて、第4回目の「日立建機環境出前授業」を開催しました。</p> <p>この出前授業は理科の授業「生き物と環境」の一環で、地域の自然環境の価値と課題について学習することを目的としています。</p> <p>6年生28名が参加し、日立建機、NPO法人日本野鳥の会十勝支部と浦幌町立博物館が、それぞれ地球環境と生態系保全、浦幌の野鳥や植物についての授業を行いました。</p> <p>また、野外で野鳥観察を行い、オジロワシ・タンチョウ・ノスリなどの貴重な野鳥を間近に観察することができました。</p>	<a href="https://www.hitachicm.com/global/jp/environment-csr/csr/news/news-2018/csr1806-2j/">https://www.hitachicm.com/global/jp/environment-csr/csr/news/news-2018/csr1806-2j/</a>	4					1
日立建機	日立建機(上海)は2004年から10年間で、「日立建機の森」と称した10万㎡の造林事業を環境NGO緑化ネットワークへの委託事業として植林、緑化を行ってきました。続く2014年から日立建機(中国)も加え、新たな13万㎡の10年計画を立てて、中国国内の取引先14社とともに13万㎡の緑化を推進しています。	<a href="https://www.hitachicm.com/global/jp/environment-csr/csr/news/news-2016/csr2016-11j/">https://www.hitachicm.com/global/jp/environment-csr/csr/news/news-2016/csr2016-11j/</a>	1	13	15			14

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
日立建機	<p>日立建機多田機工は2012年から身近な里山、森林の整備を進める目的で、定期的に「豊富どんぐりの森」の森林保全育成活動に参加し、不法投棄の廃棄物撤去・下草刈り・間伐を行い、広場や散歩道作りなど里山保全活動に努めています。</p> <p>多田機工第二工場は、野鳥や四季折々の野花や野草を見ることができる「豊富どんぐりの森」に隣接しています。</p> <p>本活動はにじゅうまる宣言に登録されています。</p>	<p><a href="https://www.hitachicm.com/global/jp/environment-csr/csr/news/news-2017/csr1708-1j/">https://www.hitachicm.com/global/jp/environment-csr/csr/news/news-2017/csr1708-1j/</a></p>	15					14
日立建機	<p>日立建機ティエラはNPO法人菜の花プロジェクトネットワークを支援し、場内のピオトープで菜の花を育てています。</p> <p>菜の花からできるナタネ油は料理に使われ、廃食油はバイオディーゼル燃料(BDF)にリサイクルできます。</p> <p>日立建機ティエラでは廃食油の回収をしており、廃食油は処理業者で精製後、BDFとして場内のフォークリフトに活用しています。</p> <p>本活動はにじゅうまる宣言に登録されています。</p>	<p><a href="https://www.hitachicm.com/global/jp/environment-csr/csr/news/news-2017/csr1705-2j/">https://www.hitachicm.com/global/jp/environment-csr/csr/news/news-2017/csr1705-2j/</a></p>	12	15				15
ブラザー工業	<p>愛知県名古屋市の東山動植物園で推進されている絶滅動物園プロジェクトを紹介するコンテンツ「絶滅動物園×Brother Earth」を、ブラザー工業のHPにて公開中。</p> <p>絶滅した動物や絶滅の危機に瀕した動物たちを通して地球との新たな付き合い方、動物たちとの接し方を考える機会を提供している。</p>	<p><a href="https://www.brotherearth.com/ja/zo/">https://www.brotherearth.com/ja/zo/</a></p>	4	15	17			1

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
ブラザー工業	<p>マングローブ林は、小魚、カニ、貝、エビの宝庫で、豊かな生態系を形成します。しかし、近年の塩田開発やエビ養殖の影響により、タイのマングローブ林は急速に減少しました。</p> <p>ブラザーコマース(タイランド)では、2009年度からマングローブ林の保護と再生を支援しています。</p> <p>2015年10月は、従業員、お取引先、学生、一般の方を含めて、総勢281人が植樹活動に参加し、マングローブの苗木300本を植樹しました。</p>	<a href="https://www.brotherearth.com/ja/activity/thailand.html">https://www.brotherearth.com/ja/activity/thailand.html</a>	2	11	13	14	17			5
ブラザー工業	<p>ブラザーインダストリーズ(スロバキア)は、2004年に発生した大規模な自然災害によって、12,000ヘクタールもの森林が破壊されたタトラ山脈の姿を取り戻すために、地元のNPO団体「ZASAD STROM」と共に植樹活動を開始。</p>	<a href="https://www.brotherearth.com/ja/activity/slovakia.html">https://www.brotherearth.com/ja/activity/slovakia.html</a>	4	13	15	17			14	
ブラザー工業	<p>ブラザーインターナショナル(オーストラリア)は、国際的な環境NPOであるアースウォッチと共に2008年から海洋生物保全のサポートを開始。</p> <p>プロジェクトの目的は、オーストラリア海域に生息するマンタの生物学的特性を調査すること。</p>	<a href="https://www.brotherearth.com/ja/activity/australia.html">https://www.brotherearth.com/ja/activity/australia.html</a>	13	14	17				19	
フジクラ	<p>フジクラ 木場千年の森: 東京都江東区に在来種100%の森を作り、数百年前の自然を復活、また二つの池には荒川流域の魚類、水生生物を導入、カワセミ、カルガモ等の生息場になっている。</p>	<a href="http://www.fujikura.co.jp/csr/environmental/biodiversity.html">http://www.fujikura.co.jp/csr/environmental/biodiversity.html</a>	4	13	15				5	
フジクラ	<p>フジクラ佐倉千年の森PJ: 千葉県佐倉市の事業所内緑地を整備し、緑地に存在する希少生物の保護を推進している。</p>	<a href="http://www.fujikura.co.jp/csr/environmental/biodiversity.html">http://www.fujikura.co.jp/csr/environmental/biodiversity.html</a>	4	13	15				12	

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
フジタ	ダム撤去工事による河川生態系の回復。		9	15				14
フジタ	建設工事における動植物管理手法を開発。 (GISを使用した生息記録と保全対策)		15					14
フジタ	堤防復旧工事における郷土種復元。		15					14
富士通ゼネラル	FUJITSUGENERAL(THAILAND)CO.,LTD.では、社会貢献活動を通じて社員同士とその家族の交流を図ることを目的としたイベントを毎年開催しています。 2017年度はバーンラムン森林保護区において、広葉樹と果樹を合わせて2,000本の苗木を植林しました。	<a href="https://www.fujitsu-general.com/jp/environment/business/biodiversity/index.html">https://www.fujitsu-general.com/jp/environment/business/biodiversity/index.html</a>	4	13	15			5
富士通ゼネラル	大学専門家の指導のもと、浜松事業所敷地内に家電リサイクル工場とビオトープを併設、また、川崎本社敷地内で希少植物を保護育成するなど、地域に於ける希少動植物の保全活動を行うとともに見学受け入れなどにより地域社会への生物多様性啓発活動を実践しています。	<a href="https://www.fujitsu-general.com/jp/environment/business/biodiversity/index.html">https://www.fujitsu-general.com/jp/environment/business/biodiversity/index.html</a>	4	15	17			12
古河機械金属	足尾地区の社有地に桜の苗木1,000本植樹を目指す第9回「足尾さくら植樹会」を2018年3月に開催(当社グループの従業員とその家族を含む70名が参加)。 2018年4月に当社社有地内で第4回「古河の森植樹会」を開催(栃木古河会の会員24社75名が参加)。	<a href="http://www.furukawakk.co.jp/pdf/CSR/FER2018.pdf">http://www.furukawakk.co.jp/pdf/CSR/FER2018.pdf</a> 参考資料:CSR報告書2018 P32	6	15				5
古河機械金属	当社は明治以降、足尾製錬所の煙害などにより荒廃が進んだ松木溪谷などにおいて植林を行っている。 当社以外にも市民ボランティアによる植樹活動などにより緑化が進展し、現在の松木溪谷では多くの野生動物を見ることができる。 当社の緑化活動は外来種を使用せず、足尾古来の種子を選定している。	<a href="http://www.furukawakk.co.jp/pdf/CSR/FER2018.pdf">http://www.furukawakk.co.jp/pdf/CSR/FER2018.pdf</a> 参考資料:CSR報告書2018 P31	6	15				5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
古河機械金属	<p>当社足尾事業所では、足尾の豊かな自然を活用するために、数年前から日光市足尾町の社有地内において、養蜂業者と協力し、ハチミツの採取活動を行っている。</p> <p>また、採取量はそれほど多くないが、地元の「国民宿舎かじか荘」で料理に用いてもらうとともにお土産として販売し、好評を得ている。</p>	<a href="http://www.furukawakk.co.jp/pdf/CSR/2018.pdf">http://www.furukawakk.co.jp/pdf/CSR/2018.pdf</a> 参考資料:CSR報告書2018 P32	15							7
古河機械金属	<p>ホテルは、環境の状況を反映する生物であり、良好な水環境を表す象徴であるといえる。</p> <p>そのようなホテルが持続的に生息できる環境を再生し、次世代に残したいとの思いから、当社環境保安管理部では、旧久根鉱山跡地(静岡県浜松市天竜区)で、ゲンジボタルの再生活動に取り組んでいる。</p>	<a href="http://www.furukawakk.co.jp/pdf/CSR/2018.pdf">http://www.furukawakk.co.jp/pdf/CSR/2018.pdf</a> 参考資料:CSR報告書2018 P32	6	15						12
古河電気工業	オキナグサの育成活動(絶滅危惧Ⅱ類)。	サステナビリティレポート2018 (https://www.furukawa.co.jp/csr/report/)	15							12
富士フイルム	<p>富士フイルムグループは、創業以来「環境配慮・環境保全是企業活動の根幹を成す」という考え方に基づいて様々な環境保全活動に取り組んできた。</p> <p>その一環として、2009年6月に「生物多様性の保全」に関するグループ共通の取り組み方針を明確化し、富士フイルムグループ「生物多様性の保全に関する基本認識と行動指針」を制定し、生態系サービスを将来に向けて存続させるため、社内外での取り組みを進めている。</p>	<a href="http://www.fujifilmholding.com/ja/sustainability/visision/creation/creature.html">http://www.fujifilmholding.com/ja/sustainability/visision/creation/creature.html</a>	6	11	12	13	15	17		1

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
富士フイルム	<p>富士フイルムグループは、「環境に関する社会課題の解決への貢献」を目指し、環境配慮設計に基づく「環境価値の高い製品・サービスの開発・普及」を進めている。</p> <p>2010年には「生物多様性方針」の具現化取組として、環境配慮設計に「生物多様性保全」の観点(*)を組み込み、設計段階より生物多様性も考慮し製品開発を進めている。</p> <p>(*)「製造での生態系への影響回避・最小化」「生物資源の持続的供給に関するリスクマネジメント」の2点。</p>	<a href="http://www.fujifilm.co.jp/corporate/environment/preservation/design/index.html">http://www.fujifilm.co.jp/corporate/environment/preservation/design/index.html</a>	6	7	9	11	12	13	14	4
富士フイルム	<p>富士フイルム安全性評価センターでは、動物愛護の観点から、感作性や刺激性試験などの代替法の共同研究への参画や開発に積極的に取り組んでいる。</p> <p>富士フイルムは、独自の高感度試薬(新規システインおよびリジン誘導体)を用いた皮膚感作性試験の代替法を開発した。</p> <p>日本動物実験代替法学会などで発表するとともに、本試験法のOECDのテストガイドライン化を目指し、2016年からJaCVAMの後援のもと、バリデーション研究を行っている。</p>	<a href="https://www.fujifilm.co.jp/corporate/news/article/ffnr_1244.html?_ga=2.215003287.121397734.1537261867-989152628.1534385893">https://www.fujifilm.co.jp/corporate/news/article/ffnr_1244.html?_ga=2.215003287.121397734.1537261867-989152628.1534385893</a>	11	12	14	15		4		
富士フイルム	<p>富士フイルムグループの主力工場の一つである富士フイルム九州は、九州・南阿蘇村の地下水の涵養・保全、休耕田が目立ち始めた山間地の水田や景観の維持の2点を目的に、南阿蘇村が主体となって活動展開している、南阿蘇村農家と企業・都市部の人々が共同で米を作り、水田を維持する取組みの「水田お助け隊」に2010年度より参加し、社員みずから田植、稲刈り作業を行うなど、地域と協働し生態系保全活動を続けています。</p>	<a href="http://ffq.fujifilm.co.jp/cs/r/regional/?_ga=2.182414183.1766953690.1506412847-225037801.1445923924">http://ffq.fujifilm.co.jp/cs/r/regional/?_ga=2.182414183.1766953690.1506412847-225037801.1445923924</a>	6	11	15	17		7		

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標		
富士通	環境出前授業： 全国の小中学校、高校で環境出前授業として、「地球1個分で暮らすために～エコロジカル・フットプリントから考える～」(WWFジャパンと協働で開発、UNDB-Jが推奨する事業として認定)など2講座を実施し、子どもたちの環境マインド育成を支援。	<a href="http://www.fujitsu.com/jp/about/environment/activities/education/index.html">http://www.fujitsu.com/jp/about/environment/activities/education/index.html</a>	4	12	17					1
富士通	持続可能な世界に向けたグリーンICTの研究開発として、生物多様性保全に向けた「自然資本評価技術」(Webアプリケーション「EvaCva」上に搭載、一部の生態系サービスの価値を地図情報や公開情報から算出し見える化するツール)を開発。 国連「WIPO GREEN」の枠組で、九州大学にライセンス契約。	<a href="http://pr.fujitsu.com/jp/news/2018/09/13.html">http://pr.fujitsu.com/jp/news/2018/09/13.html</a>	11	15	17					1
富士通	シマフクロウの音声認識プロジェクト： 絶滅危惧種であるシマフクロウの生息域調査のため、公益財団法人日本野鳥の会に音声認識ソフトウェアを提供。 鳴き声を自動抽出できるようになり、解析時間は大幅に削減され、効率的な調査に役立ち、新たな保全地域の設定に活用。	<a href="http://www.fujitsu.com/jp/about/environment/activities/japan/owl/index.html">http://www.fujitsu.com/jp/about/environment/activities/japan/owl/index.html</a>	15	17						12
富士通	熱帯雨林再生活動： 当社グループは2002年からボルネオ島のマレーシア サバ州にある「富士通グループ・マレーシア・エコ・フォレストパーク」で、熱帯雨林再生プロジェクトに取り組んでいる。 16年間の継続的な活動により昨年、マレーシア サバ州の「保存林」に認定。	<a href="http://www.fujitsu.com/jp/about/environment/activities/global/rainforest/index.html">http://www.fujitsu.com/jp/about/environment/activities/global/rainforest/index.html</a>	15	17						15

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標	
富士電機	東京都日野市にある東京工場では、構内にある昔からの自然を「武蔵野の森」として残しています。 2017年度より生物多様性の観点から日野市と連携してこの緑地の活用に取り組んでいます。 森を整備し、樹木に鳥の巣箱を設置して、野鳥の保護を行うとともに、緑地を活かした生態系の保全に取り組んでいます。	<a href="https://www.fujielectric.co.jp/about/csr/social_action_program/nature.html">https://www.fujielectric.co.jp/about/csr/social_action_program/nature.html</a>	4	13	15				5
北陸銀行	森づくり事業へ参加 富山県南砺市遊部自治会が推進する「なんとの森づくり事業」に協力参加。 世界遺産でもある五箇山合掌造りの屋根に使用する茅不足の改善を目的としており、「世界遺産を守る・自然守る」趣旨に賛同して参加している。		7	13	15				1
北陸銀行	日本の森を守る地方銀行有志の会へ加盟 各行の森づくり活動への取り組みについて情報交換を実施。		7	13	15				1
ホテルオークラ	敷地内の緑地および提供公園の整備								5
北洋銀行	「ほっくー基金」を通じて道内の生物多様性保全に取り組む団体等に活動資金を助成。 「ほっくー基金」の主な原資として「ほっくー一定期預金」の取扱いをしており、同預金の残高0.01%相当額と満期案内不発行による郵送料相当額を当行が「ほっくー基金」に拠出。	<a href="https://www.hokuyobank.co.jp/about/csr/csr_report.html">https://www.hokuyobank.co.jp/about/csr/csr_report.html</a> 2018年CSRレポート P.17-20	14	15					6
北越コーポレーション	使用する木材チップ原料は、南アフリカのグループ会社で植林した持続可能なものを利用し、生物多様性の確保に努めています。	コーポレートレポート <a href="http://www.hokuetsucorp.com/ir/annual.html#y2018">http://www.hokuetsucorp.com/ir/annual.html#y2018</a>	12	15					5



企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
北海道電力	[鳥類保護の取り組み] タンチョウやシマフクロウ等の希少鳥類を守るため、送配電線に衝突防止の標示器具を取り付けたり、感電防止の「止まり木」を取り付けている。	<a href="http://www.hepco.co.jp/corporate/environment/environment.html">http://www.hepco.co.jp/corporate/environment/environment.html</a>	15					12
北陸電力	環境保全活動の情報発信と意識高揚への取り組み。	<a href="http://www.rikuden.co.jp/seisou/index.html">http://www.rikuden.co.jp/seisou/index.html</a>	12	13				1
北陸電力	環境アセスメント等の着実な実施。	<a href="http://www.rikuden.co.jp/syuhenkankyo/index.html">http://www.rikuden.co.jp/syuhenkankyo/index.html</a>	3	7	12	15		4
北陸電力	3Rの推進による廃棄物リサイクル率の向上。	<a href="http://www.rikuden.co.jp/3r/">http://www.rikuden.co.jp/3r/</a>	12					4
北陸電力	水の恵みをありがとう！森に恩返し活動。	<a href="http://www.rikuden.co.jp/syakaikouken/mori.html">http://www.rikuden.co.jp/syakaikouken/mori.html</a>	12	13				15
本田技研工業	ビーチクリーン活動 2006年から日本全国100箇所以上の砂浜や湖で、地域住民とホンダ従業員が清掃作業を実施。 ホンダの4輪バギーを改造したビーチクリーン専用車両も活用し、効率的に清掃作業を行っている。	<a href="https://www.honda.co.jp/philanthropy/beach/">https://www.honda.co.jp/philanthropy/beach/</a>	14					
本田技研工業	官民一体プロジェクトユネスコ生物圏保護区の保全活動 ドイツ現地法人が2004年から上記活動に参加し、EUROPARCやドイツユネスコ国内委員会と共同でプロジェクトを実施。	<a href="https://www.honda.co.jp/philanthropy/contents/list/global.html">https://www.honda.co.jp/philanthropy/contents/list/global.html</a>	4	13				
本田技研工業	内モンゴルにおける植林活動 2008年から中国のホンダグループ全体で継続的に内モンゴル自治区における植林活動を実施。 植林面積は900ha以上。	<a href="https://www.honda.co.jp/philanthropy/contents/list/global.html">https://www.honda.co.jp/philanthropy/contents/list/global.html</a>	13	15				

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標	
マルハニチロ	「日本経団連生物多様性宣言」の趣旨に賛同し、2009年より同宣言の推進パートナーズに参加。 また経団連自然保護基金の活動趣旨に賛同し、同基金に毎年寄付金を拠出。	<a href="https://maruha-nichiro.co.jp/corporate/sustainability/environment/biodiversity.html">https://maruha-nichiro.co.jp/corporate/sustainability/environment/biodiversity.html</a>	17								4
マルハニチロ	完全養殖クロマグロ事業の取組に2010年民間企業として初めて成功し、2015年6月から商業出荷を開始。 2016年8月に新ブランド「BLUE CREST」を立上げ、2018年度は年間1万尾、約600トンの出荷量の実現をめざしています。	<a href="https://maruha-nichiro.co.jp/corporate/sustainability/possibility.html">https://maruha-nichiro.co.jp/corporate/sustainability/possibility.html</a>	12	14							6
マルハニチロ	世界の水産関連企業9社そして海洋・漁業・持続可能性を研究する科学者とともにSeafood Business for Ocean Stewardship「海洋管理のための水産事業」を立ち上げる声明に署名。 海洋管理におけるリーダーシップを発揮するための協力を2016年11月以降継続的に行っております。 2018年度は5月に担当者レベル会議、9月には軽井沢にて第三回目のダイアログ(各社CEO参加)を開催。	<a href="https://maruha-nichiro.co.jp/corporate/sustainability/environment/biodiversity.html">https://maruha-nichiro.co.jp/corporate/sustainability/environment/biodiversity.html</a>	5	12	13	14	16	17			6
マルハニチロ	水質浄化やCO <sub>2</sub> 削減に役立つ「アマモ」を増やし、東京湾を豊かな海に再生する「東京湾UMIプロジェクト」の協力企業として、2015年度から「アマモ場再生活動」に参加。 今年もNPOの指導のもと、グループ従業員とその家族総勢116名参加し、地域の環境保全に貢献。 また、2017年度は高校生アマモサミットへ協賛。	<a href="https://maruha-nichiro.co.jp/corporate/sustainability/environment/biodiversity.html">https://maruha-nichiro.co.jp/corporate/sustainability/environment/biodiversity.html</a>	13								10

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
丸井グループ	<p>プライベートブランド商品の環境負荷について、バリューチェーン全体での見える化のためにカーボンフットプリントを実施し、対象型番を前年の約2倍の規模である8アイテム54型に拡大。</p> <p>さらに、販売した点数に相当するCO<sub>2</sub>排出量について「カーボン・オフセット」を実施した。</p> <p>オフセット先に関しては、お客さまへのアンケートや社員の投票により海洋環境保全や森林づくりなどを選定している。</p>	<p>・カーボンフットプリント ニュースリリース <a href="http://www.0101maruigroup.co.jp/pdf/settlement/18_0921/18_0921_1.pdf">http://www.0101maruigroup.co.jp/pdf/settlement/18_0921/18_0921_1.pdf</a></p>	7	13	14	15	17	4
丸井グループ	<p>リデュースの取組みとして、店舗を持つ強みを活かして、衣料品や靴を下取りし、店舗での再販売(リユースマーケット)をおこなうことで、モノを捨てない(=廃棄や製造のエネルギーを減らす)の促進や、お客様に包装のご要望をお伺いすることで、過剰な包装を減らす取組み等を実施。</p> <p>また、調達においては、PB生産における企業の責任として調達先工場の現地ミーティングを行い、環境負荷を低減すべく、お取引先さまと共に責任ある調達を進めている。</p> <p>一例として、レディスシューズのお取引先さまの工場では、電力使用量を10%削減したケースもある。</p>	<p>・丸井グループコーポレートサイト 「自主企画商品におけるリデュース(発生抑制)」 <a href="http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/t-heme03/reduce.html">http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/t-heme03/reduce.html</a> 「お取引先さまとの責任ある調達」 <a href="http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/t-heme03/valuechain.html">http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/t-heme03/valuechain.html</a></p>	7	12	13	17	4	

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
丸井グループ	<p>環境省後援の「いきものにぎわい企業活動コンテスト」では、中野マルイの「都市型生物多様性エリアの創出」等の取組みで「審査委員特別賞」、マルイファミリー溝口とノクティプラザの共創による「屋上緑化で地域と絆づくり」の取組みで「審査委員長賞」を受賞。</p> <p>また、緑地の公開性、安全性、環境への配慮を認定基準として認定される「都市のオアシス」では、中野マルイ及び新宿マルイ本館が認定を受けている。</p>	<a href="http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/tome03/environment_03.html#environment1">http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/tome03/environment_03.html#environment1</a>	13 15	11
丸井グループ	<p>丸井グループは、環境負荷の少ない事業を推進し、低炭素社会や循環型社会の実現をめざし、自然と環境の調和をはかる「エコロジカル・インクルージョン」を重点テーマの一つとして定めている。</p> <p>当社の温室効果ガス削減目標は、日本の小売業界で初めて「SBTイニシアチブ」により認定され、事業活動で消費する電力の100%を再生可能エネルギーにすることをめざす国際的イニシアチブ「RE100」にも加盟している。</p> <p>また、環境データの積極的な情報開示や投資家等との積極的なエンゲージメントが評価され、「CDP2017気候変動」において2年連続でA-ランクに認定された。当社では、環境負荷低減へのこれらの取組みは生物多様性への貢献に繋がるものと考えている。</p>	<p>・SBTイニシアチブニュースリリース  <a href="http://www.0101maruigroup.co.jp/pdf/settlement/18_0329/18_0329_1.pdf">http://www.0101maruigroup.co.jp/pdf/settlement/18_0329/18_0329_1.pdf</a></p> <p>・「RE100」ニュースリリース  <a href="http://www.0101maruigroup.co.jp/pdf/settlement/18_0710/18_0710_1.pdf">http://www.0101maruigroup.co.jp/pdf/settlement/18_0710/18_0710_1.pdf</a></p>	7 13 17	4
丸紅	<p>天然木を伐採することの無い、環境に配慮した持続可能な植林事業を行っている。</p>	<p>丸紅HP「サステナビリティ行動計画・目標」  <a href="https://www.marubeni.com/jp/csr/group/action_plan/#sdgs_15">https://www.marubeni.com/jp/csr/group/action_plan/#sdgs_15</a></p>	13 15	4

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
丸紅	コンパクトかつ低コストでオペレーションが可能なバラスト水処理装置の普及を通じて、海洋生態系保護の取組みに貢献している。	丸紅HP「サステナビリティ行動計画・目標」 <a href="https://www.marubeni.com/jp/csr/group/action_plan/#sdgs_14">https://www.marubeni.com/jp/csr/group/action_plan/#sdgs_14</a>	14					9
丸紅	洋上風力発電、大規模太陽光発電、小水力発電、地熱発電など、環境負荷の少ない再生可能エネルギーの利用・普及に、積極的に取り組んでいる。	丸紅HP「サステナビリティ行動計画・目標」 <a href="https://www.marubeni.com/jp/csr/group/action_plan/#sdgs_15">https://www.marubeni.com/jp/csr/group/action_plan/#sdgs_15</a>	7	13	15			10
松浪硝子工業	岸和田市の丘陵地区(ゆめみが丘)に、2017年工場用地を取得。2019年に操業予定。 すでに操業している企業と連携し丘陵地区の緑化維持と環境保全を毎月、企業部会を開催し、意見交換しながら取り組んでいる。		15					5
松浪硝子工業	本社工場のある岸和田市の河川(轟川・春木川)の年2回地元住人、企業と清掃活動に社員が参加。		15					5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標		
前田建設工業	<p>【物流施設でのビオトープの設計】 当社設計施工の「レッドウッド南港ディス トリビューションセンター2」が、生物多様 性保全に取り組む物流施設として、 ABINC認証を受けました。 緑地の面積や構造、まとまり度合い、つ ながり度合い、地域に根ざした植生と いった緑地のハード面や持続可能な維 持管理に加え、託児所を併設した環境コ ミュニケーションの場としての利用が評 価されました。</p>	<p>『CSR報告書 2018』P45 <a href="https://www.maeda.co.jp/csr/report/pdf/2018/2018_report.pdf">https://www .maeda.co.jp /csr/report/ pdf/2018/20 18_report.pdf</a></p>	14	15						5
前田建設工業	<p>【河川汚濁防止の取り組みと鮎の稚魚放 流】 茂市トンネル作業所で、トンネル掘削時 に発生する排水は、濁水プラントで処理 をして閉伊川へ放流されています。 閉伊川は河川沿いにさまざまな動植物 が生息しています。 河川汚濁防止のため、濁水プラントのメ ンテナンスや放流水測定の徹底に加え て、河川愛護の一環として漁協から鮎の 稚魚を100kg購入し、漁協の方々と放流 しました。</p>	<p>『CSR報告書 2018』P49 <a href="https://www.maeda.co.jp/csr/report/pdf/2018/2018_report.pdf">https://www .maeda.co.jp /csr/report/ pdf/2018/20 18_report.pdf</a></p>	14							6
前田建設工業	<p>【国産木材の利用推進と森林の保全】 木材の積極的な利用により、荒廃した森 林を循環させるため、工事全般で国産木 材の利用の推進を行っています。 例えば、躯体工事における型枠用合板 は、外国産の合板がその大半を占めて います。 石狩第2管理棟JV作業所(北海道)では、 外国産の型枠用合板に代え、国産の型 枠用合板を使用しました。</p>	<p>『CSR報告書 2018』P45 <a href="https://www.maeda.co.jp/csr/report/pdf/2018/2018_report.pdf">https://www .maeda.co.jp /csr/report/ pdf/2018/20 18_report.pdf</a></p>	6	14	15					7

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
前田建設工業	<p>【ツマベニチョウの保護活動】            数年に亘り、沖縄県竹富島の町蝶であるツマベニチョウの保護育成活動に取り組んできました。            ツマベニチョウは食草の大量伐採や乱獲によりその数は年々減少していました。            当社は、食草であるギョボクの育成が必要と判断し、専門家と調査を重ねるとともに各方面からの協力を得て、支援開始から約5年かけて延べ600本の苗木を育成しました。            プロジェクト開始当初に比べ、ツマベニチョウが舞う姿を頻繁に目にするようになり、活動の成果が上がりつつあることを実感しています。</p>	『CSR報告書2018』P50 <a href="https://www.maeda.co.jp/csr/report/pdf/2018/2018_report.pdf">https://www.maeda.co.jp/csr/report/pdf/2018/2018_report.pdf</a>	15					12
ミサワホーム	「ミサワオーナーの森 釧路町」(北海道釧路郡釧路町)や「ミサワホームの森 松本」(長野県松本市川奈)及び「MISAWAオーナーの森 宮城」(宮城県宮城郡利府町)での森林保全活動。	www.misawa.co.jp/corporate/csr/2018年CSRレポートp35	15					1
ミサワホーム	建築部材の生産工場及び住宅を施行する現場において、廃棄物の埋め立て及び単純焼却を行わない、リサイクル100%とした、ゼロ・エミッション化を実施。 また、100%リサイクル素材でできた「M-Wood2」を開発、発売。	www.misawa.co.jp/corporate/csr/2018年CSRレポートp16	12					4
ミサワホーム	住宅用構造材の木材をPEFC認証を取得しているフィンランド工場より調達し、生物多様性の保全を目的とした、独自の「木材調達ガイドライン」を策定し、環境目標を策定。	www.misawa.co.jp/corporate/csr/2018年CSRレポートp31	15					5
ミサワホーム	全国の学校生活共同組合や教育関連団体と連携し、極地研究所の協力を得て教育支援プログラム「南極クラス」を開催。	www.misawa.co.jp/corporate/csr/2018年CSRレポートp36	4	16	17			19

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
みずほ フィナンシャル グループ	業種を越えた枠組み作りとして、「異業種間生物多様性イニシアティブ(CSBI: Cross Sector Biodiversity Initiative)」に参画し、取り組んでいます。	<a href="https://www.mizuho-fg.co.jp/csr/environment/biodiversity/index.html">https://www.mizuho-fg.co.jp/csr/environment/biodiversity/index.html</a>	7	13	14	15	1	
みずほ フィナンシャル グループ	<みずほ>は、被災した福島県いわき市の海岸防災林の再生を目的とした「<みずほ>の森プロジェクト」に取り組んでおり、2016年3月までに3回の植樹活動を実施し、延べ約400人の社員が、地元自治体関係者や地域住民とともに、約14,000本のクロマツの苗を植樹しました。2019年3月まで、福島県いわき市で約1.3ヘクタールの海岸防災林の再生に取り組めます。	<a href="https://www.mizuho-fg.co.jp/csr/local/support/donation/recovery/index.html#volunteer">https://www.mizuho-fg.co.jp/csr/local/support/donation/recovery/index.html#volunteer</a>	13	14	15	17	5	
みずほ フィナンシャル グループ	取引を通じて環境・社会に対する負の影響を助長する可能性が高い業種(兵器、石炭火力発電、パームオイル、木材等)に関し、認識すべき環境・社会リスク等を示し、各々の業務特性を踏まえた対応を実施のうえ、取引の判断を行うよう定めた「特定セクターに対する取り組み方針」を制定し、運用を開始しています。	<a href="https://www.mizuho-fg.co.jp/csr/business/investment/index.html">https://www.mizuho-fg.co.jp/csr/business/investment/index.html</a>	7	12	13	15	7	
みずほ フィナンシャル グループ	みずほ銀行は、自然環境や地域社会に影響を与える可能性のある大規模な開発プロジェクト案件に、エクエーター原則を適用し、お客さまであるプロジェクト事業者と協働して環境・社会リスクと影響を特定・評価し、管理しています。	<a href="https://www.mizuho-fg.co.jp/csr/business/investment/equator/index.html">https://www.mizuho-fg.co.jp/csr/business/investment/equator/index.html</a>	7	13	14	15	18	



企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
三菱ケミカル ホールディングス	科学的な根拠をもとに、グループ製品の中から生物多様性保全の貢献度が高い製品を選定し、お客さまとその価値を共有し、ともに市場での普及を進めています。	三菱ケミカルホールディングスHP <a href="http://www.mitsubishichem-hd.co.jp/sustainability/activities/environment/biodiversity.html">http://www.mitsubishichem-hd.co.jp/sustainability/activities/environment/biodiversity.html</a> KAITEKI REPORT2017 p10,68	6	11	12	13	14	15	17	1
三菱ケミカル ホールディングス	中期経営計画の重要課題(マテリアリティ)のひとつに生物多様性保全を選定し、情報を開示。 三菱ケミカルホールディングスグループ生物多様性保全の方針および行動指針の下、活動を実施しています。	KAITEKI REPORT2018 p67 <a href="http://www.mitsubishichem-hd.co.jp/kaiteki_management/download/index.html">http://www.mitsubishichem-hd.co.jp/kaiteki_management/download/index.html</a>	6	13	14	15				1
三菱ケミカル ホールディングス	三菱ケミカルホールディングスグループでは、中期経営計画にサステナビリティへの貢献度合いを可視化する経営指標としてMOS指標を導入しています。 資源の有効利用と循環推進、環境負荷低減など企業活動を通じた定量可能なテーマを指標として策定し、進捗管理、改善を実施しています。	KAITEKI REPORT2018 p70 <a href="http://www.mitsubishichem-hd.co.jp/kaiteki_management/download/index.html">http://www.mitsubishichem-hd.co.jp/kaiteki_management/download/index.html</a>	6	7	12	13	14	15	17	4

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
三越伊勢丹 ホールディングス	<p>鎮守の森のプロジェクト植樹活動支援 2017年5月の宮城県岩沼市での植樹祭に、全国各店から選ばれた優秀販売員を含む90名が参加。 植樹された木々は成長と共に津波被害の再発防止だけでなく、多くの生き物の命を育み守る「緑の森の防潮堤」となる。また、2014年度から取り組む「東日本復興支援どんぐりバッチチャリティ」では、津波で塩害を受けた木材を使い、南三陸町の人々によって作られたバッチを店頭で販売し、その収益金を寄付して本活動を支援している。</p>	<a href="https://www.imhds.co.jp/csr/2017/society/reconstruction.html">https://www.imhds.co.jp/csr/2017/society/reconstruction.html</a>	11 13 15 17	1
三越伊勢丹 ホールディングス	<p>都内基幹3店舗の屋上緑化 伊勢丹新宿本店「アイ・ガーデン」と三越銀座店「銀座テラス」は、お客さまに四季折々の花や緑の美しさや生き物たちと接していただくことで、癒しを感じていただけるスポットとなっていて、多くの鳥や昆虫の飛来地、生息地となることで生物多様性保全にも貢献している。 いずれの施設も(公財)都市緑化機構の「SEGES 都市のオアシス」に認定されている。また、三越日本橋本店も現在屋上緑化工事中で、2019年5月オープン予定。</p>	<a href="https://i.isetan.co.jp/shinjuku/blog/2018/06/rooftop0619.html">https://i.isetan.co.jp/shinjuku/blog/2018/06/rooftop0619.html</a>	11 13 15	5
三越伊勢丹 ホールディングス	<p>従業員が生産段階から商品作りを担う「岩田屋三越ファームプロジェクト」 佐賀県唐津市の棚田で地元農家の方と一緒に米作りに取り組み、今年8月には約2トンの米を収穫。「棚田米」として岩田屋三越各店で販売している。 また、福岡県筑後市での八女茶の栽培では、約1トンの茶葉から約160kgの煎茶を完成させ、お中元ギフトとして販売。 更に、福岡三越での屋上養蜂では、約10万匹の蜜蜂が集めた蜜を「福岡天神はちみつ」として販売する他、ケーキなどコラボ商品の材料としても使用した。</p>	<a href="https://www.imhds.co.jp/csr/2017/environment/biodiversity.html">https://www.imhds.co.jp/csr/2017/environment/biodiversity.html</a>	11 12 15	7

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
三越伊勢丹 ホールディングス	<p>屋上緑化に関わる調査・アンケート等の実施</p> <p>2010年名古屋市でのCOP10開催に合わせ、千葉大学・清水建設と協働して伊勢丹新宿本店アイ・ガーデンの生物相調査を実施。</p> <p>16種の鳥類、46種の昆虫類の生息を確認。続けて行った利用者へのアンケート調査では、緑や生き物とふれあうことで9割以上の方が「ストレスが和らぐ」と回答。</p> <p>生態系サービスによる癒し効果を確認。2017年2月と4月に実施した「三越日本橋本店屋上生物調査」(緑生研と協働)でも、11種の鳥類の生息を確認するなど、不定期ではあるが屋上緑化の効用について定量的な把握を行っている。</p>	<a href="https://www.imhds.co.jp/csr/2011/approach/seibuts.html">https://www.imhds.co.jp/csr/2011/approach/seibuts.html</a>	11	13	15		14	
三菱UFJ銀行	<p>世界遺産を保全する以下の活動を実施。</p> <p>「白神山地」周辺地域の育樹活動。</p>	<a href="https://www.mufg.jp/csr/social/community/hozon/">https://www.mufg.jp/csr/social/community/hozon/</a>	13		13			
三菱UFJ銀行	<p>大規模プロジェクトによる環境・社会リスクと影響を特定、評価し、管理するための枠組みである「赤道原則」の採択と遵守を通じ、持続可能な環境・社会の実現に貢献。</p>	<a href="https://www.mufg.jp/csr/environment/sekidou/">https://www.mufg.jp/csr/environment/sekidou/</a>	17		18			
三菱UFJ銀行	<p>環境教育プロジェクト「守ろう地球のたからもの」</p> <p>三菱UFJ環境財団と日本ユネスコ協会連盟と共同で、子どもたちが自然環境や生物多様性の素晴らしさを知り、「サステナブル」な感性を育むことができるよう「学び」「気づき」「行動」の機会を提供。</p>	<a href="https://www.mufg.jp/csr/social/community/hozon/">https://www.mufg.jp/csr/social/community/hozon/</a>	4	17		19		

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
三井化学	「田んぼには、害虫以外に多くの生きものが生息していることを、より多くの方に知ってもらいたい」との思いから、当社関係会社の三井化学アグロ(MCAG)は、2012年から自社製品を使用した水田で「田んぼの生きもの調査」を実施しています。	<a href="https://www.mitsuichem.com/jp/sustainability/rc/environment/biodiversity.htm">https://www.mitsuichem.com/jp/sustainability/rc/environment/biodiversity.htm</a>	15 17	1
三井化学	当社の関係会社のThai Mitsui Specialty Chemicals Co., Ltd.(TMSC)は、生産拠点の近郊にあるチョンブリ県の森でマングローブの植樹を行いました。この活動はMangrove Conservation Learning Centerと協働で実施しています。	<a href="https://www.mitsuichem.com/jp/sustainability/rc/environment/biodiversity.htm">https://www.mitsuichem.com/jp/sustainability/rc/environment/biodiversity.htm</a>	14 15 17	5
三井化学	当社関係会社の本州化学工業は、2010年より同社の環境保全活動の一環として、和歌山県の「企業の森」事業に参画している。日高川町の森林用地に、「本州化学の森・日高川」と命名、植樹や下草刈りを行っています。	<a href="https://www.mitsuichem.com/jp/sustainability/rc/environment/biodiversity.htm">https://www.mitsuichem.com/jp/sustainability/rc/environment/biodiversity.htm</a>	15 17	5
三井化学	当社大牟田工場は敷地内に約5.4ヘクタールの保存樹林を持ち、持続性のある保全活動に取り組んでいます。2009年には大牟田市からの要請により、敷地内の自然環境調査に協力したところ、希少植物・生物などの生息が判明、『大牟田市自然環境調査報告書』に記載されました。	<a href="https://www.mitsuichem.com/jp/sustainability/rc/environment/biodiversity.htm">https://www.mitsuichem.com/jp/sustainability/rc/environment/biodiversity.htm</a>	15 17	11

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号						愛知 目標
三井住友トラスト・ホールディングス	<p>生物多様性問題に対する取組を経営課題として推進。</p> <p>①企業方針として生物多様性行動保全指針を制定。</p> <p>②2008年のCOP9においてドイツ政府提唱の「ビジネスと生物多様性イニシアティブ」に賛同し、リーダーシップ宣言へ署名、活動を推進。</p> <p>③2012年のRio+20にて「自然資本宣言」に署名。</p> <p>④エコプロダクツ展(2007年より生物多様性・自然資本をテーマに継続出展)など、啓発活動に努める。</p>	<p>ESG/CSRLレポート2017 (p.10-28)  <a href="https://www.smith.jp/csr/report/2017/full/all.pdf">https://www.smith.jp/csr/report/2017/full/all.pdf</a></p>	2	6	7	13	14	15	1
三井住友トラスト・ホールディングス	<p>地域の生態系保全などをテーマに掲げた持続可能な開発のための教育(ESD)を全国の学校で展開。→Green TVと連携し映像教材を活用した先進的な授業を実施。</p> <p>次世代を担う子供たちに生態系や生物多様性の重要性を訴求。</p> <p>多様なステークホルダーを巻き込んで実施することで、地域の環境マインド向上にも貢献。</p>	<p>ESG/CSRLレポート2017 (ESDプロジェクト)  <a href="https://www.smith.jp/csr/report/2017/full/25.pdf">https://www.smith.jp/csr/report/2017/full/25.pdf</a></p>	4	6	11	14	15	1	
三井住友トラスト・ホールディングス	<p>生物多様性問題の解決に貢献する金融商品・サービスを提供。</p> <p>①経団連自然保護基金の公益信託を受託・運営。</p> <p>②トラスト地の買取に寄付する社会貢献寄付信託を販売。</p> <p>③生態系への配慮や認証制度をとりいれた環境配慮型建築コンサルティング。</p> <p>④自然資本評価を組み入れた環境格付融資の提供。</p> <p>⑤生物多様性に配慮する企業に投資する生物多様性SRIファンドの販売。</p>	<p>ESG/CSRLレポート2017 (p.23-28)  <a href="https://www.smith.jp/csr/report/2017/full/all.pdf">https://www.smith.jp/csr/report/2017/full/all.pdf</a></p>	2	6	7	13	14	15	4

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
			1	2	3	4	5	6	7	
三井住友トラスト・ホールディングス	営業拠点で地域社会に貢献し、信頼関係を築く活動の一つとして「生きもの応援活動」を実施。 ①ナショナル・トラスト活動の支援・普及啓発活動。 ②NGOと協力した各種イベントの実施・参画。 ③生物多様性、絶滅危惧種をテーマとしたロビー展の開催。 ④在来植物の保護などを目的とした森林、里山の保全活動の実施 他多数。	ESG/CSRLレポート2017 (p.128-148) <a href="https://www.smth.jp/csr/report/2017/full/all.pdf">https://www.smth.jp/csr/report/2017/full/all.pdf</a>	1	2	3	4	5	6	7	5
			8	9	10	11	12	13	14	
			15	16	17					
三井住友フィナンシャルグループ	SMFGではCSRの重点課題のひとつに「環境」を置き、ホームページ上に環境への取り組みを「環境負荷軽減」「環境リスク対応」「環境ビジネスの推進」の観点で開示。	<a href="http://www.smfg.co.jp/responsibility/environment/">http://www.smfg.co.jp/responsibility/environment/</a>	7	13	14	15				4
三井住友フィナンシャルグループ	子ども向けの環境情報誌JUNIOR SAFEを無料で発行。 子どもたちに向けて、環境とお金の関わりをわかりやすく説明した冊子。 自らの消費行動と環境がどのようにつながっているかを子どもたちが考える視点で作成。	<a href="http://www.smfg.co.jp/responsibility/report/magazine/pdf/jsafe_003.pdf">http://www.smfg.co.jp/responsibility/report/magazine/pdf/jsafe_003.pdf</a>	1	2	3	4	5	6	7	4
			8	9	10	11	12	13	14	
			15	16	17					
三井住友フィナンシャルグループ	アースウォッチジャパンと連携を行い、東北被災地の干潟における生態系調査のボランティア活動に従業員が参加。		14	15						12
三井住友フィナンシャルグループ	わたりグリーンベルトプロジェクトと連携し、東北の防潮林の再生支援をボランティア活動として継続的に実施。	<a href="http://www.smfg.co.jp/responsibility/whatsnew/2018/2018_04.html">http://www.smfg.co.jp/responsibility/whatsnew/2018/2018_04.html</a>	11	14	15					12

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号						愛知 目標
三井住友海上 火災保険	2012年5月三井住友海上駿河台新館のオープンにともない、新館敷地内に、地域に開かれた環境コミュニケーションスペース「ECOM駿河台(エコムスルガダイ)」を開設。 環境や自然に関するさまざまな情報を発信し、また環境や自然、社会貢献に関するイベントや展示を開催し、地域の皆様と交流する場として活用している。	<a href="https://www.ms-ins.com/company/aboutus/disclosure/data/disclosure-01.pdf">https://www.ms-ins.com/company/aboutus/disclosure/data/disclosure-01.pdf</a>	15						1
三井住友海上 火災保険	企業と生物多様性イニシアティブ(JBIB)は、2008年4月に設立され、生物多様性に関する問題を研究しているが、当社は会長会社としてJBIBの活動に積極的に参加し、推進している。 JBIBの特別協力を得て、企業が生物多様性の取り組みを行うための啓発活動としてシンポジウム「企業が語るいきものがたり」を毎年開催している(2018年2月に第11回目を開催)。 なお、JBIBはイオン環境財団の第5回生物多様性日本アワードの優秀賞を受賞した。 2018年6月より、当社が所属するMS&ADインシュアランスグループが会長企業となった。	<a href="https://www.ms-ins.com/company/aboutus/disclosure/data/disclosure-01.pdf">https://www.ms-ins.com/company/aboutus/disclosure/data/disclosure-01.pdf</a>	15						1
三井住友海上 火災保険	インドネシア環境林業省と連携し2005年からの6年間に、不法伐採により荒地化した野生動物保護林350haに約30万本を植林。 2011年からは第Ⅱ期として地元住民の経済的自立を目的とした農業技術指導、小学校の先生への環境教育を行い、森林再生と持続可能な地域社会の形成を目指している。 2016年度より第Ⅲ期を開始、苗木を住民に配布し植林・育林方法の指導等による、住民の生計向上への貢献と不法伐採の防止等を推進している。	<a href="https://www.ms-ins.com/company/aboutus/disclosure/data/disclosure-01.pdf">https://www.ms-ins.com/company/aboutus/disclosure/data/disclosure-01.pdf</a>	1	8	9	11	15	17	7

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
三井住友海上 火災保険	駿河台ビルは、1984年のビル竣工時から、都心の本社ビルのあり方として、「周辺環境との調和」を理念の一つとし、既存樹の活用や高木の植栽に耐えられる構造を供えた屋上庭園の築造等を実施し、企業の緑化取組の先駆けとして、外部から高い評価を得ている。 新館の緑地管理及び駿河台ビル改修に際し、新しい技術を用いた緑化や地域の生物多様性に配慮した緑化等、「緑のもつ力」を最大限表現することを目指した。都市緑化機構「みどりの社会貢献賞」を受賞。	<a href="https://www.ms-ins.com/company/aboutus/disclosure/data/disclosure-01.pdf">https://www.ms-ins.com/company/aboutus/disclosure/data/disclosure-01.pdf</a>	11	15				11
三井住友建設	フィリピン マニラでの植樹(環境天然資源省との協力)。	<a href="https://www.smcon.co.jp/csr/csr-environment/d/2018/08030933/">https://www.smcon.co.jp/csr/csr-environment/d/2018/08030933/</a>	4	13	15	17		5
三井製糖	当社は、砂糖事業と関係の深さとうきび産業と共生した自然を守ることが社会的責任の1つであると考えております。さとうきび産業があり、貴重な固有種が数多く存在する鹿児島県徳之島で、島民の環境教育を主とした生物多様性保全活動を行うNPO法人「徳之島虹の会」と一緒に、徳之島全域のボランティア清掃活動へ参加しました。 また徳之島の豊かな自然と、生物多様性保全活動の取り組みを紹介した写真展・講演会を弊社神戸工場で開催しました。	徳之島虹の会HP <a href="http://www.shimaniji.com/">http://www.shimaniji.com/</a> 弊社2017年CSR報告書P15	4	13	15	17		1
三井不動産	当社グループ会社所有の保有林で社員参加の植林研修(1回/年)を実施する他、ネーミングライツの協定を結んだ東京都水源林でも地拵えや植林等の研修を実施。 植林体験等を通じ森林保全および環境関係活動への意識向上を図っている。	<a href="https://www.mitsui-fudosan.co.jp/and_forest/activity/">https://www.mitsui-fudosan.co.jp/and_forest/activity/</a>	6	11	12	13	15	1



企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標	
三井不動産	グループ保有林材を活用した森林保全啓蒙イベント「&EARTH DAY」を毎年、自社運営商業施設で開催。当社グループビジョン「&EARTH」のPRとともに「森を育てる大切さ」を伝えることを目的とし、NPO法人や木育インストラクター・パフォーマー・ボランティアの学生などに協力をいただき、親子が一緒に楽しく学べる木育ワークショップ等を実施している。	<a href="https://www.mitsui-fudosan.co.jp/and_forest/event/">https://www.mitsui-fudosan.co.jp/and_forest/event/</a>	12	15	17						1
三井不動産	昨年度以下の自治体(組織)と森林保全を核とした協定を締結した。 1. 北海道下川町と、適正な森林管理と活用(終わらない森づくり)を基軸とした持続可能な地域社会の実現に取り組む連携協定を締結。 2. 東京都水道局とも水道水源林の保全に関する協定締結。 協定エリアにて共同で水源林保全活動を進める他、社員研修も実施。	<a href="https://www.mitsui-fudosan.co.jp/and_forest/municipalities/">https://www.mitsui-fudosan.co.jp/and_forest/municipalities/</a>	6	7	11	12	13	15	17		7
三井不動産	グループ会社所有の北海道約5,000haの保有林を森林の特性に応じ適切に保全・管理し積極的に活用する「森をそだてる・つくる・いかす」のサイクルを構築。保有林材を下地材に活用した「スマートフローリングプロジェクト」は「国産材の活用」「生物多様性の保全」「CO2の長期吸収・固定」などが評価されグッドデザイン賞受賞。 また「ららぽーと海老名」内に設置した木育施設「WOOD-CUBE」はウッドデザイン賞を受賞。	<a href="https://www.mitsui-fudosan.co.jp/and_forest/activity/">https://www.mitsui-fudosan.co.jp/and_forest/activity/</a>	11	12	13	15					15

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
			2	3	4	5	6	7	9	
三井物産	<p>未来の担い手である子供たちが持続可能(サステナブル)な未来を創る力を育むための「サス学(サステナビリティ学習)」アカデミーを2014年以降毎年開催。「サス学」という学びの手法を通じ、世界中で展開する当社の事業と社会貢献活動を新たな角度から取り上げる。</p> <p>2017年は「未来の食を考えよう!」をテーマに、当社の食関連事業を教材として子供たちに伝えると共に、課題解決力、チームワーク、チャレンジ精神を育てる場を提供した。</p>	<p>(三井物産WEBサイト) 「サス学」アカデミー <a href="http://www.mitsui.com/jp/ja/sustainability/contribution/education/sasugaku/index.html">http://www.mitsui.com/jp/ja/sustainability/contribution/education/sasugaku/index.html</a></p>	2	3	4	5	6	7	9	1
			10	11	12	13	14	17		
三井物産	<p>小中高生を対象に「出前授業」を実施。「森のめぐみと森の仕事」をテーマに、森林の役割や生物多様性の大切さ、日本の森林の現状や林業の仕事について紹介する意識啓発活動を継続。</p> <p>17年度は5回/400名又、「三井物産の森」(社有林)にて、林業や森林環境について学ぶ体験型プログラムを実施。</p> <p>17年度は6回/200名が参加。</p>	<p>(三井物産WEBサイト) 三井物産の森を通じた環境教育 <a href="https://www.mitsui.com/jp/ja/sustainability/contribution/environment/forest/env_edu/index.html">https://www.mitsui.com/jp/ja/sustainability/contribution/environment/forest/env_edu/index.html</a></p>	4	13	15					1
三井物産	<p>国内の社有林(4万4千ヘクタール。日本の民有林で4番目の広さ)全てを対象に、日本独自の森林認証SGEC(2006年取得)と国際森林認証FSC®(2009年取得)を保持。</p> <p>FSC®認証取得を機に、森林区分に生物多様性保護林を追加(全社有林面積の1割)し、生物多様性の保全により踏込んだ森林管理を推進。(愛知目標18にも該当)</p> <p>尚、SGECは16年、FSCと並ぶ国際森林認証PEFCと相互承認されたことにより、当社として二大森林認証を保持。</p>	<p>(三井物産WEBサイト) 三井物産の森 <a href="http://www.mitsui.com/jp/ja/sustainability/contribution/environment/forest/">http://www.mitsui.com/jp/ja/sustainability/contribution/environment/forest/</a></p>	6	7	8	10	11	12	13	7
			15							

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
三井物産	<p>三井物産環境基金の助成先NPOと協働で、茨城県牛久市にて機械化が難しく、更に農業の担い手不足などから荒廃した谷あいの水田(谷津田)を無農薬での米作りを通じて再生するプロジェクトを実施。</p> <p>グループ企業を含めた社員や家族が多数参加して、田植え、草取り、稲刈り、さらに収穫した米を使った日本酒づくりなどを行っている。</p> <p>現場では生物調査により多様な生物の回帰状況を確認、豊かな生態系の着実な再形成に貢献。</p>	<p>(三井物産WEBサイト) 三井物産環境基金助成先への社員参加プログラム「谷津田再生プロジェクト」 <a href="http://www.mitsui.com/jp/ja/sustainability/contribution/employee_participation/volunteer/1209414_7141.html">http://www.mitsui.com/jp/ja/sustainability/contribution/employee_participation/volunteer/1209414_7141.html</a></p>	2	4	11	12	15	17	15	
三菱UFJ リサーチ&コンサル ティング	SDGsへの貢献を後押しする創発系ワークショップ「あね会」。	<p><a href="https://www.keidanrengs.com/data/6bfe2055-c516-43f9-8f23-07795643a36c">https://www.keidanrengs.com/data/6bfe2055-c516-43f9-8f23-07795643a36c</a></p>	1	2	3	4	5	6	7	
			8	9	10	11	12	13	14	
			15	16	17					
三菱UFJ リサーチ&コンサル ティング	グローバル・ヘルスに関するオープンプラットフォーム型の取組を推進。	<p><a href="https://www.keidanrengs.com/data/7a4438de-8cf4-438d-aea1-ae1a19fb304e">https://www.keidanrengs.com/data/7a4438de-8cf4-438d-aea1-ae1a19fb304e</a></p>	1	2	3	4	5	6	7	
			8	9	10	11	12	13	14	
			15	16	17					

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
			1	2	3	4	5	6	7	
三菱UFJ リサーチ&コンサル ティング	国連調達参入を通じたSDGsへの貢献を 後押し。	<a href="https://timeline.line.me/social-plugin/share?url=https://www.keidanrensds.com/data/a43dfe5-a703-4586-b8fe-11813852c98e">https://timeline.line.me/social-plugin/share?url=https://www.keidanrensds.com/data/a43dfe5-a703-4586-b8fe-11813852c98e</a>	1	2	3	4	5	6	7	
			8	9	10	11	12	13	14	
			15	16	17					
三菱ガス化学	『環境保全投資』と称して、投資回収期間が長いなどの理由で通常の投資案件には乗りにくいですが、環境負荷削減効果が大きい案件を募集・選考し、投資を実行している。 この環境保全投資に、生物多様性保全に係る投資も対象としている。 (現在のところ生物多様性保全として実施した事例はない。)	<a href="https://www.mgc.co.jp/csr/rc_el.html">https://www.mgc.co.jp/csr/rc_el.html</a>	7	13	14	15				15
三菱ガス化学	三菱ガス化学グループの製品は、さまざまところで社会の環境負荷を低減することに役立っている。 そのような製品を、「MGCグループ環境貢献製品」として認定・公表している。	<a href="https://www.mgc.co.jp/csr/rc/eco-friendly/">https://www.mgc.co.jp/csr/rc/eco-friendly/</a>	2	3	7	9	12	13	14	15
			15							

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
三菱ケミカル	<p>生物多様性に貢献度の高い製品を選定し、HP等を利用して社内外へ広くアピールしている。</p> <p>また生物多様性貢献製品のさらなる改善や増加に努めている。</p>	<p>三菱ケミカルホールディングスグループ生物多様性貢献製品  <a href="http://www.mitsubishichem-hd.co.jp/sustainability/activities/environment/biodiversity.html">http://www.mitsubishichem-hd.co.jp/sustainability/activities/environment/biodiversity.html</a></p>	6	11	13	14	15	17	1	
三菱ケミカル	<p>三菱ケミカルでは財務指標と同様に人と社会、地球のサステナビリティへの貢献度合いを可視化する新たな指標MOS指標を導入。</p> <p>MOS指標の目標を定め、達成に向け種々施策を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地球環境負荷削減への貢献</li> <li>・資源、エネルギーの効率的な利用 等</li> </ul>	<p>三菱ケミカルサステナビリティレポート  <a href="https://www.m-chemical.co.jp/csr/kaitek/mos.html">https://www.m-chemical.co.jp/csr/kaitek/mos.html</a></p>	2	3	6	7	8	11	12	4
三菱ケミカル	<p>三菱ケミカルの各事業所で地球環境貢献への取組みを活動目標に掲げ、独自の活動を行っている。</p> <p>ある事業所では事業所緑地帯の生息調査、原生する植物の保護により生物多様性を向上させるとともに、事業所内ボランティアで整備を行うことで従業員の意識を向上させる取り組みを実施している。</p>	<p>三菱ケミカルサステナビリティレポート  <a href="https://www.m-chemical.co.jp/csr/responsible-care/conserv.html">https://www.m-chemical.co.jp/csr/responsible-care/conserv.html</a></p>	15	17						5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
三菱ケミカル	プラスチック海洋ごみ問題への取組みを積極的に推進しており、プラスチック工業連盟の「プラスチック海洋ごみ問題の解決に向けた宣言活動」に参加。 各事業所ではペレットや樹脂の川、海洋への流出防止を実施するとともにや海の清掃活動を実施。	三菱ケミカルサステナビリティレポート <a href="https://www.m-chemical.co.jp/csr/responsible-care/conservation.html">https://www.m-chemical.co.jp/csr/responsible-care/conservation.html</a>	14 17	6
三菱重工	当社グループは各地の自治体などと連携して森林保全活動を推進しています。多様な生物が生息する森林を守るため、社員やその家族が中心となって植樹や間伐などの活動に継続的に取り組んでいます。 また、NPOなどと連携し、日本の生態系に影響与える外来生物の駆除活動にも積極的に参加しています。	<a href="https://www.mhi.com/jp/csr/environment/biodiversity_forest.html">https://www.mhi.com/jp/csr/environment/biodiversity_forest.html</a>	15	5
三菱重工	当社グループは、認定NPO法人アースウォッチ・ジャパンの主催する「種子島のアカウミガメ調査」を2015年度より支援しています。 アカウミガメは、世界的に絶滅が危惧されており、種子島は日本で2番目にアカウミガメの産卵が多い地域でありながら、これまで保全の為に個体識別調査がほとんど行われてこなかったため、種子島での調査がアカウミガメの生態の解明と保全に繋がることが期待されます。 この事業は「国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)」が推奨する事業として認定を受けています。	<a href="https://www.mhi.com/jp/csr/environment/biodiversity_turtle.html">https://www.mhi.com/jp/csr/environment/biodiversity_turtle.html</a>	14	12

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号						愛知 目標
三菱商事	1990年より「熱帯林再生実験プロジェクト」を開始し、現地固有の植物を密植・混植方式で植林し、マレーシア・ブラジル・ケニア等で熱帯林の短期再生を目指している(大学・自治体・NGO・市民等と連携)。	三菱商事 2017年度 ESGデータ ブック P41	4	13	15	17			5
三菱商事	創立50周年記念事業として2005年度に「サンゴ礁保全プロジェクト」を沖縄でスタートさせ、現在は沖縄・セーシェル・オーストラリアの3拠点で様々な角度からサンゴ礁保全のための研究を支援している(大学・自治体・NGO等と連携)。	三菱商事 2017年度 ESGデータ ブック P40	4	13	14	17			10
三菱地所	丸の内地区における生きもの調査モニタリング。	<a href="http://www.ecozzeria.jp/series/chiebukuro/handbook/">http://www.ecozzeria.jp/series/chiebukuro/handbook/</a>	4	11	15				1
三菱地所	山梨県北杜市における三菱地所の森プロジェクト。	<a href="http://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec170908csrshochu.pdf">http://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec170908csrshochu.pdf</a>	11	15					7
三菱地所	下地島において、サンゴを守る活動、サシバの森を守る活動、海岸清掃。	<a href="http://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec180709_miyakoCSR.pdf">http://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec180709_miyakoCSR.pdf</a>	11	14	15				10
三菱地所	ホトリア広場における皇居外苑の自然資源活用の取組「濠プロジェクト」。	<a href="http://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec180801_horiPJ.pdf">http://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec180801_horiPJ.pdf</a>	4	11	15				12

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標	
三菱電機	「事業所の生物多様性保全活動」 3つの方向性(生きものへの負の影響を低減する/生きものとのより豊かな共生をめざす/働く中で社員が自然との関係を取り戻す)、と施策を実行し、事業所での生物多様性に配慮した緑地づくりなどを行なっています。	<a href="http://www.mitsubishielectric.co.jp/corporate/environment/biodiversity/preservation/index.html">http://www.mitsubishielectric.co.jp/corporate/environment/biodiversity/preservation/index.html</a>	15						1
三菱電機	「みつびしでんき野外教室」: 社員がリーダーとなり、五感で生きものつながりを感じる教室を開く教育活動を、全事業所で進めています。 自然に親しむことで、暮らしと事業が生物多様性から受ける恩恵や、与える負担を意識し、環境負荷低減への決意を新たにします。	<a href="http://www.mitsubishielectric.co.jp/corporate/environment/policy/natural-symbiosis/class/index.html">http://www.mitsubishielectric.co.jp/corporate/environment/policy/natural-symbiosis/class/index.html</a>	13	14	15	17			1
三菱電機	「里山保全プロジェクト」: 事業所周辺の公園や森林、河川などの“身近な自然”を回復する活動を実施しています。 多様な生命を育み、様々な恵みを与えてくれる自然へ「恩返し」とともに、事業所のある地域に貢献することです。 地域の方々とのコミュニケーションを深めていきたいと考えています。	<a href="http://www.mitsubishielectric.co.jp/corporate/philanthropy/case/field/ecology/satoyama/index.html">http://www.mitsubishielectric.co.jp/corporate/philanthropy/case/field/ecology/satoyama/index.html</a>	15						5
明電舎	本社(ThinkPark Tower)の緑地「ThinkPark Forest」では、毎年、公益財団法人日本自然保護協会の指導のもと、自然観察会を行っている。 本年度は、近隣の小学校の児童を対象に夏休みに開催した。		4	15					1
明電舎	太田事業所では、太田市の「赤松管理オーナー制度」に登録し、下草刈りなどに参加して、赤松林の保全に努めている。		15						5



企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標		
明電舎	タイ明電舎(TMD)では、社会問題である海岸浸食の解決に貢献すべく、海岸浸食を抑制する力を持つマングローブを育成するための植樹、種蒔き、清掃活動を実施している。		6	14						11
明電舎	明電ファシリティサービスでは、上・下水道施設のオペレーションやメンテナンス業務を行っています。 桂川清流センター(山梨県)の運転管理においては、水質に関し高い自主目標値を設定し、生態系への影響を最小限に抑えている。その確認のため、3か月に1回、放流口付近の水生生物の調査も行っている。		6	15						14
森ビル	「街育」と称して年間1,000人以上の子どもとご家族に、弊社の街づくりにおける3つのミッション「環境・安全・文化」を六本木ヒルズなどの現場で体感し考える機会を提供している。 環境面では田んぼやビオトープなど生物多様性に配慮した緑地を体感するため、クイズやバードウォッチングなどを交えながら開催している。	<a href="https://www.mori.co.jp/machiiku/top.html">https://www.mori.co.jp/machiiku/top.html</a>	4	7	13	17				1
森ビル	アークヒルズ仙石山森タワーおよび虎ノ門ヒルズでは、生物多様性の保全と回復に向けた緑地を創り、生物多様性評価手法であるJHEP認証で最高ランクAAAを取得している。 竣工後は動植物モニタリングと薬剤低減など生態系に配慮した維持管理を実施している。	<a href="https://www.mori.co.jp/company/urban_design/environment/urban_nature/c05.php">https://www.mori.co.jp/company/urban_design/environment/urban_nature/c05.php</a>	11	15	17					11

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号						愛知 目標
森ビル	<p>アークヒルズでは「ヒルズマルシェ」と称したマーケットを、NPO法人農家のこせがれネットワークと連携し週2回開催している。</p> <p>新鮮な野菜・果物などの生産物と、農業に携わる方々との楽しいコミュニケーションを通じて、自然の恵みを味わい体感することができる機会を提供している。</p>	<a href="http://www.arkhills.com/hillsmarche/">http://www.arkhills.com/hillsmarche/</a>	12	14	15	17	14		
森ビル	<p>東京都と「江戸の緑復活事業」で官民連携をし、アークヒルズ仙石山森タワーは「江戸の緑登録緑地」の最初の登録事例となっている。</p> <p>港区とは「生物多様性みなとネットワーク」に参加し、協働して緑地でのワークショップなどを開催している。</p> <p>また、都市緑化機構や日本鳥類保護連盟とも連携している。</p>	<a href="https://www.mori.co.jp/img/article/170920_1.pdf">https://www.mori.co.jp/img/article/170920_1.pdf</a>	4	11	15	17	17		
森永製菓	<p>社有地、伊賀・エンゼルの森を利用して「森のようちえん」を開催し、生物多様性や環境保全等を、お客様でもあり未来を担う子供たちに環境教育を実施。</p>	<a href="http://www.morinaga.co.jp/company/csr/report/2017年CSR報告書P31">http://www.morinaga.co.jp/company/csr/report/2017年CSR報告書P31</a>	4	15	1				
森永製菓	<p>当社の社会貢献活動の一環である「チャレンジ！無人島探検隊inせとうち」で、小学校高学年の子供達を対象に生物多様性、環境保全、SDGs等をビーチクリーンやワーク等の活動を通して環境教育を実施。</p>	<a href="http://www.morinaga.co.jp/company/csr/report/2017年CSR報告書P23">http://www.morinaga.co.jp/company/csr/report/2017年CSR報告書P23</a>	4	14	15	1			
森永乳業	<p>紙容器にFSC認証紙を使用して、管理された森林資源の利活用をしています、アイスクリーム製品は2020年を目標に切替え可能な紙資材をFSC認証紙に切り替え予定。</p>	<a href="https://www.morinagamilk.co.jp/csr/environment/packaging/">https://www.morinagamilk.co.jp/csr/environment/packaging/</a>	12	15	7				

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標
森永乳業	当社の工場のある別海町で、2027年まで植林活動を継続する。	<a href="https://www.morinagamilk.co.jp/csr/news/pdf/news_FSC_20180730.pdf">https://www.morinagamilk.co.jp/csr/news/pdf/news_FSC_20180730.pdf</a>	12	15				7
ヤクルト本社	<p>「ヤクルトCSR行動計画」の7つの中核主題・重要テーマと、SDGs17目標のうち、特にヤクルトグループと関係が深いものとの関係を明確に、見える化したうえで、事業の各段階において取り組みを進めています。</p> <p>また、SDGsの17の目標の中から一つ選び、従事者が自分ができるアクションを考えてMY「SDGs」行動宣言を行うキャンペーンを実施しました。 (2018年6月)</p>	<p>ニュースリリース(2018年9月18日) CSRLレポート(P11~14)</p>	3	5	8	12	13	1
ユニ・チャーム	<p>使用済み紙おむつの再資源化の技術開発を進めて、2016年2月はLCA学会会長賞を受賞した。</p> <p>2016年11月は鹿児島県志布志市と実証実験の協定を締結した。</p> <p>CircularEconomy社会への実現に向けて対応を進めている。</p>	<a href="http://www.unicharm.co.jp/csr-eco/special03/index.html">http://www.unicharm.co.jp/csr-eco/special03/index.html</a>	3	8	12	15	17	4
ユニ・チャーム	<p>紙・Pulpの原材料である森林資源にHCVFを避けると共に、第三者認証材への切替えSupplierと進めている。 (日本の製品については90%程度切替えが終了している)</p> <p>FSC認証材への切替えを推進することで持続可能な原材料調達を推進した。</p>	<a href="http://www.unicharm.co.jp/csr-eco/environment/biodiversity/index.html">http://www.unicharm.co.jp/csr-eco/environment/biodiversity/index.html</a>	12	15	17			5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標
横河電機	横河電機は、生物多様性保全の活動として、社員のボランティアが運営する「YOKOGAWAグリーンボランティア」を、2016年にスタートしました。2017年度は、地域の生き物の観察会、身近な植物のセミナーなどを社内で開催し、地域社会との連携を重視し、武蔵野市やNPOの協力を得て、本社周辺の玉川上水で近隣の小学生とその保護者を対象とした自然観察会を行いました。年間でセミナーやイベントを計12回実施し、延べ約300名の参加者がありました。	<a href="https://www.yokogawa.co.jp/about/yokogawa/sustainability/env/bio/">https://www.yokogawa.co.jp/about/yokogawa/sustainability/env/bio/</a>	4	15	17					1
ライオン	ライオンは、「2020年までに全事業所で生物多様性保全活動の実施」を中期環境目標に掲げ、現在10事業所(工場:8、オフィス:2)において各種生物多様性保全活動を実施している。 具体的には、 ①事業所内のビオトープにおいて、希少種や在来種の生息環境を整え、生態系ネットワークを形成する活動 ②NPOと連携した、外来種の駆除や希少生物保護の活動 ③各活動を活用した、子どもたちを対象とした環境教育や見学会開催、等を実施している。	<a href="http://www.lion.co.jp/ja/csr/biodiversity/activity/">http://www.lion.co.jp/ja/csr/biodiversity/activity/</a>	6	14	15	17				1
ライオン	ライオン・スペシャリティ・ケミカルズ四日市工場では、2014年より地元NPOが主催する、伊勢湾流域の吉崎海岸における砂浜植生の保全活動に参画している。 ハマヒルガオが咲き、ウミガメが産卵できる良好な砂浜生態系の保全をシンボリックな目標に掲げ、NPO、地域まちづくり協議会、地域住民などと連携しながら、コマツヨイグサなどの外来植物の駆除活動および海岸清掃活動に取り組んでいる。	<a href="https://www.lion.co.jp/ja/csr/biodiversity/report/category/237">https://www.lion.co.jp/ja/csr/biodiversity/report/category/237</a>	6	14	15	17				9

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号							愛知 目標	
ライオン	ライオンケミカル オレオケミカル事業所では、従業員が手作りでビオトープを造成し、2014年香川県絶滅危惧Ⅱ類指定「マイコアカネ」の誘致に成功。翌年には、ふ化と未熟成虫の生息を観察し、生態系を確立した。 また、自然の大切さや素晴らしさを体感してもらう為に、近隣の幼稚園児、小学生を招いて自然観察会を行う他、小学校と協働で総合的な学習(マイコアカネを呼ぼう)を推進し、講師の派遣とビオトープを学習の場として提供している。	<a href="https://www.lion.co.jp/ja/csr/biodiversity/report/category/202">https://www.lion.co.jp/ja/csr/biodiversity/report/category/202</a>	6	15	17						12
ライオン	大阪工場では、2010年から和歌山県みなべ町千里浜海岸にて、NPO法人日本ウミガメ協議会などと協働で「ウミガメ保護活動」を行っている。 産卵地ではたぬきによる食害に悩まされていたが、防護柵の設置・改良が成功し、2016年に被害”0件”を達成した。 さらにはウミガメの生態を把握するための孵化率調査や海浜生態系保全のため、海岸漂着物の除去活動も行なっている。	<a href="https://www.lion.co.jp/ja/csr/biodiversity/report/category/126">https://www.lion.co.jp/ja/csr/biodiversity/report/category/126</a>	6	14	15	17					12
リコーリース	生物多様性保全活動の行動指針となる「リコーリース生物多様性行動ハンドブック」を作成し、社員の意識付けのために携行させている。また、ホームページでハンドブックを公開をして生物多様性保全の周知に努めている。	<a href="http://www.release.co.jp/csr/env/handbook.html">http://www.release.co.jp/csr/env/handbook.html</a>	4	17							1
リコーリース	株主と連携した「緑の募金」緑化活動。2004年度から株主優待として株主に贈呈したクオ・カードの使用状況を管理し、使用額の一部を公益社団法人国土緑化推進機構「緑の募金」に1年に1度の寄付。また、2005年から社員がステークホルダーと共に「富士山緑の募金の森造成事業」が行われている富士山一合目で「富士山緑化活動」を実施している。	<a href="http://www.release.co.jp/csr/env/env_diversity.html">http://www.release.co.jp/csr/env/env_diversity.html</a>	13	15	17						20

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
リゾートトラスト	ザ・カハラ・ホテル&リゾートでは、ハワイ州知事より、2015年・2016年・2017年の3期連続でグリーンビジネスアワードを授与されました。ホテルが積極的に行っている清掃活動への参加、施設内の空調・照明エネルギー管理による省エネ、水資源の保護、廃棄物削減など、日々の業務の中で様々な活動を進めていることが評価されました。		11 12	1
リゾートトラスト	リゾートホテル建設における生物多様性に関する取り組み。具体的には、「エクシブ六甲 サンクチュアリ・ヴィラ」では、“古い建物を撤去し、その場所を活かした建築計画を立てることで、森林の伐採を極力少なくすること”、“既存の森林には間伐や剪定を施し、必要に応じて植樹をすることで六甲の森を再生する”計画のもと建設しました。	本ページに記載の各活動は、下記 SUSTAINABILITY REPORT 2018にすべて掲載しています。ご覧いただければ幸いです。  当社ホームページ CSR サイト <a href="https://www.resorttrust.co.jp/csr/">https://www.resorttrust.co.jp/csr/</a>  SUSTAINABILITY REPORT 2018 <a href="https://www.resorttrust.co.jp/sustainabilityreport2018/">https://www.resorttrust.co.jp/sustainabilityreport2018/</a>	15	1

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標		
リゾートトラスト	折り紙で折った生き物に10年後の地球へのメッセージを書いて未来に届ける活動「おりがみアクション」を2011年から継続して活動しています。 IUCNが4年に一度開催する世界自然保護会議(2016年・ハワイ)では、IUCN-Jから招待を受け、「おりがみアクション」を世界に向けて実施し、経団連自然保護協議会 二宮会長や野中ともよ様も参加されました。		4	17						1
リゾートトラスト	当社一部のホテルでは、レインフォレスト・アライアンス認証農園産のコーヒー豆(国際非営利団体であるレインフォレスト・アライアンス認証農園産が推進する基準に従い自然環境に配慮して適正な労働環境で作られたもの)を使用しています。 お客様に珈琲を召し上がっていただくことで、熱帯雨林の自然保護や労働者の支援につながっています。		1	8						4
リコー	えなの森プロジェクト (グループ所有林の保全活動)	<a href="http://jp.ricoh.com/ecology/biodiversity/contribution/ena_forest.html">http://jp.ricoh.com/ecology/biodiversity/contribution/ena_forest.html</a>	4	13	15	17				5
リコー	メキシコ オアハカ州・チアパス州マングローブの再生。 ～マングローブ伐採によって渡り鳥、絶滅危惧種の安住の地が危機に。森林、湿地の再生と地域住民の生計確保を目指して～	<a href="http://jp.ricoh.com/ecology/ecosystem/info.html#07">http://jp.ricoh.com/ecology/ecosystem/info.html#07</a>	4	11	13	15	17			5
リコー	沖縄やんばる森林保全 ～かけがえのなさに気づけば、森は未来に残される。固有の生物たちを育む森を受け継ぐために～	<a href="http://jp.ricoh.com/ecology/ecosystem/info.html#02">http://jp.ricoh.com/ecology/ecosystem/info.html#02</a>	4	11	13	15	17			5
リコー	長野黒姫アファンの森保全 ～人が適切に関わることで、森の再生能力を高める。生物も人も共に生きる森づくり～	<a href="http://jp.ricoh.com/ecology/ecosystem/info.html#01">http://jp.ricoh.com/ecology/ecosystem/info.html#01</a>	4	13	15	17				5

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号						愛知 目標
菱電商事	地球環境保全活動 例)東京グリーンシップ・アクション(清瀬市)、マングローブ植林活動(タイ王国)、「ウェルカメクリーン作戦」(浜松市)他、多数の国内外の地球環境保全活動に継続参加。	<a href="http://www.rayoden.co.jp/img/csr/environment/sustainability/2017.pdf">http://www.rayoden.co.jp/img/csr/environment/sustainability/2017.pdf</a>	7	13	14	15		5	
ルネサス エレクトロニクス	当社の環境行動指針:第1番目に、「研究開発・設計・調達・生産・販売・流通・使用・廃棄にいたる全ライフサイクルで環境に配慮した半導体製品を創出し、社会に貢献します」と掲げており、「エコプロダクト活動(環境配慮型製品の創出)」に関する内容を掲載しております。	<a href="https://www.renesas.com/jp/ja/about/company/csr/pdf/2018-environment-ja.pdf">https://www.renesas.com/jp/ja/about/company/csr/pdf/2018-environment-ja.pdf</a> 環境レポート P12からP14	12	15				4	
ルネサス エレクトロニクス	ルネサスセミコンダクタマニュファクチャリング 山口工場では生物多様性保全活動として有帆川の底生生物調査や鳥類生息調査を実施しています。	<a href="https://www.renesas.com/jp/ja/about/company/csr/pdf/2018-environment-ja.pdf">https://www.renesas.com/jp/ja/about/company/csr/pdf/2018-environment-ja.pdf</a> 環境レポート P16	15					15	
ルネサス エレクトロニクス	当社グループは、森林保全活動を行っています。2017年度は、熊本県の川尻工場で42.29トンのCO2吸収認証書をいただきました。	<a href="https://www.renesas.com/jp/ja/about/company/csr/pdf/2018-environment-ja.pdf">https://www.renesas.com/jp/ja/about/company/csr/pdf/2018-environment-ja.pdf</a> 環境レポート P16	15					15	



企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号					愛知 目標	
レンゴー	事業所／工場敷地内でのビオトープ造成。 自然と親しみ生物多様性の重要性を考える機会の提供として、工場にビオトープを設置し、地元の団体と協働で蛍の生育を行っている。	環境・社会報告書2018 24頁参照 <a href="https://www.rengo.co.jp/environment/img/houkoku2018_pdf/houkoku2018_a7.pdf">https://www.rengo.co.jp/environment/img/houkoku2018_pdf/houkoku2018_a7.pdf</a>	15						5
レンゴー	八潮、尼崎、利根川事業所で機密古紙の受け入れを開始し、機密古紙を取扱うため情報セキュリティー管理のISO27001の認証を取得。 臭気探知犬を採用し、板紙原料の禁忌品の臭いの付いた古紙の混入防止の取組みを強化し、古紙の品質による製品トラブルを減らし、古紙利用率の向上につなげている。	<a href="https://www.rengo.co.jp/environment/koshi.html">https://www.rengo.co.jp/environment/koshi.html</a>	12	15					7
レンゴー	板紙用パルプ原材料の持続可能な森林資源からの調達とFSC認証パッケージ製品の供給体制の確立。	環境・社会報告書2018 27頁参照 <a href="https://www.rengo.co.jp/environment/img/houkoku2018_pdf/houkoku2018_b2.pdf">https://www.rengo.co.jp/environment/img/houkoku2018_pdf/houkoku2018_b2.pdf</a>	9	12	15				7
ローソン	MACHI café の提供・販売。	<a href="http://www.lawson.co.jp/company/activity/ems/index.html">http://www.lawson.co.jp/company/activity/ems/index.html</a>	2	12	13	15			
ローソン	ローソンファームの展開。	<a href="http://www.lawson.co.jp/company/activity/ems/index.html">http://www.lawson.co.jp/company/activity/ems/index.html</a>	2	3	6	12	15		

企業名	具体的な活動	参考資料 (URLなど)	該当するSDGs番号	愛知 目標
ローソン	学校緑化活動、森林整備活動。	<a href="http://www.lawson.co.jp/company/activity/ems/index.html">http://www.lawson.co.jp/company/activity/ems/index.html</a>	4 6 13 15	
ローソン	省エネ・創エネ施策の実績・検証。	<a href="http://www.lawson.co.jp/company/activity/ems/index.html">http://www.lawson.co.jp/company/activity/ems/index.html</a>	7 9 11 13	

以上